

広 報 資 料

(市政, 経済同時)

平成 21 年 7 月 16 日

京 都 市 産 業 観 光 局

(担当: 商工部産業政策課 TEL 075-222-3325)

市内中小企業の景況について

(第 91 回京都市中小企業経営動向実態調査)

市内中小企業の経営実態, 経営動向などを把握するため, 四半期ごとに実施している「京都市中小企業経営動向実態調査」の調査結果がまとまりましたので, 報告します。

京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し, 経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 平成 21 年 6 月
- ・ 調査対象期間 平成 21 年 4 月～6 月期 (3 箇月実績) / 平成 21 年 7～9 月期 (3 箇月見通し)
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 380 社, 非製造業 420 社, 計 800 社に対しアンケートを送付。533 社が回答 (回収率 66.6%)。

業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	255 (47.8)	非製造業	278 (52.2)
西陣	26 (4.9)	卸売	70 (13.1)
染色	39 (7.3)	小売	58 (10.9)
印刷	26 (4.9)	情報通信	24 (4.5)
窯業	23 (4.3)	飲食・宿泊	33 (6.2)
化学	19 (3.6)	サービス	51 (9.6)
金属	23 (4.3)	建設	42 (7.9)
機械	28 (5.3)	不明	0 (0.0)
その他の製造	71 (13.3)	合 計	533 (100.0)

➤ DI=Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)

増加, 上昇などと回答した企業の企業割合から, 減少, 低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として, それより上である場合は, 上向き傾向を表す回答が多いことを示し, 下である場合は, 下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

➤ 中小企業の定義

中小企業基本法に基づき, 業種別に以下のとおりを設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業, その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信, 飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については, インターネットホームページでも御覧いただけます。

URL http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-11-0-0_1.html

調査結果概要

1. 景気動向調査について

- 製造業、非製造業ともに、厳しい経済環境を背景とした設備投資意欲の低迷や一般消費動向の停滞などにより業況の悪化する企業が多く、企業景気DIは前期よりも更に低下し、10ポイント台の低水準が続く。観光関連の企業景気DIは、市内で新型インフルエンザ感染者が発生した影響もあり、平成9年II期の集計開始以来過去最低の水準に。
- 来期の企業景気見通しDIは、製造業、非製造業ともに、営業努力や先行きへの期待感などにより若干上昇。しかしながら10ポイント台の水準であり、景気の不透明感は続く。

(1) 今期実績 平成21年4月～6月期

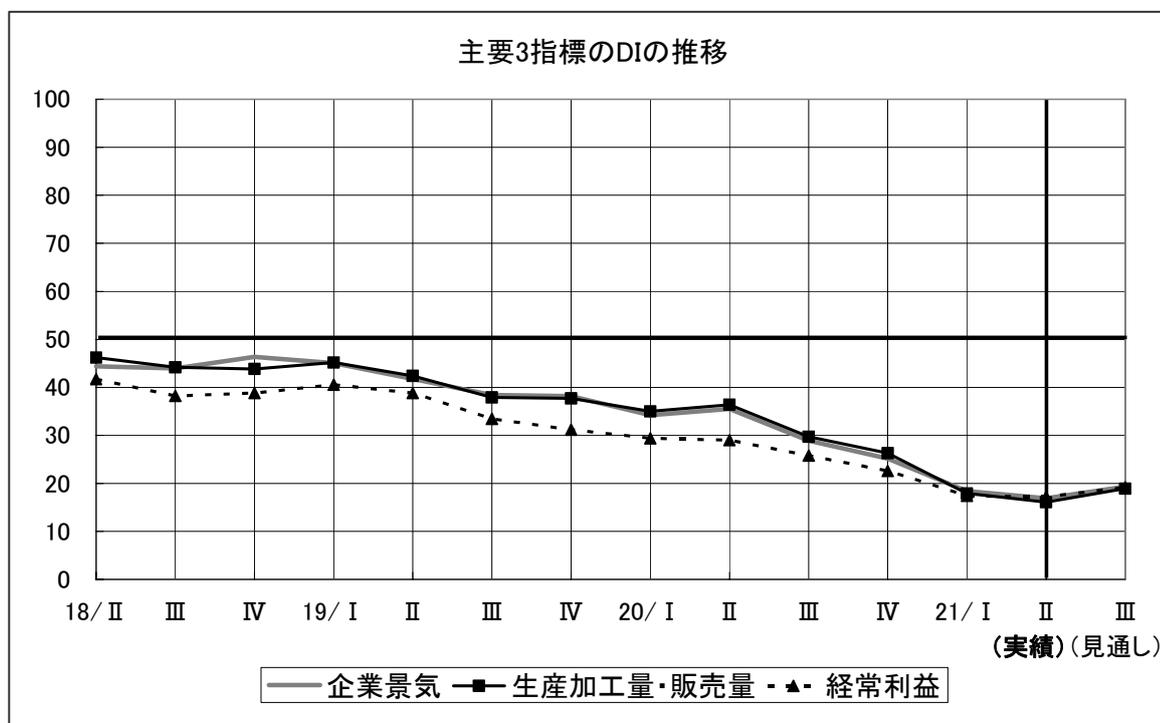
今期（平成21年4月～6月期）の全業種の主要3指標DIは、企業景気DIが16.9と前期と比較し、1.5ポイントの低下となった。生産加工量・販売量DIは、16.1で同1.8ポイント低下、経常利益DIは、17.2で同0.2ポイントの低下となった。

・今期実績

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	16.9 (▼ 1.5)	16.1 (▼ 1.8)	17.2 (▼ 0.2)
(製造業)	14.2 (▼ 1.1)	14.0 (▼ 2.3)	14.3 (△ 0.3)
(非製造業)	19.3 (▼ 1.8)	18.3 (▼ 1.2)	19.8 (▼ 0.9)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

・主要3指標のDIの推移



平成10年IV期以来、10年3箇月ぶりに10ポイント台へと落ち込んでいた前期の企業景気DIが、今期更に低下した。

製造業においては、「延期となっていた案件の受注があった」（南区／化学）、「一部の得意先において工場の稼働率が改善され、受注が戻ってきた」（南区／金属）、「新規開発製品の販売が堅調」（右京区／その他の製造）、「環境問題に配慮した商品開発が奏功し受注が増加」（東山区／染色）、「新素材の開発に伴い受注が比

較的安定」(伏見区/窯業)のように、一部の得意先での業況改善に伴う受注量の回復、新商品や新素材の開発などの自助努力により、化学、金属、その他の製造、染色、窯業の企業景気DIが若干ながら改善した。

しかしながら、「リーマンショック以降そのあおりで不況が続いており、売り上げ、利益ともに減少」(南区/化学)、「経済不況の中、液晶や半導体関連向けの受注が回復しない」(南区/金属)、「昨年の秋頃から悪化した受注が本格的に回復しない」(左京区/機械)のように、昨年9月の米国証券大手リーマン・ブラザーズに端を発する金融不安を背景とした景気の停滞感も依然強く、化学、金属、機械の企業景気DIは一桁台にとどまった。

また、「得意先における業績悪化が顕著で受注が激減」(下京区/印刷)、「大手得意先の業況悪化による受注減少が大きい」(右京区/印刷)など、得意先の業況悪化を背景に印刷の企業景気DIは低下しており、地場産業の西陣においても、「一般消費者の購買意欲の停滞で受注量が減少」(上京区/西陣)、「若者の着物離れにより販売数量が低下」(上京区/西陣)など、一般消費動向の低迷や和装需要の減退により企業景気DIが大きく落ち込み、製造業全体の景況感を押し下げた。

非製造業においては、「受注条件は厳しいが積極的に下請工事の受注をしているため、売り上げは増加」(左京区/建設)、「独自のオリジナル商品の販売展開で、薄利ながら売り上げは増加」(下京区/卸売)、「インターネット上での販売戦略が好転し売上増加」(南区/小売)のように、積極的な営業活動、独自の商品企画や販売戦略が奏功し、景況感の改善の声も聞かれた。

反面、「得意先の小売店の業績不振により受注量も減少」(左京区/卸売)、「新型インフルエンザ問題により来店客数が落ち込んだ」(北区/小売)、「新型インフルエンザの影響は甚大」(左京区/飲食・宿泊)、「消費マインドが冷え込み、節約志向も高まっている」(伏見区/サービス)といった声も多く、卸売と小売の企業景気DIはほぼ横ばいにとどまっている。飲食・宿泊の企業景気DIは、前期に続き非製造業の中で最低水準を更新した。また、「企業における設備投資計画の縮小、中止により受注が減少」(下京区/情報通信)、「不況によりIT(情報技術)関連の投資が抑制され、売り上げ減少」(中京区/情報通信)と、得意先の業績低迷を背景とした設備投資計画の中止や抑制があり、情報通信の企業景気DIも落ち込むなど、非製造業全体の景気DIも低下した。

観光関連についても、「新型インフルエンザによる観光客離れが激しく売り上げは減少」(東山区/小売)、「新型インフルエンザの影響で観光客や修学旅行生が減少し業況が悪化」(上京区/飲食・宿泊)など、新型インフルエンザ感染者が市内で発生した影響もあり、企業景気DIは平成9年II期の集計開始以来過去最低の数値となった。

今回の調査では、京都市内の一部の中小企業において、業況の改善傾向にある企業からの受注量の回復及び新商品の開発や自社独自の販売戦略などにより、景況感の上昇の声が聞かれた。しかしながら、世界的に影響を及ぼしたリーマンショック以降受注状況が依然悪化している製造業は多く、一般消費動向も停滞していることから、製造業、非製造業ともに企業景気DIが低下する結果となった。なお、地場産業の西陣では和装需要の縮小により景況感が大きく悪化しており、更に今回は、新型インフルエンザの市内感染者が発生した影響も伴って、飲食店や宿泊施設などの観光関連業種における業績の低迷が顕著となっており、厳しい景気動向からの改善は見られない状況である。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種は4業種、いずれも低下した業種は6業種である。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
染色	10.5 (△ 2.8)	7.7 (△ 3.9)	7.9 (△ 0.2)
金属	4.3 (△ 1.7)	4.3 (△ 1.7)	6.5 (△ 3.9)
その他の製造	22.5 (△ 0.9)	26.4 (△ 2.6)	24.3 (△ 6.6)
小売	23.3 (△ 0.4)	21.9 (△ 5.8)	25.0 (△ 3.4)
<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
西陣	5.8 (▼ 10.9)	5.8 (▼ 12.7)	7.7 (▼ 7.7)
サービス	20.0 (▼ 8.1)	18.1 (▼ 5.0)	23.3 (▼ 2.2)
情報通信	25.0 (▼ 2.1)	31.8 (▼ 6.8)	26.1 (▼ 3.1)
印刷	25.0 (▼ 1.9)	21.2 (▼ 7.6)	15.4 (▼ 7.7)
飲食・宿泊	7.6 (▼ 1.8)	8.6 (▼ 3.1)	10.0 (▼ 3.3)
機械	8.9 (▼ 0.4)	8.9 (▼ 0.4)	8.9 (▼ 2.2)

注：カッコ内は前期との差(今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。)

(2) 来期見通し 平成21年7月～9月期

来期（平成21年7月～9月期）の全業種の主要3指標見通しDIは、企業景気DIが19.3となり、今期と比較し2.4ポイント上昇した。生産加工量・販売量DIは、18.9で同2.8ポイント上昇、経常利益DIは、19.2で同2.0ポイントの上昇となった。

・来期見通し

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	19.3 (△ 2.4)	18.9 (△ 2.8)	19.2 (△ 2.0)
(製造業)	16.6 (△ 2.4)	15.7 (△ 1.7)	16.3 (△ 2.0)
(非製造業)	21.7 (△ 2.4)	22.1 (△ 3.8)	21.8 (△ 2.0)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇を示す。）

製造業では、「電気機器の受注状況が依然低迷しており、先行きが不透明」（右京区／その他の製造）、「主力得意先の業績不振が続いており、当社の売り上げの伸びが期待できない」（南区／その他の製造）といったように、得意先における業績回復の遅れから先行きの見通しが立たないなど、その他の製造の企業景気見通しDIは低下している。

一方、「成約はともかく案件自体は増加傾向」（右京区／化学）、「大手企業の在庫調整の緩和を背景に、得意先からの受注も改善してくるのではないかと」（南区／金属）、「太陽光発電装置関連の部品受注が増加傾向」（南区／機械）、「ハイブリッドカー向けの部品試作依頼がある」（伏見区／機械）のように、得意先の在庫調整が一段落し稼働率が上昇に転じる兆しがあるほか、政府の経済、環境対策の一環により一部の分野にて受注や商談の増加が見られるなど、景況感改善の声もある。

また、「他社との差別化をはかったインターネットによる通販印刷が堅調」（中京区／印刷）、「着物の良さを体験する企画を推進しており、今後ある程度の受注回復につながる」（上京区／西陣）、「新市場向けの営業開拓が進んでおり、受注の増加が期待できる」（右京区／染色）といった、他社との差別化をはかる営業展開、独自の営業企画や営業開拓により景況感の改善を予測する業種もあり、製造業全体の企業景気見通しDIは上昇している。なお、西陣や金属の企業景気見通しDIは一桁台にとどまっている。

非製造業においては、「同業他社との単価競合により売上単価が減少」（山科区／卸売）、「一般消費動向の低迷により既存得意先の販売状況が改善しておらず、売上増加は期待できない」（右京区／卸売）など、同業他社との単価競合、得意先の業況の影響で、卸売の企業景気見通しDIは低下している。

一方、「一般顧客の嗜好に合わせた品ぞろえにより販売数量は増加傾向」（下京区／小売）、「新型インフルエンザ対策や営業活動の強化で予約キャンセルは少なくなり、7月以降の宿泊予約が戻ってきた」（下京区／飲食・宿泊）、「広告宣伝効果で若干ながら来店客数が増加傾向」（北区／サービス）、「金額の大きい新築工事案件が少ない中、ビルや住宅の改装受注に注力し受注件数を増やしている」（東山区／建設）の声のように、一般消費者のニーズの追及、対外的なPRの強化、積極的な営業展開など独自の営業努力により、小売、飲食・宿泊、サービス、建設では景況感の改善を予測しており、非製造業の企業景気見通しDIは上昇している。ただし、製造業、非製造業ともに企業景気見通しDIが上昇しているとはいえ、全体の企業景気見通しDIは19.3と10ポイント台の低水準である。

観光関連では、新型インフルエンザの風評被害の影響があり、今期はDI値が落ち込んだが、京都市、京都府、観光業界等オール京都での取組等により、観光客が戻りつつあり、来期景気見通しDIは前期並みに改善している。

リーマンショック以降、国内経済においては各種産業で減産や設備投資の停滞が続いていたが、エコカー減税や省エネ家電の購入補助などの政府による経済対策の効果が出つつあることや、大手企業の在庫調整の進展に伴い生産の持ち直しがみられるなど、景気は最悪期を脱しつつある。

市内中小企業においては、設備投資の回復や在庫調整の一巡に恩恵を受けて一部の企業においては業況が改善してきており、独自の営業企画や営業開拓等により集客数や受注件数を高める企業もあるなど、景況感上向きの声は聞かれる。しかしながら、多くの企業においては、工場の稼働がリーマンショック以前の水準に戻っていないとされ、同業他社との競合も厳しい中で受注状況も低迷している。また、一般消費動向も本格的に回復していないことから、景気の回復にはもうしばらく時間を要するものと見られる。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は8業種、いずれも低下と予測している業種は1業種となった。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
飲食・宿泊	16.7 (△ 9.1)	19.0 (△ 10.4)	16.7 (△ 6.7)
染色	17.1 (△ 6.6)	14.1 (△ 6.4)	17.9 (△ 10.0)
機械	14.8 (△ 5.9)	13.0 (△ 4.1)	14.8 (△ 5.9)
化学	10.5 (△ 5.2)	7.9 (△ 5.3)	20.6 (△ 5.9)
小売	28.1 (△ 4.8)	25.9 (△ 4.0)	28.1 (△ 3.1)
建設	21.4 (△ 4.7)	18.1 (△ 7.0)	21.3 (△ 7.5)
窯業	19.0 (△ 3.8)	18.2 (△ 5.2)	18.2 (△ 3.0)
印刷	26.0 (△ 1.0)	29.2 (△ 8.0)	18.8 (△ 3.4)

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
その他の製造	21.7 (▼ 0.8)	21.6 (▼ 4.8)	19.9 (▼ 4.4)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇，▼は低下を示す。）

・主要3指標DI業種別推移（前期／今期／来期見通し）

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
全業種	18.4	16.9	19.3	17.9	16.1	18.9	17.4	17.2	19.2
製造業	15.3	14.2	16.6	16.3	14.0	15.7	14.0	14.3	16.3
非製造業	21.1	19.3	21.7	19.5	18.3	22.1	20.7	19.8	21.8

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
製造業	15.3	14.2	16.6	16.3	14.0	15.7	14.0	14.3	16.3
西陣	16.7	5.8	7.7	18.5	5.8	7.7	15.4	7.7	7.7
染色	7.7	10.5	17.1	3.8	7.7	14.1	7.7	7.9	17.9
印刷	26.9	25.0	26.0	28.8	21.2	29.2	23.1	15.4	18.8
窯業	13.6	15.2	19.0	14.3	13.0	18.2	9.5	15.2	18.2
化学	5.0	5.3	10.5	7.5	2.6	7.9	12.5	14.7	20.6
金属	2.6	4.3	4.5	2.6	4.3	2.3	2.6	6.5	6.8
機械	9.3	8.9	14.8	9.3	8.9	13.0	11.1	8.9	14.8
その他の製造	21.6	22.5	21.7	23.8	26.4	21.6	17.7	24.3	19.9
非製造業	21.1	19.3	21.7	19.5	18.3	22.1	20.7	19.8	21.8
卸売	20.6	20.7	18.8	20.6	18.8	17.4	20.2	18.8	19.1
小売	22.9	23.3	28.1	16.1	21.9	25.9	21.6	25.0	28.1
情報通信	27.1	25.0	25.0	38.6	31.8	31.6	29.2	26.1	23.8
飲食・宿泊	9.4	7.6	16.7	11.7	8.6	19.0	13.3	10.0	16.7
サービス	28.1	20.0	20.6	23.1	18.1	26.4	25.5	23.3	21.1
建設	14.9	16.7	21.4	13.6	11.1	18.1	13.9	13.8	21.3
観光関連企業	17.9	5.7	17.8	16.3	8.8	20.0	15.4	12.2	20.7

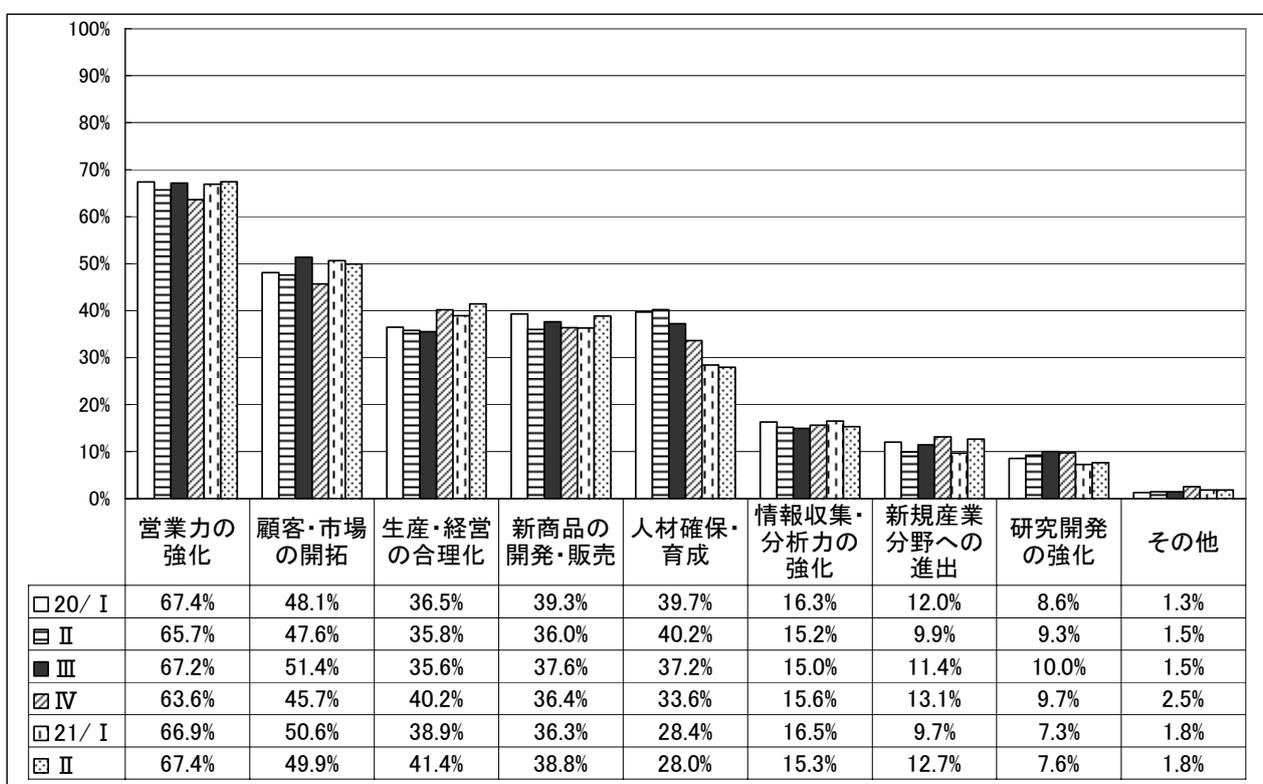
2. 当面の経営戦略について

●「営業力の強化」を挙げる企業が67.4%で引き続きトップ。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が全体の67.4%を占め、最も多くなっている。「顧客・市場の開拓」が49.9%で続き、以下「生産・経営の合理化」41.4%、「新商品の開発・販売」38.8%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位5項目の順序には変更がなく、「営業力の強化」は0.5%、「生産・経営の合理化」は2.5%、「新商品の開発・販売」も2.5%上昇している。「顧客・市場の開拓」は0.7%減少しており、「人材確保・育成」は0.4%のマイナスで4期連続での減少となっている。

その他の意見としては、「経費節減」(南区/窯業)、「更なる縮小」(下京区/卸売)といった厳しい意見がある一方で、「品質向上」(南区/機械)、「顧客満足度UP」(北区/サービス)などの前向きな意見や、「増資申請中」(東山区/情報通信)といった資金面での積極的な動きに関する意見も挙げられている。



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

3. 経営上の不安要素について

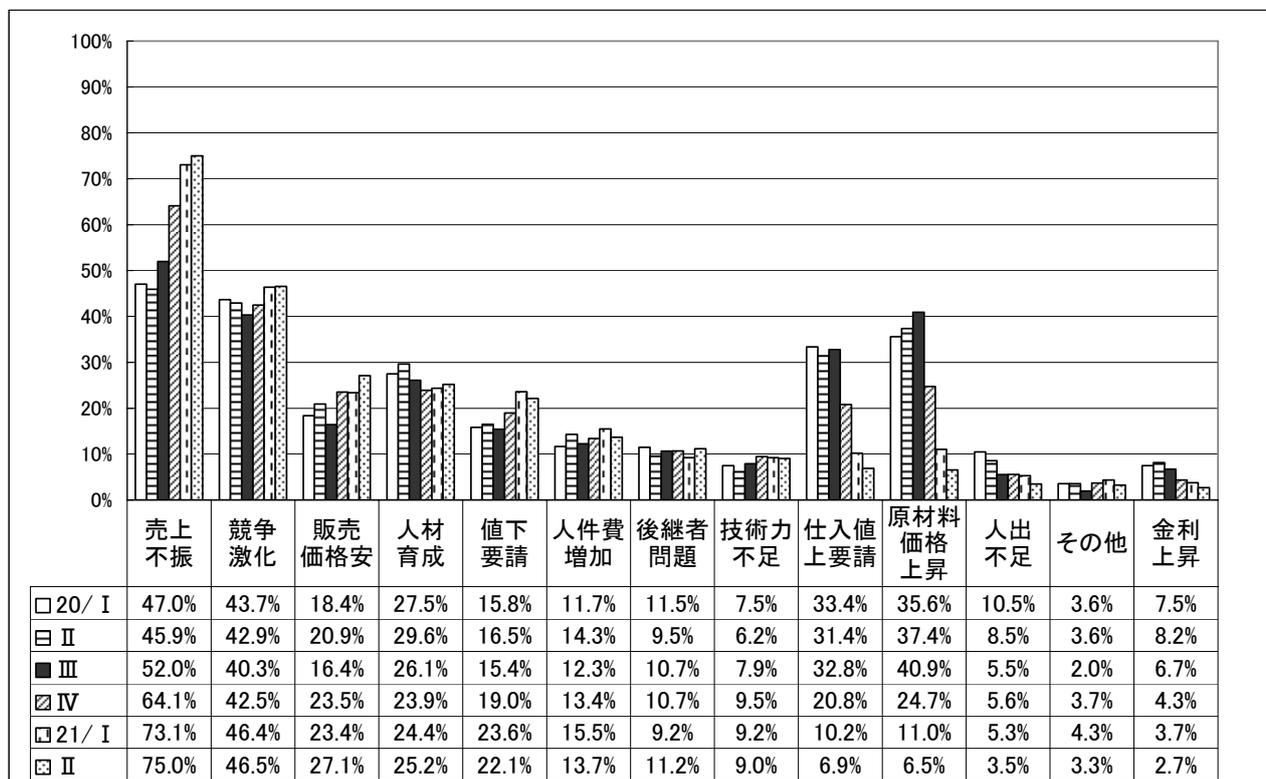
- 「売上不振」が4期連続増加し、75.0%でトップ。
- 前期比が最も高いのは、「販売価格安」3.7%。一方、3期連続減少の「仕入値上要請」、「原材料価格上昇」は前期比各3.3%、4.5%のマイナス。

経営上の不安要素としては、「売上不振」を挙げる企業が75.0%を占めており、他の要素を引き離して最も多くなっている。「競争激化」が46.5%で続き、以下「販売価格安」27.1%、「人材育成」25.2%、「値下要請」22.1%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位1位の「売上不振」は1.9%の増加で4期連続増であり、以下「競争激化」が0.1%、「販売価格安」が3.7%、「人材育成」が0.8%の増加となっている。一方、「値下要請」、「人件費増加」が順に1.5%、1.8%の減少となっている。

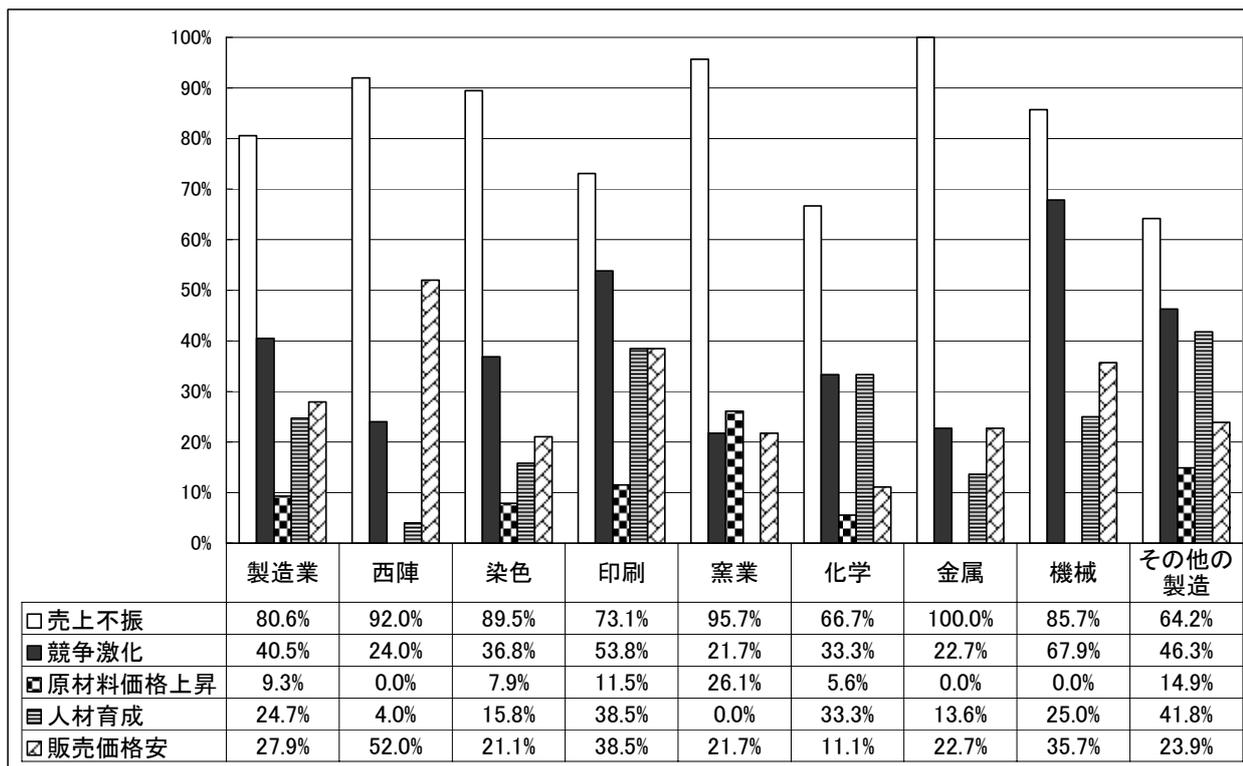
「原材料価格の上昇」については、平成20年は大きな不安要素となっていたが、平成21年に入りその影響は緩和されている。

その他の意見の中では、「資金繰り」と回答している企業が2社あり、今後の景気の動向に企業は不安を感じている。

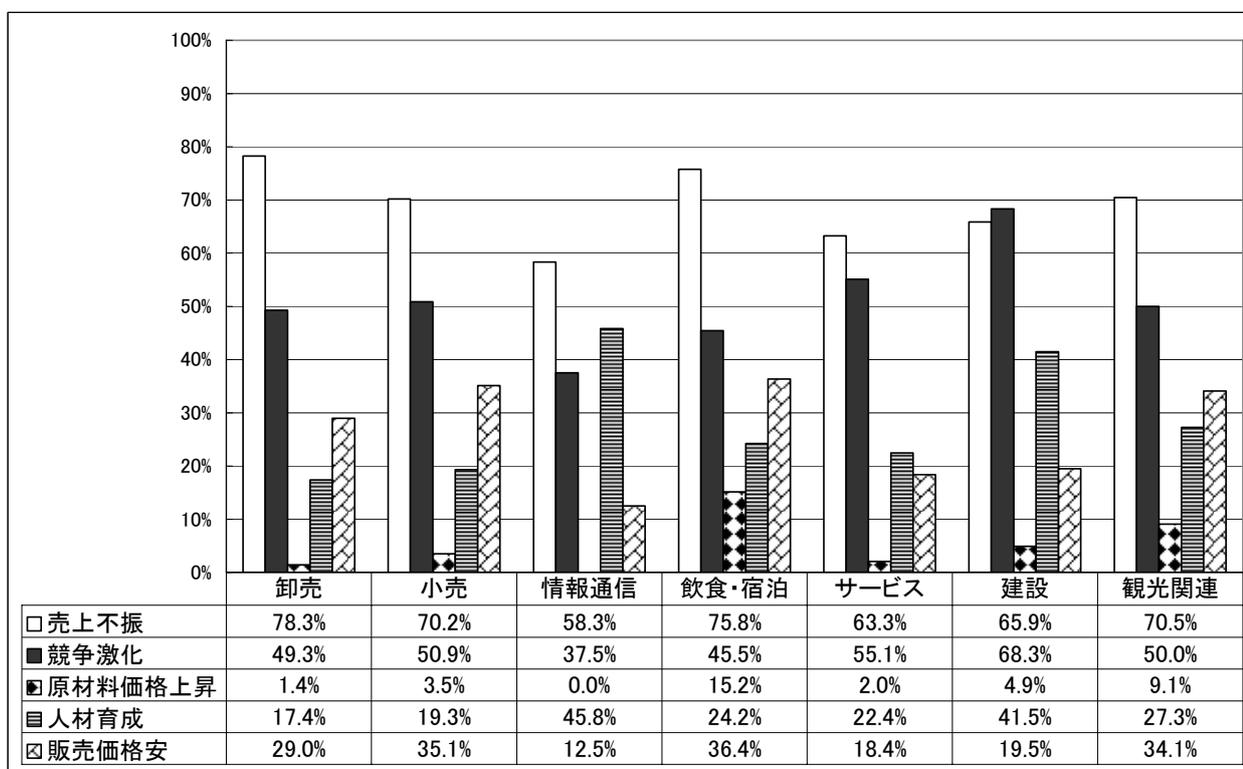


この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

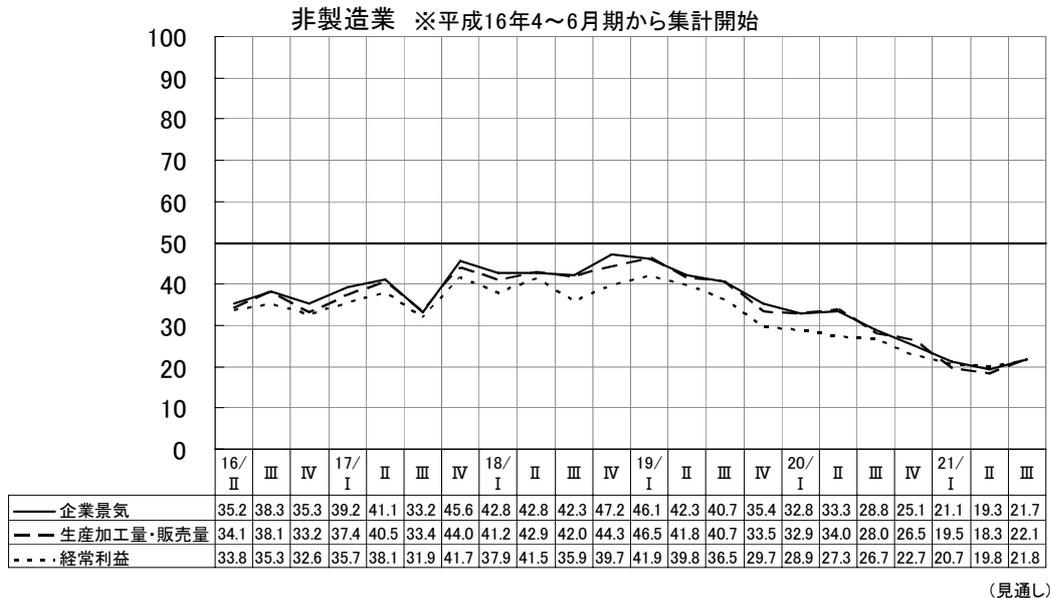
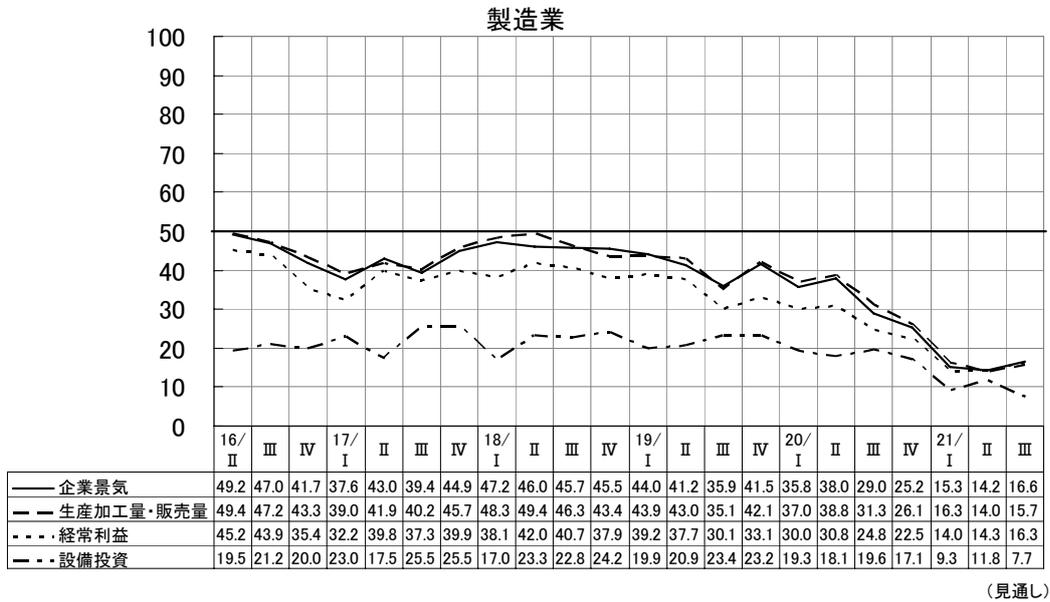
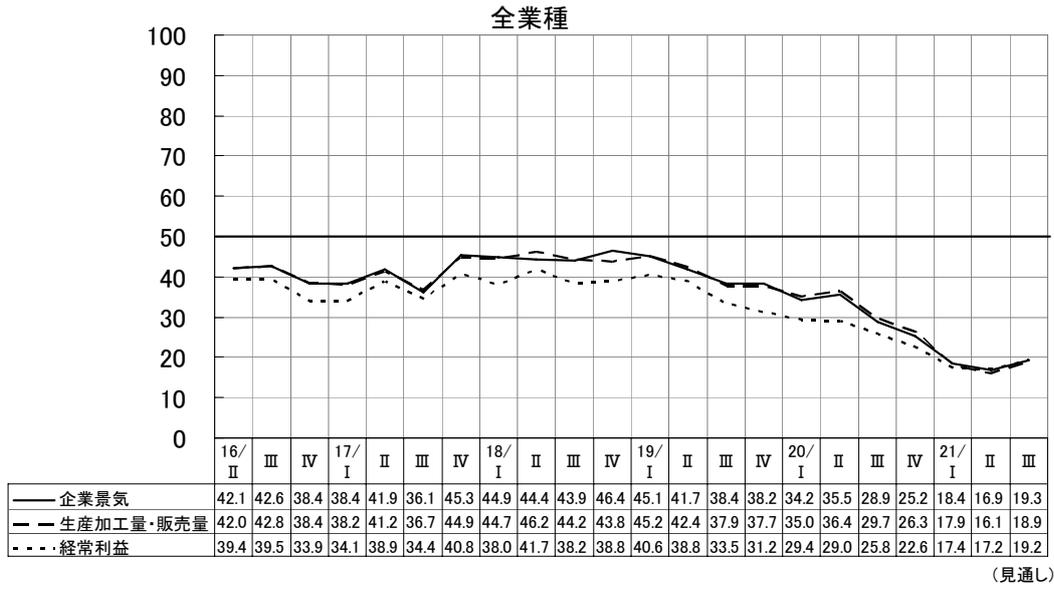
・経営上の不安要素・製造業主要回答



・経営上の不安要素・非製造業主要回答

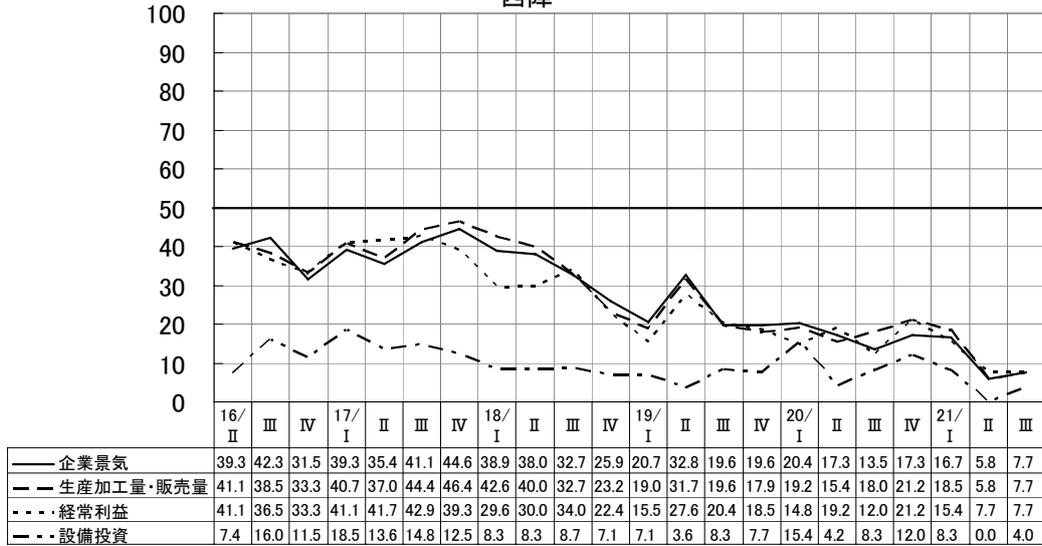


参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。



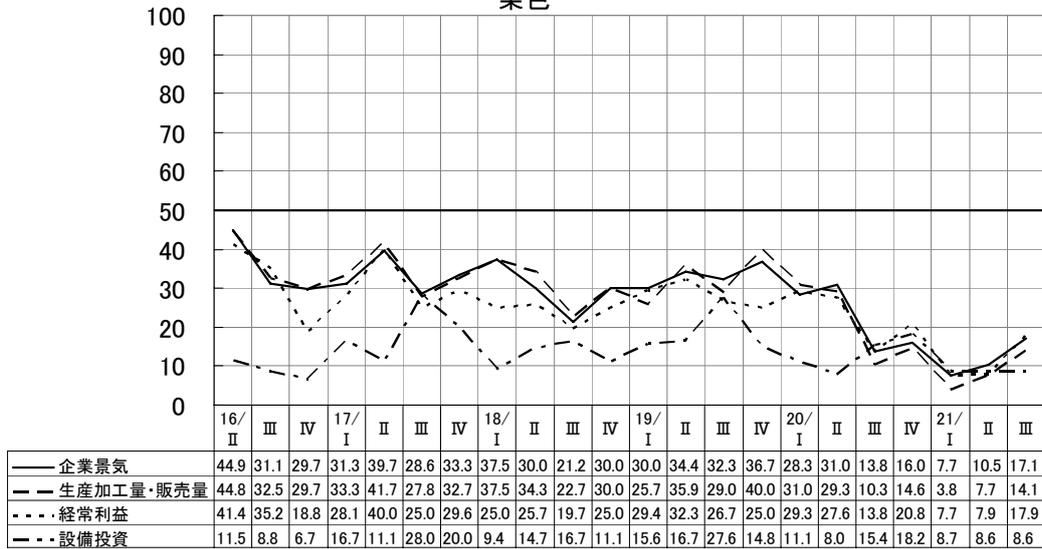
参考2：業種別主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



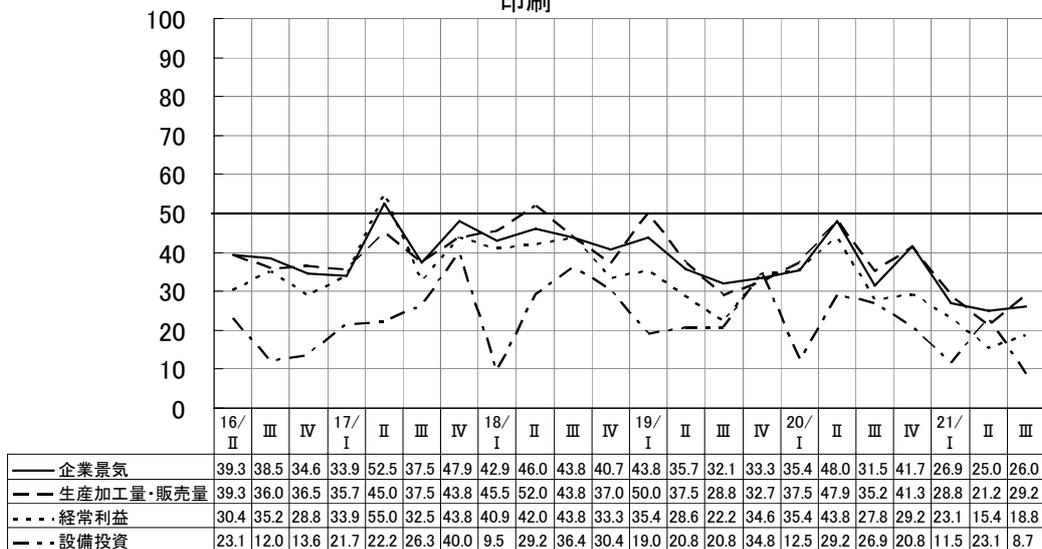
(見通し)

染色



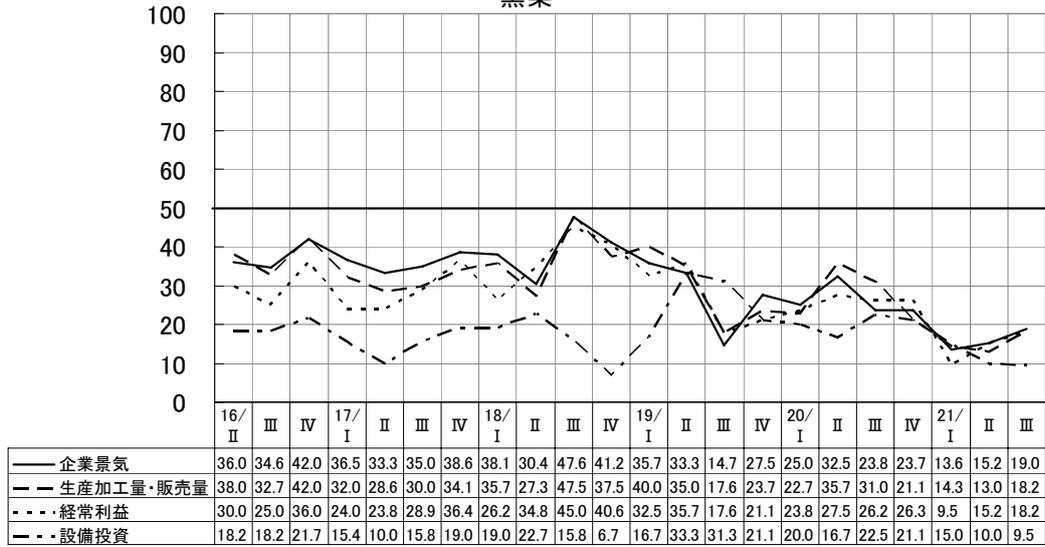
(見通し)

印刷



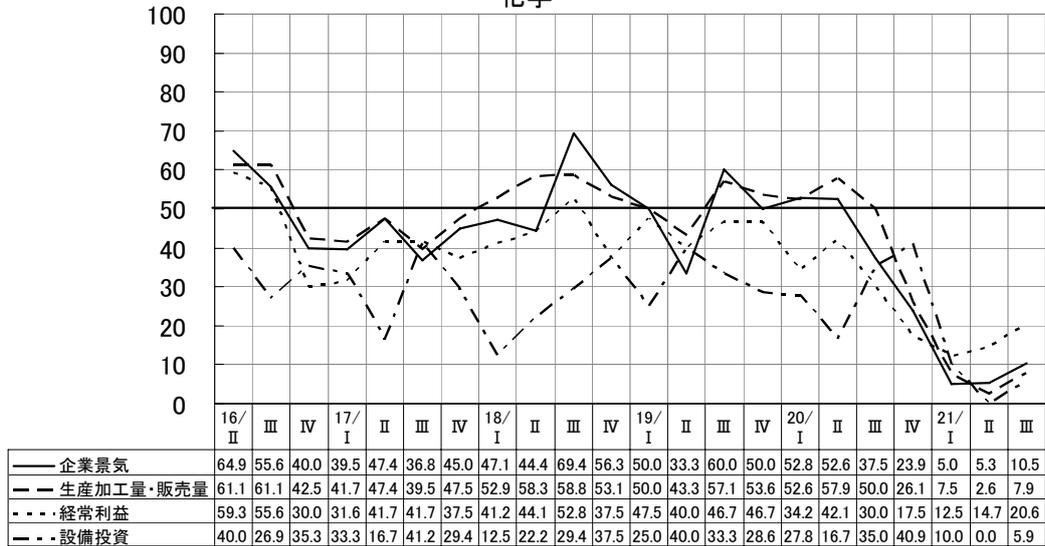
(見通し)

窯業



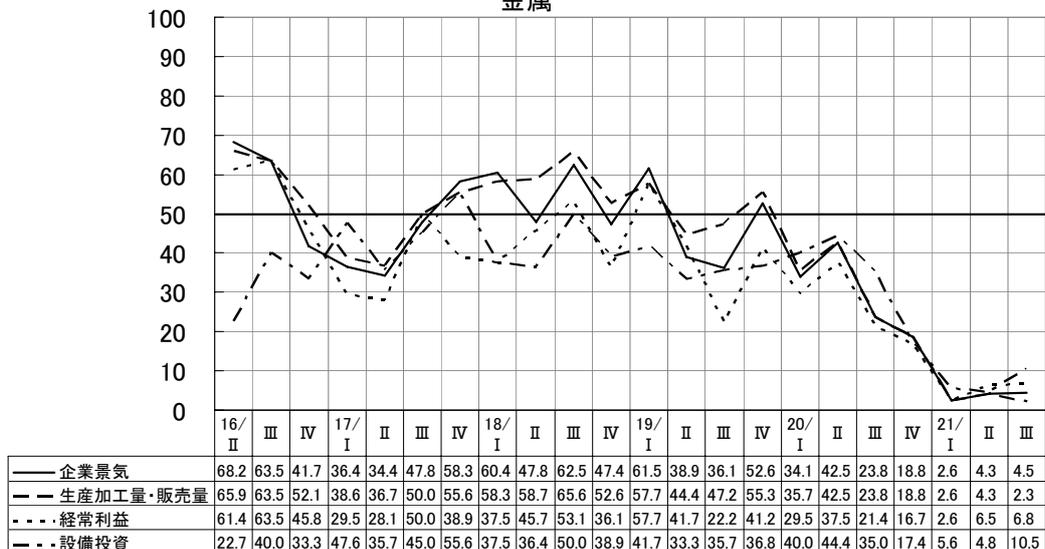
(見通し)

化学



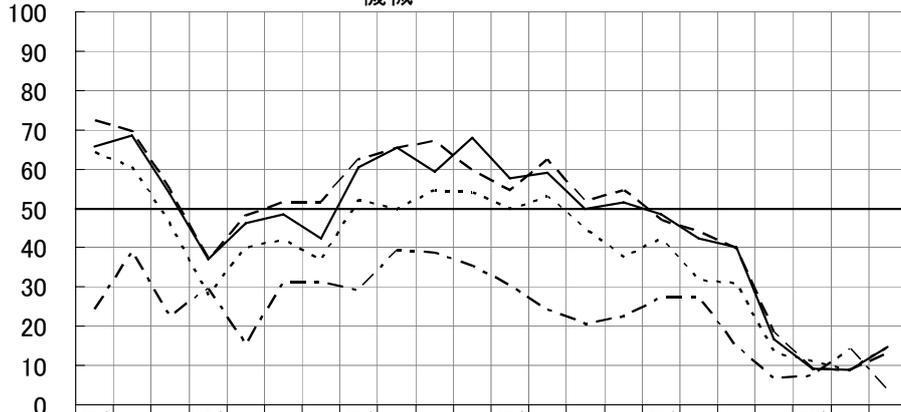
(見通し)

金属



(見通し)

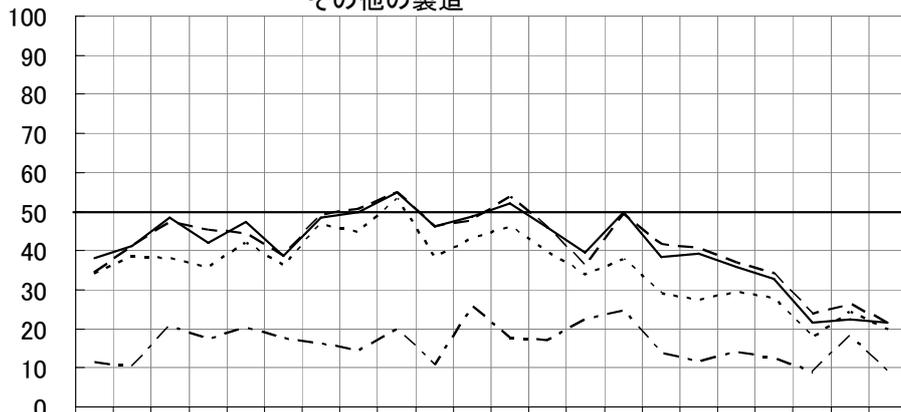
機械



	16/II	III	IV	17/I	II	III	IV	18/I	II	III	IV	19/I	II	III	IV	20/I	II	III	IV	21/I	II	III
— 企業景気	65.8	68.4	53.8	37.0	46.3	48.4	42.4	60.4	65.5	59.4	68.1	57.6	59.1	50.0	51.6	48.5	42.4	40.0	16.7	9.3	8.9	14.8
- - 生産加工量・販売量	72.4	69.8	55.0	37.0	48.1	51.6	51.5	62.5	65.5	67.2	59.7	54.7	62.5	51.7	54.7	47.1	43.9	39.7	18.3	9.3	8.9	13.0
- - - 経常利益	64.5	60.6	46.3	27.8	40.0	42.2	36.8	52.1	50.0	54.7	54.2	50.0	53.0	44.8	37.5	42.4	31.8	31.0	13.3	11.1	8.9	14.8
- . - 設備投資	24.3	38.9	22.5	29.6	15.4	31.3	31.3	29.2	39.3	38.7	35.3	30.3	24.2	20.7	22.6	27.3	27.3	14.8	6.7	7.4	14.3	3.7

(見通し)

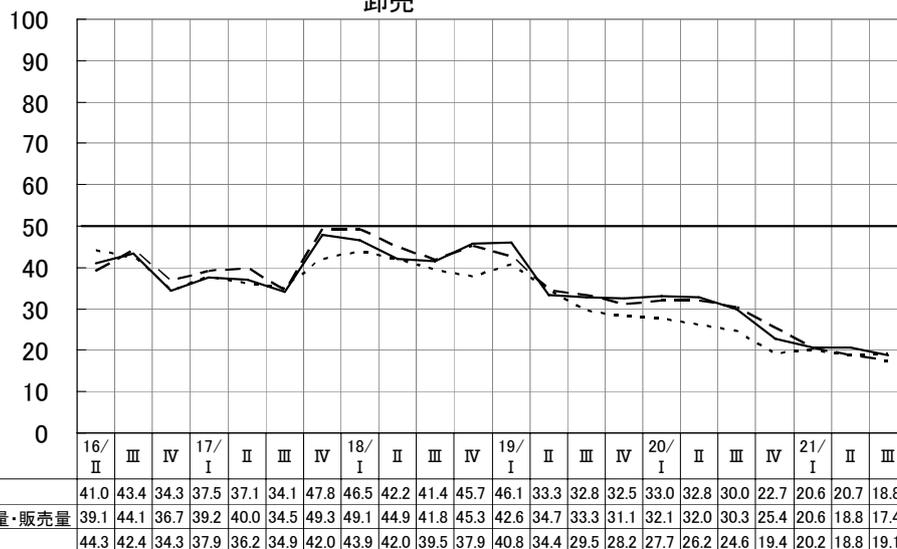
その他の製造



	16/II	III	IV	17/I	II	III	IV	18/I	II	III	IV	19/I	II	III	IV	20/I	II	III	IV	21/I	II	III
— 企業景気	38.1	41.3	48.3	42.1	47.4	38.5	48.5	50.0	55.0	46.2	48.6	52.2	45.9	39.4	50.0	38.4	39.3	35.9	32.8	21.6	22.5	21.7
- - 生産加工量・販売量	34.6	41.3	47.4	45.4	44.6	38.5	49.2	50.7	55.0	46.1	47.9	53.8	45.9	36.0	49.3	41.7	40.7	37.0	34.3	23.8	26.4	21.6
- - - 経常利益	34.2	38.8	38.1	35.9	42.1	36.1	46.9	44.9	53.3	38.3	43.1	46.3	39.7	33.8	37.7	29.2	27.5	29.3	28.0	17.7	24.3	19.9
- . - 設備投資	11.4	10.5	20.8	17.2	20.4	17.5	16.4	14.5	20.0	10.5	25.8	17.7	17.2	22.4	24.6	13.8	11.9	14.1	12.7	9.0	18.2	9.0

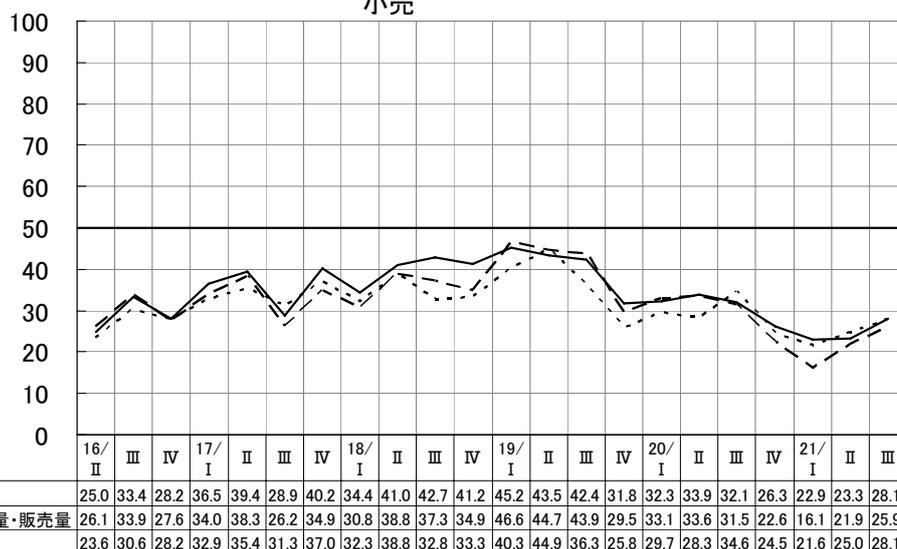
(見通し)

卸売



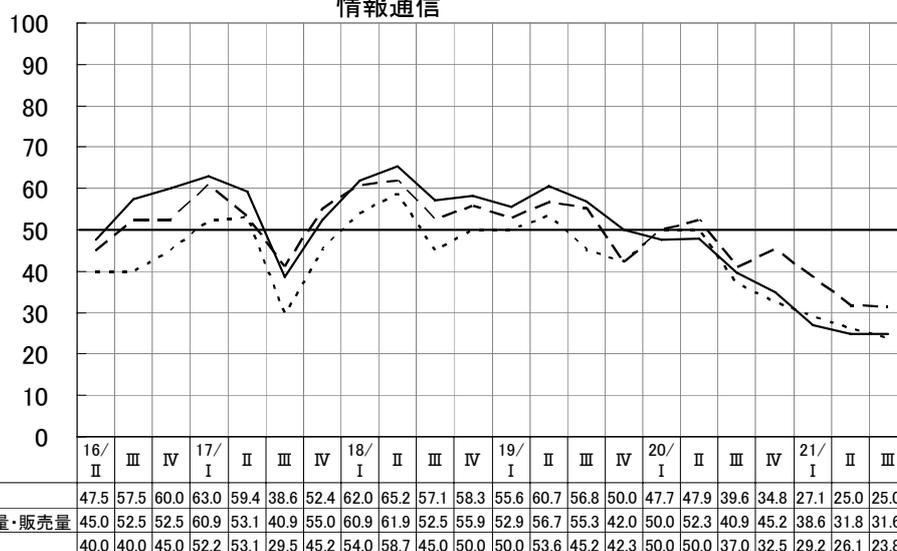
(見通し)

小売



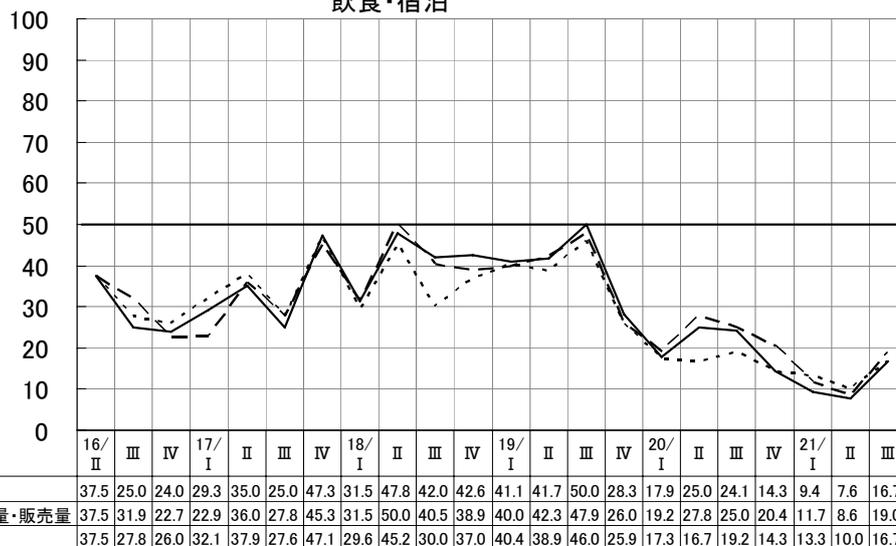
(見通し)

情報通信



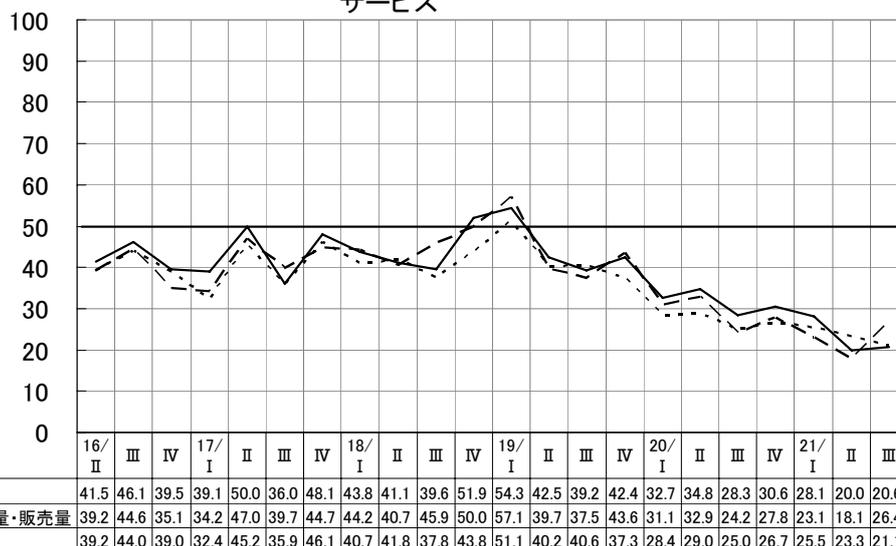
(見通し)

飲食・宿泊



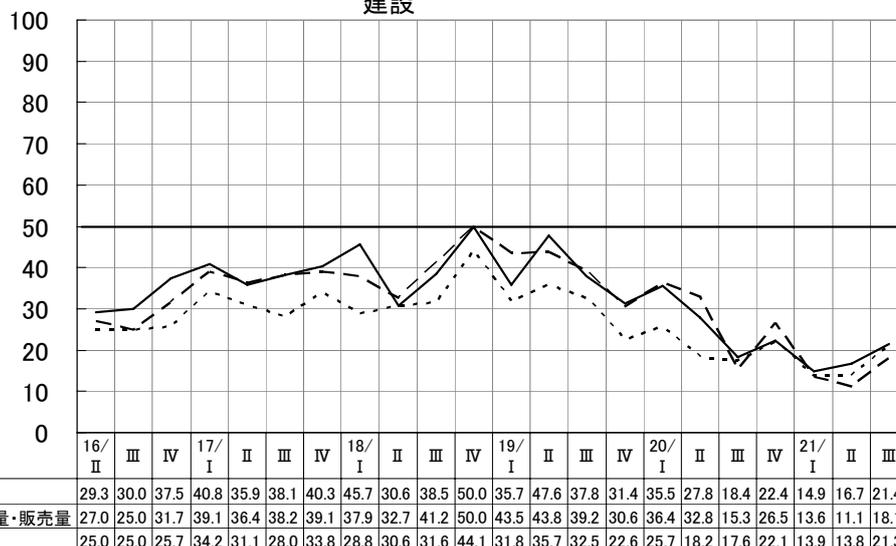
(見通し)

サービス



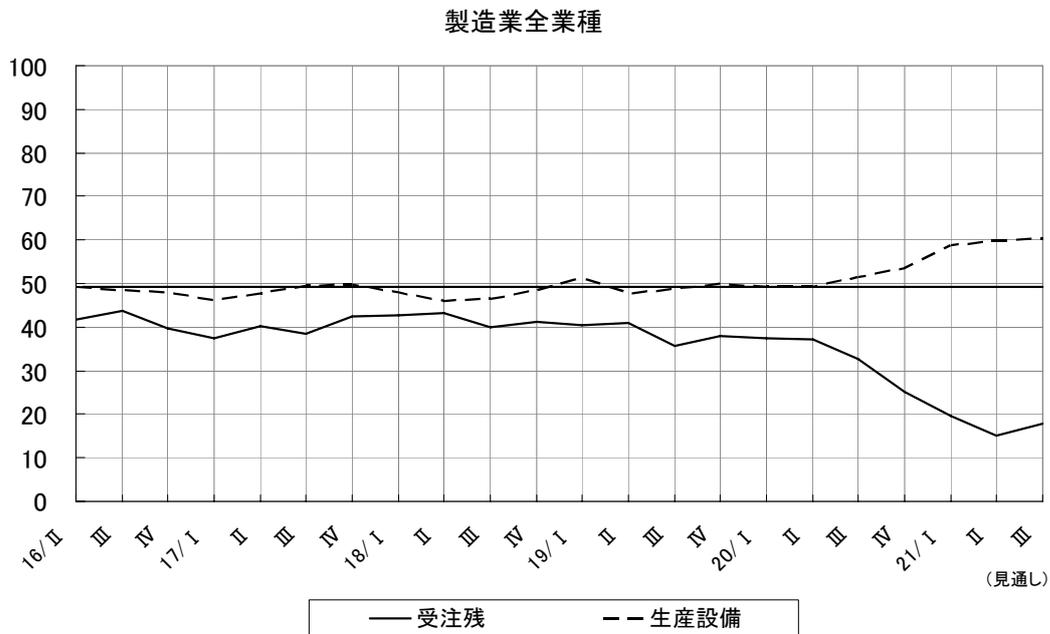
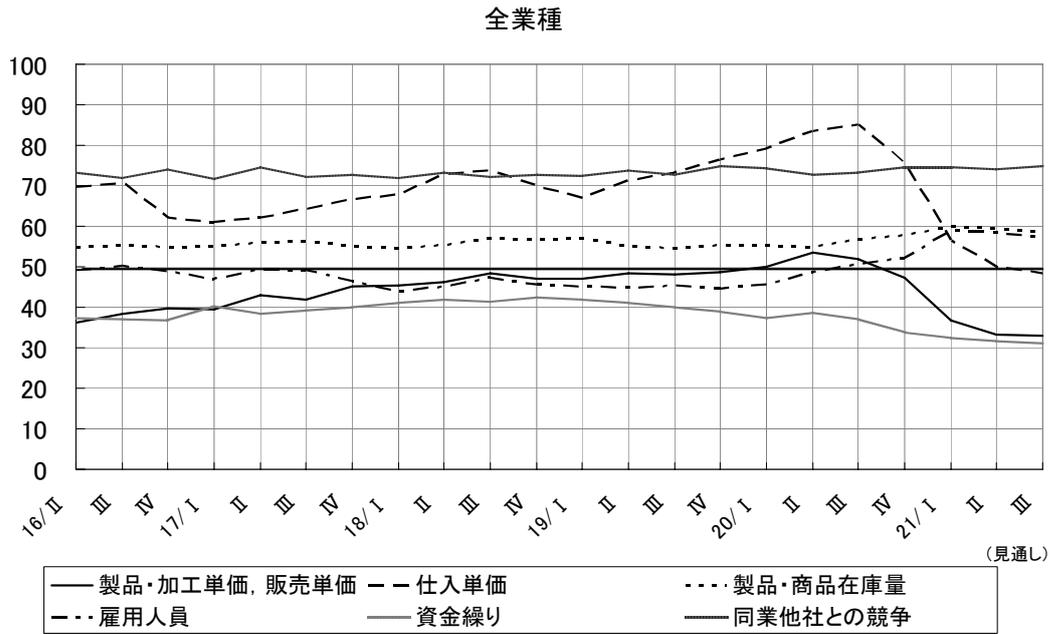
(見通し)

建設

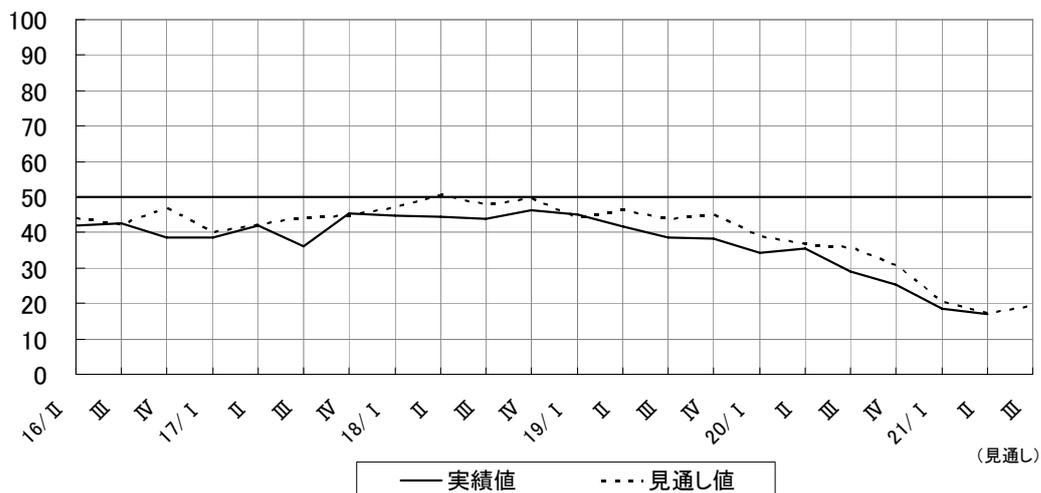


(見通し)

参考3：業種別主要3指標以外のDI推移



参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



調査結果詳細

(1) 景気動向について.....	17
企業景気.....	17
生産加工量・販売量.....	19
経常利益.....	21
製品・加工単価, 販売単価.....	23
仕入単価.....	25
製品・商品在庫量.....	27
雇用人員.....	29
資金繰り.....	31
同業他社との競争.....	33
受注残.....	35
生産設備.....	36
設備投資.....	37
(2) 当面の経営戦略について.....	38
(3) 経営上の不安要素について.....	47
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	57

注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

(1) 景気動向について

1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移 (全体)

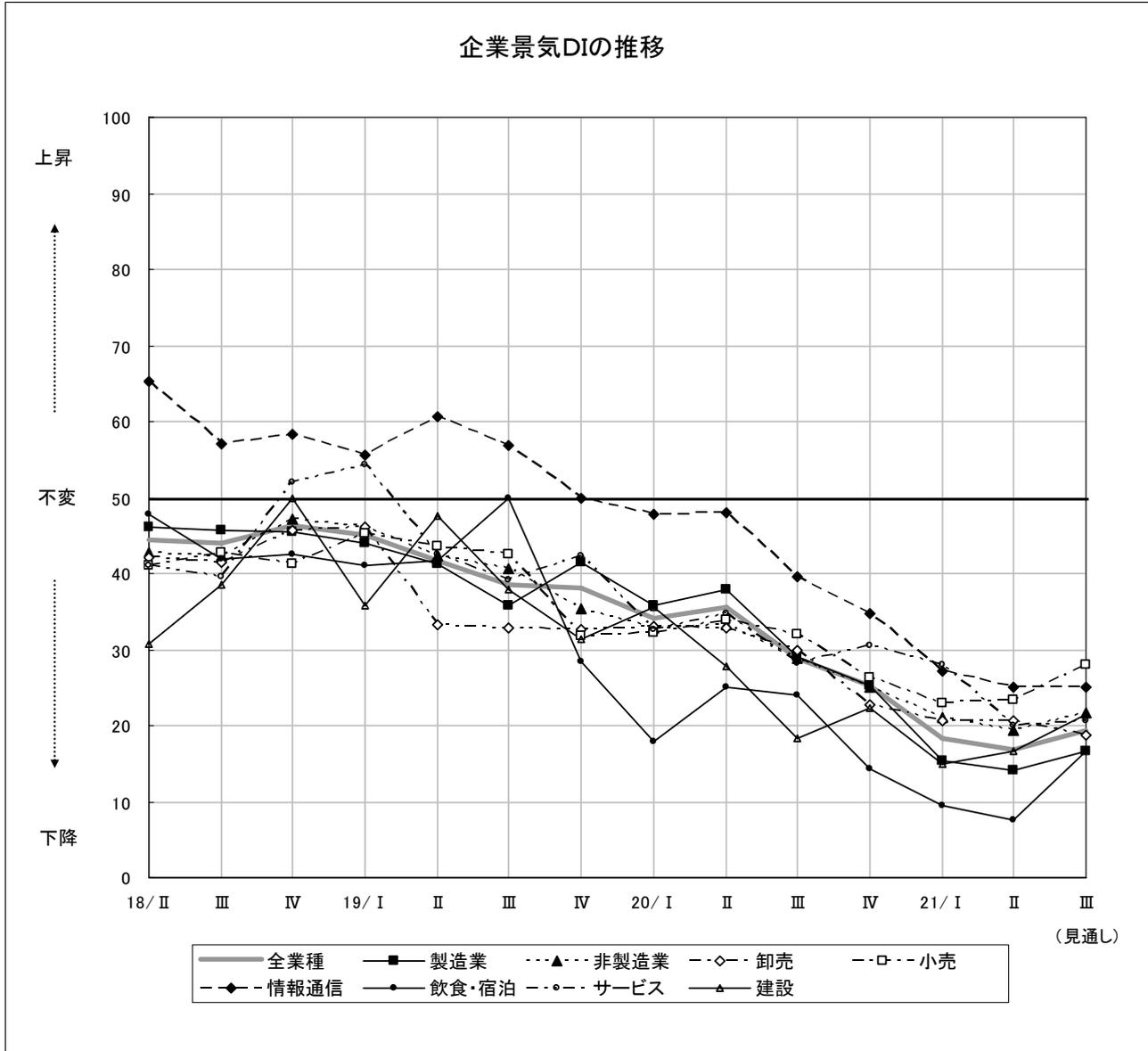


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

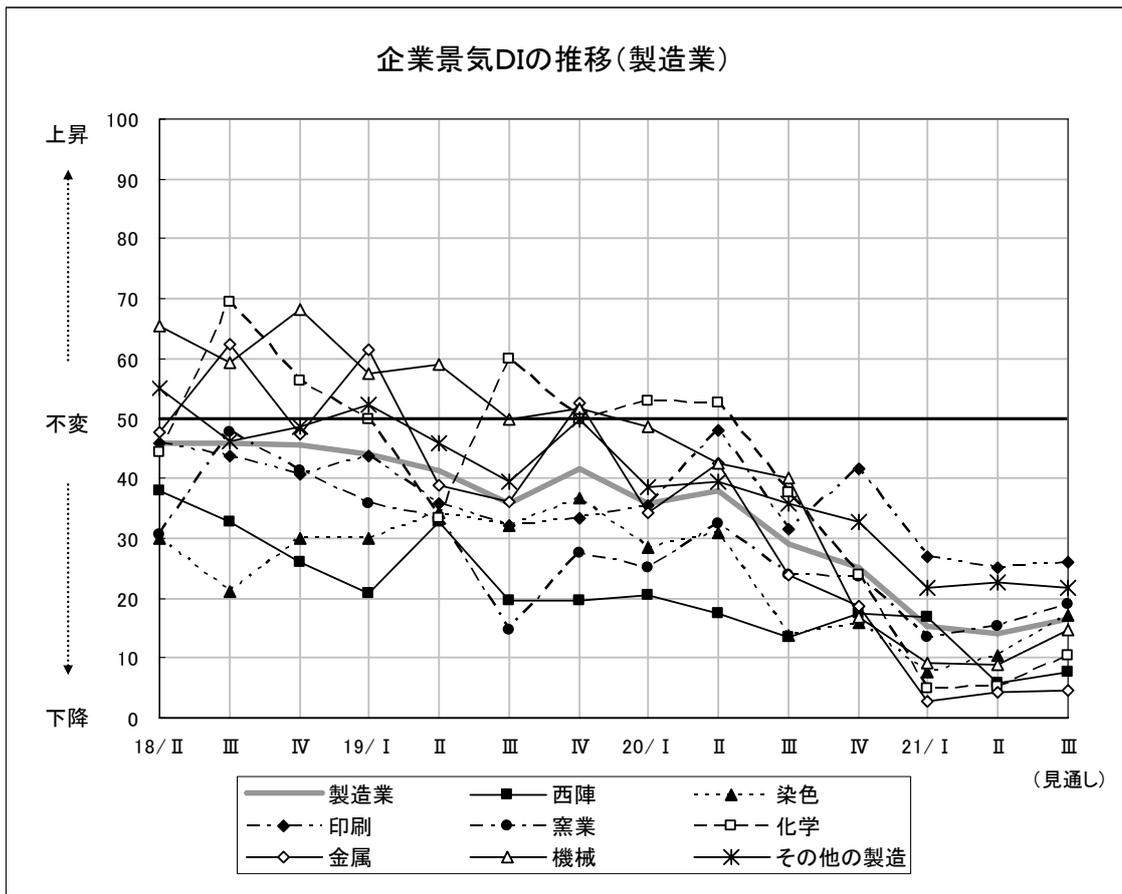


表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	18.4	16.9	▼ 1.5	19.3	2.4
製造業	15.3	14.2	▼ 1.1	16.6	2.4
西陣	16.7	5.8	▼ 10.9	7.7	1.9
染色	7.7	10.5	2.8	17.1	6.6
印刷	26.9	25.0	▼ 1.9	26.0	1.0
窯業	13.6	15.2	1.6	19.0	3.8
化学	5.0	5.3	0.3	10.5	5.2
金属	2.6	4.3	1.7	4.5	0.2
機械	9.3	8.9	▼ 0.4	14.8	5.9
その他の製造	21.6	22.5	0.9	21.7	▼ 0.8
非製造業	21.1	19.3	▼ 1.8	21.7	2.4
卸売	20.6	20.7	0.1	18.8	▼ 1.9
小売	22.9	23.3	0.4	28.1	4.8
情報通信	27.1	25.0	▼ 2.1	25.0	0.0
飲食・宿泊	9.4	7.6	▼ 1.8	16.7	9.1
サービス	28.1	20.0	▼ 8.1	20.6	0.6
建設	14.9	16.7	1.8	21.4	4.7
観光関連	17.9	5.7	▼ 12.2	17.8	12.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

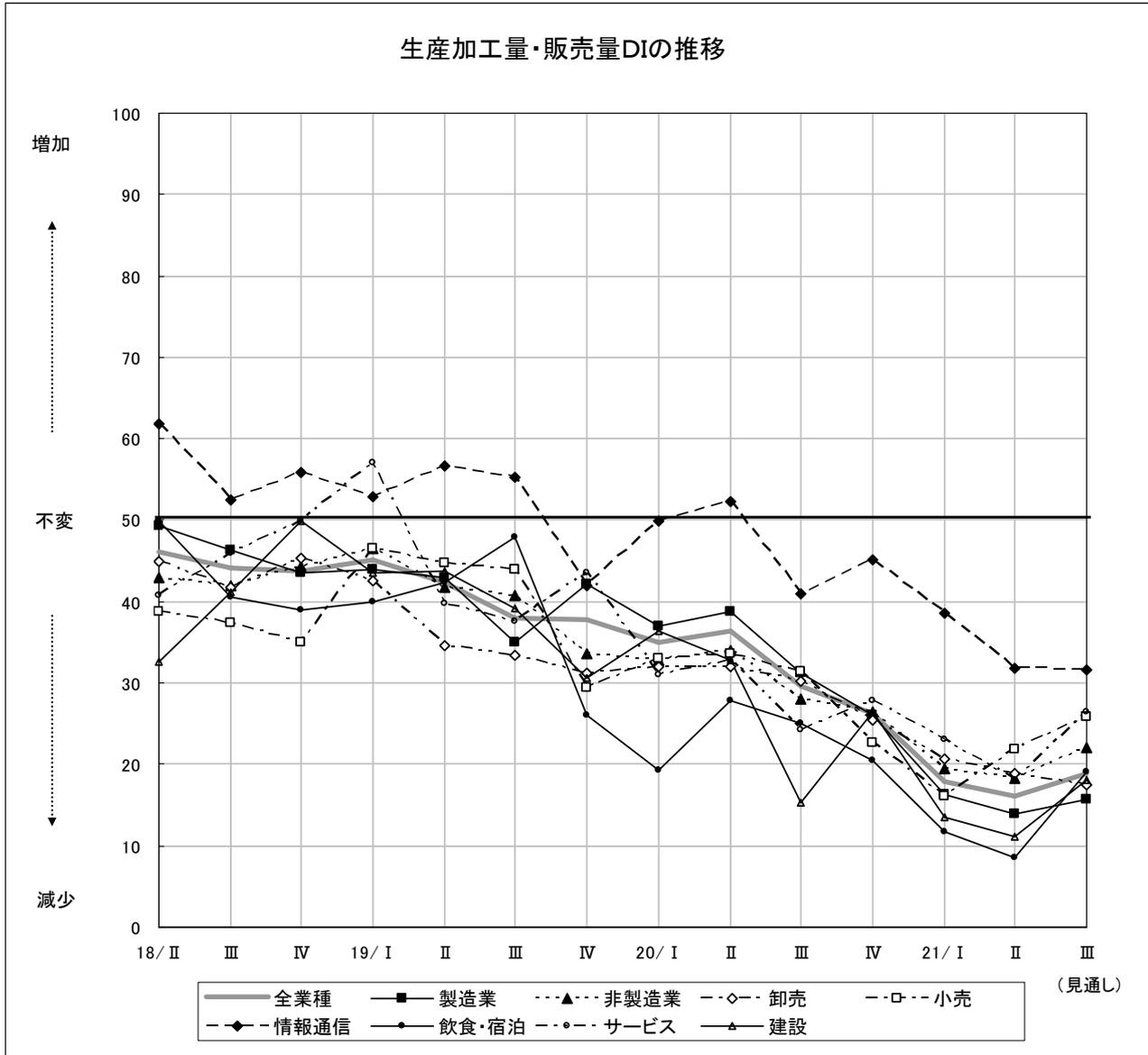


図4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

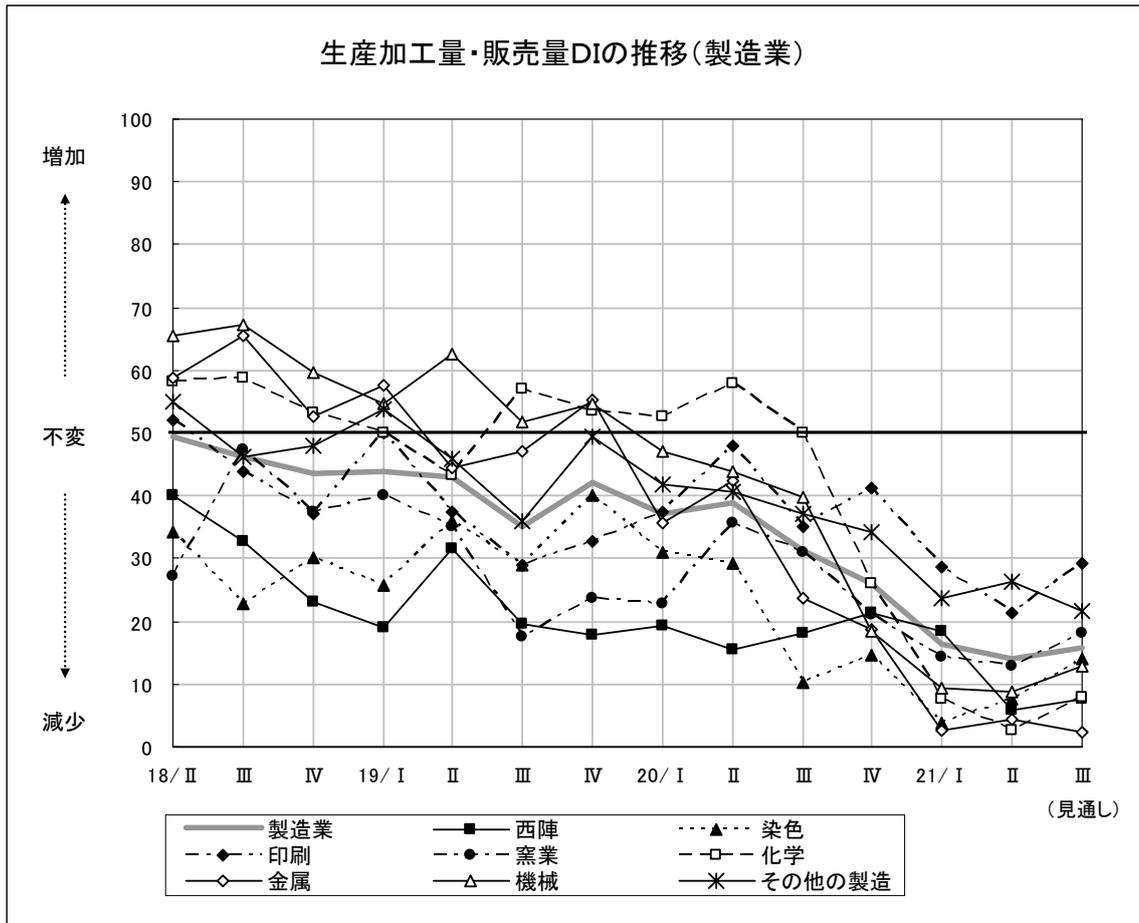


表2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	17.9	16.1	▼ 1.8	18.9	2.8
製造業	16.3	14.0	▼ 2.3	15.7	1.7
西陣	18.5	5.8	▼ 12.7	7.7	1.9
染色	3.8	7.7	3.9	14.1	6.4
印刷	28.8	21.2	▼ 7.6	29.2	8.0
窯業	14.3	13.0	▼ 1.3	18.2	5.2
化学	7.5	2.6	▼ 4.9	7.9	5.3
金属	2.6	4.3	1.7	2.3	▼ 2.0
機械	9.3	8.9	▼ 0.4	13.0	4.1
その他の製造	23.8	26.4	2.6	21.6	▼ 4.8
非製造業	19.5	18.3	▼ 1.2	22.1	3.8
卸売	20.6	18.8	▼ 1.8	17.4	▼ 1.4
小売	16.1	21.9	5.8	25.9	4.0
情報通信	38.6	31.8	▼ 6.8	31.6	▼ 0.2
飲食・宿泊	11.7	8.6	▼ 3.1	19.0	10.4
サービス	23.1	18.1	▼ 5.0	26.4	8.3
建設	13.6	11.1	▼ 2.5	18.1	7.0
観光関連	16.3	8.8	▼ 7.5	20.0	11.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移 (全体)

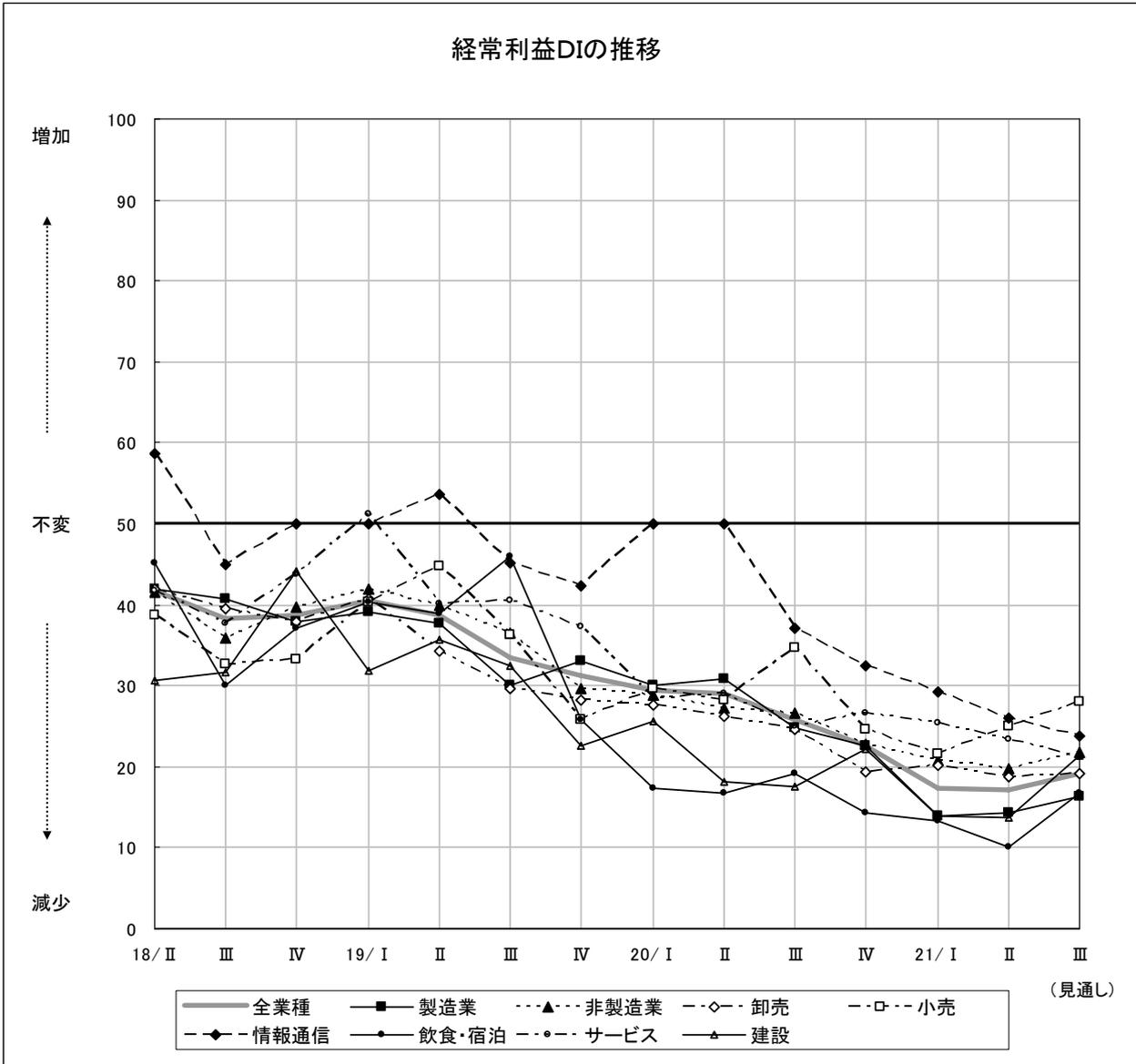


図6. 経常利益DIの推移（製造業）

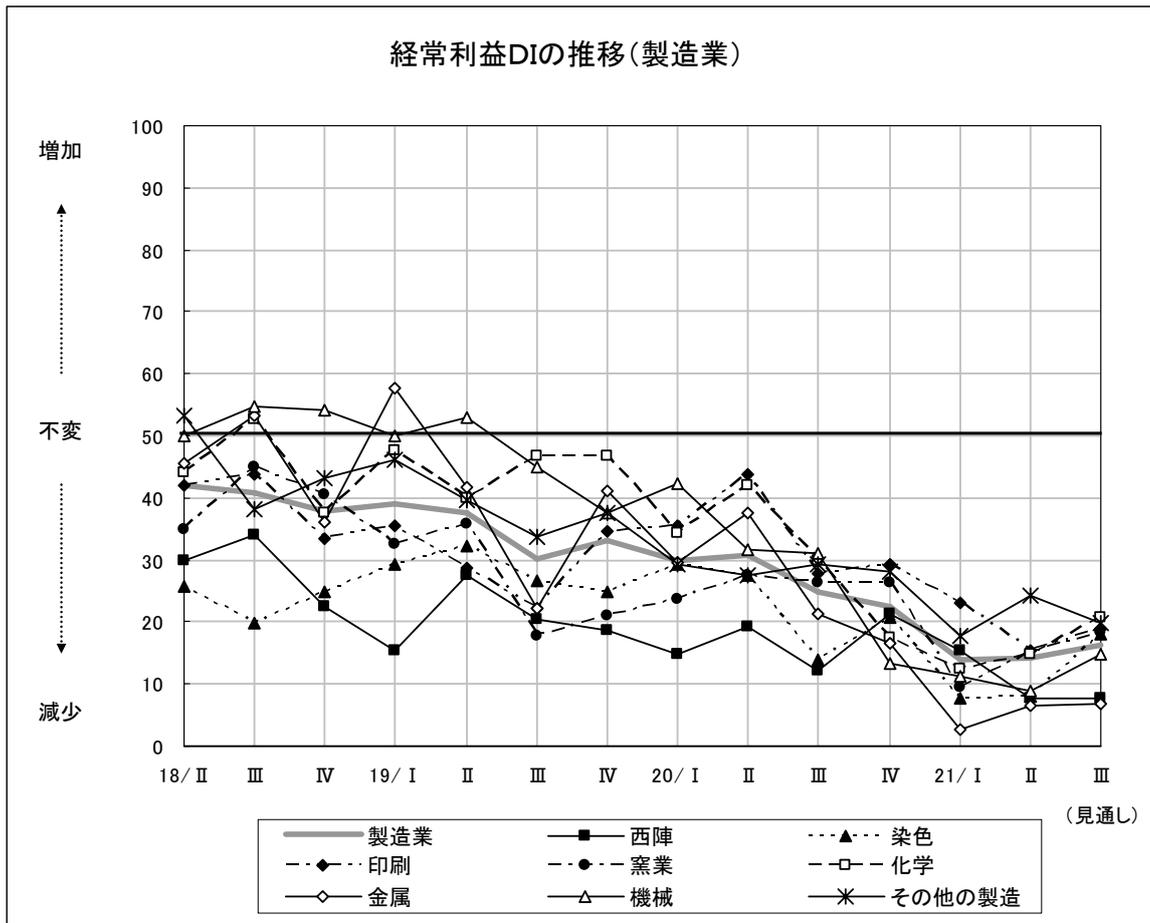


表3. 経常利益DI 実績値（前期/今期/来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	17.4	17.2	▼ 0.2	19.2	2.0
製造業	14.0	14.3	0.3	16.3	2.0
西陣	15.4	7.7	▼ 7.7	7.7	0.0
染色	7.7	7.9	0.2	17.9	10.0
印刷	23.1	15.4	▼ 7.7	18.8	3.4
窯業	9.5	15.2	5.7	18.2	3.0
化学	12.5	14.7	2.2	20.6	5.9
金属	2.6	6.5	3.9	6.8	0.3
機械	11.1	8.9	▼ 2.2	14.8	5.9
その他の製造	17.7	24.3	6.6	19.9	▼ 4.4
非製造業	20.7	19.8	▼ 0.9	21.8	2.0
卸売	20.2	18.8	▼ 1.4	19.1	0.3
小売	21.6	25.0	3.4	28.1	3.1
情報通信	29.2	26.1	▼ 3.1	23.8	▼ 2.3
飲食・宿泊	13.3	10.0	▼ 3.3	16.7	6.7
サービス	25.5	23.3	▼ 2.2	21.1	▼ 2.2
建設	13.9	13.8	▼ 0.1	21.3	7.5
観光関連	15.4	12.2	▼ 3.2	20.7	8.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (全体)

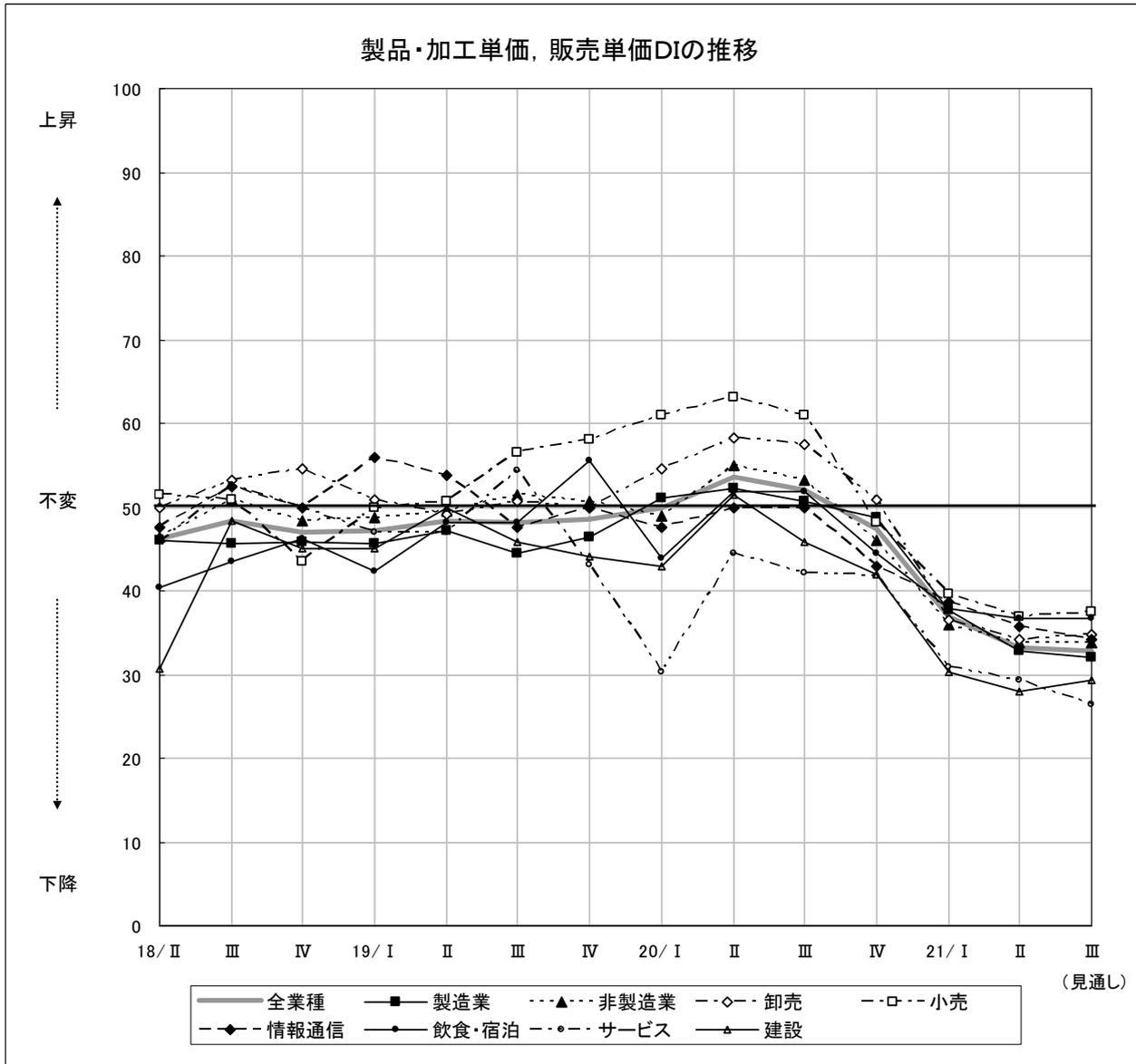


図8. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (製造業)

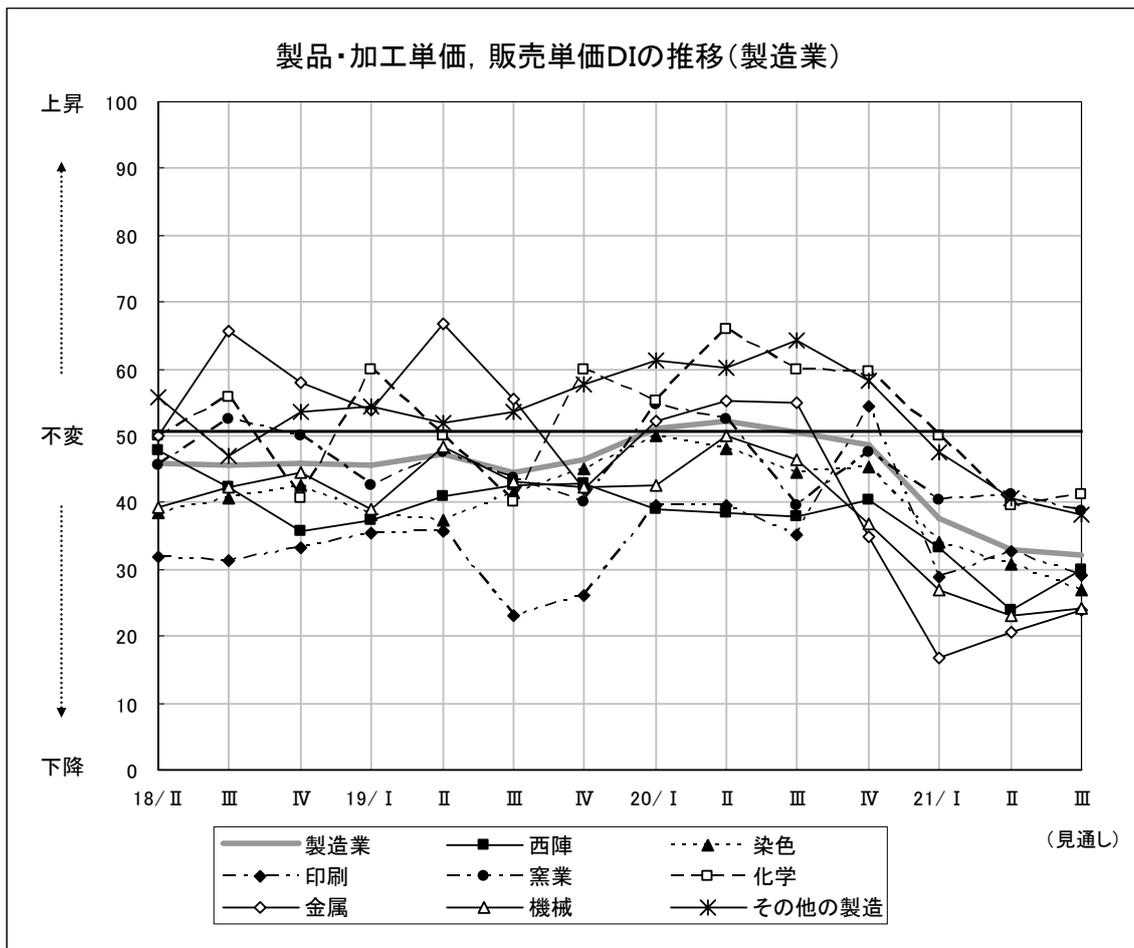


表4. 製品・加工単価, 販売単価DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	36.8	33.3	▼ 3.5	32.9	▼ 0.4
製造業	37.7	32.9	▼ 4.8	32.1	▼ 0.8
西陣	33.3	24.0	▼ 9.3	30.0	6.0
染色	34.0	30.8	▼ 3.2	26.9	▼ 3.9
印刷	28.8	32.7	3.9	29.2	▼ 3.5
窯業	40.5	41.3	0.8	38.6	▼ 2.7
化学	50.0	39.5	▼ 10.5	41.2	1.7
金属	16.7	20.5	3.8	23.8	3.3
機械	26.9	23.2	▼ 3.7	24.1	0.9
その他の製造	47.5	40.7	▼ 6.8	38.2	▼ 2.5
非製造業	35.9	33.7	▼ 2.2	33.7	0.0
卸売	36.5	34.1	▼ 2.4	34.8	0.7
小売	39.7	36.8	▼ 2.9	37.5	0.7
情報通信	38.6	35.7	▼ 2.9	34.2	▼ 1.5
飲食・宿泊	37.9	36.7	▼ 1.2	36.7	0.0
サービス	30.8	29.4	▼ 1.4	26.5	▼ 2.9
建設	30.3	27.9	▼ 2.4	29.4	1.5
観光関連	38.0	39.0	1.0	38.8	▼ 0.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移 (全体)

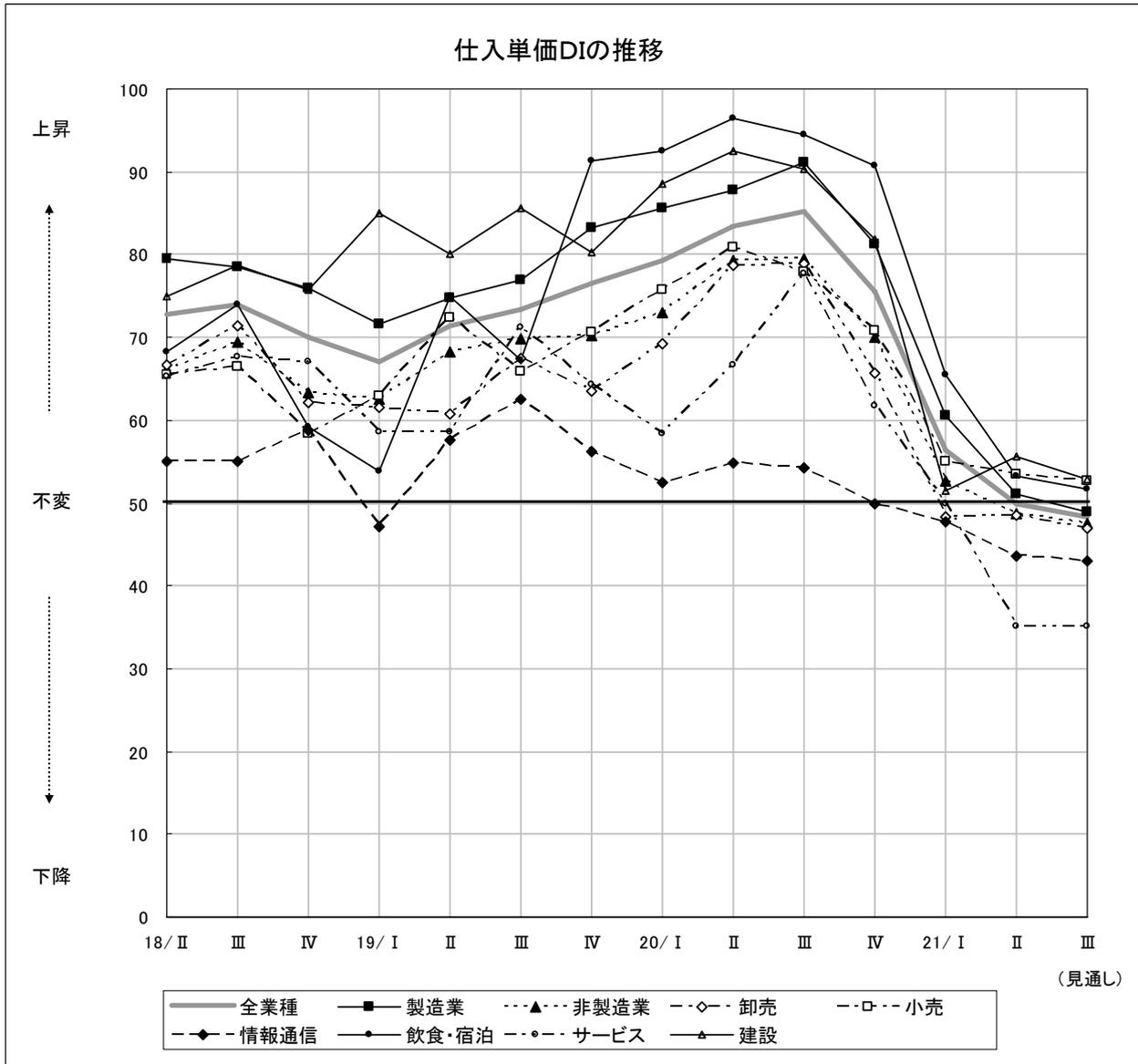


図10. 仕入単価DIの推移（製造業）

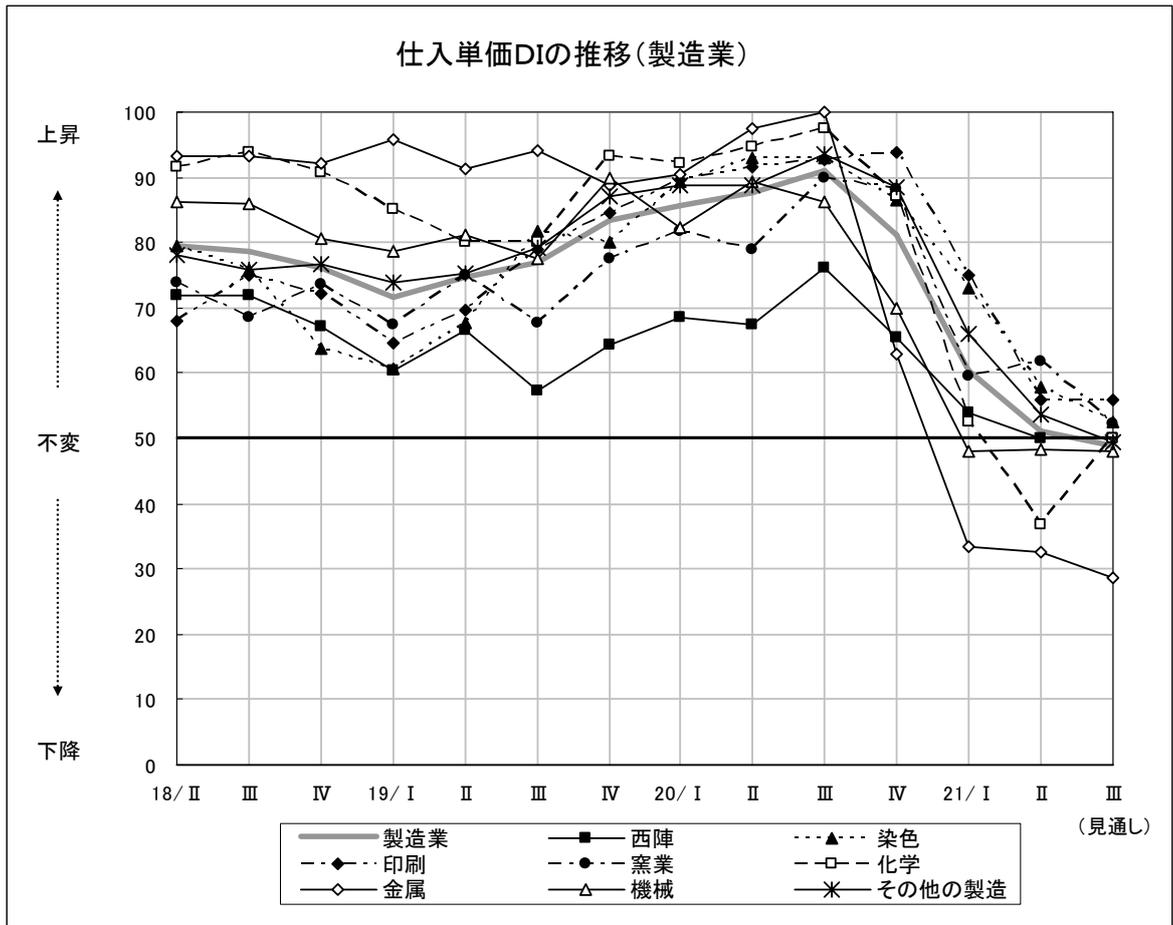


表5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	56.5	49.9	▼ 6.6	48.3	▼ 1.6
製造業	60.5	51.0	▼ 9.5	49.0	▼ 2.0
西陣	53.8	50.0	▼ 3.8	50.0	0.0
染色	73.1	57.9	▼ 15.2	52.6	▼ 5.3
印刷	75.0	55.8	▼ 19.2	56.0	0.2
窯業	59.5	61.9	2.4	52.3	▼ 9.6
化学	52.6	36.8	▼ 15.8	50.0	13.2
金属	33.3	32.6	▼ 0.7	28.6	▼ 4.0
機械	48.1	48.2	0.1	48.1	▼ 0.1
その他の製造	66.0	53.6	▼ 12.4	49.3	▼ 4.3
非製造業	52.6	48.8	▼ 3.8	47.6	▼ 1.2
卸売	48.4	48.6	0.2	46.9	▼ 1.7
小売	55.1	53.5	▼ 1.6	52.7	▼ 0.8
情報通信	47.7	43.5	▼ 4.2	42.9	▼ 0.6
飲食・宿泊	65.5	53.2	▼ 12.3	51.7	▼ 1.5
サービス	50.0	35.1	▼ 14.9	35.1	0.0
建設	51.5	55.6	4.1	52.8	▼ 2.8
観光関連	61.0	59.3	▼ 1.7	60.7	1.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DIの推移 (全体)

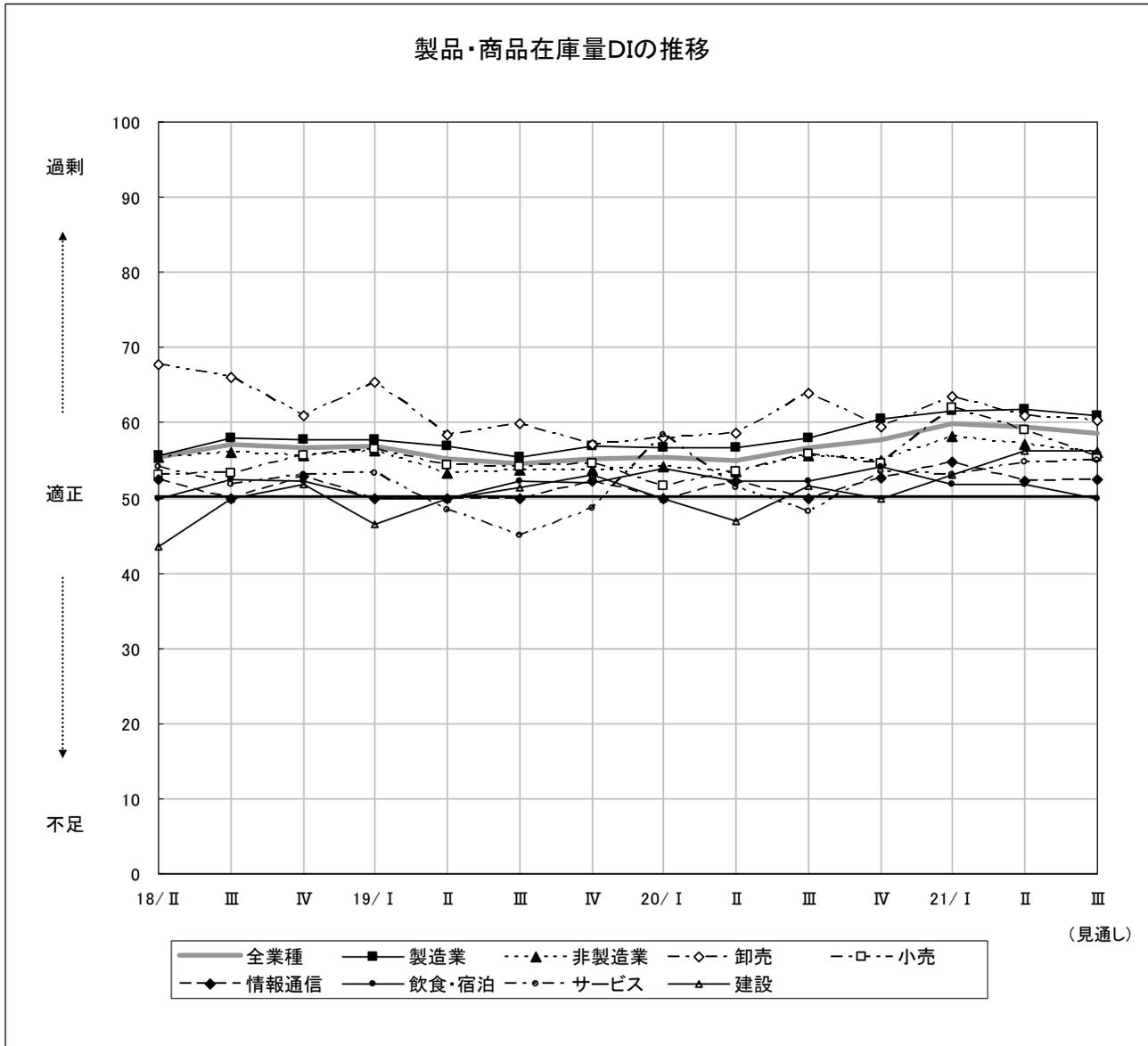


図12. 製品・商品在庫量の推移（製造業）

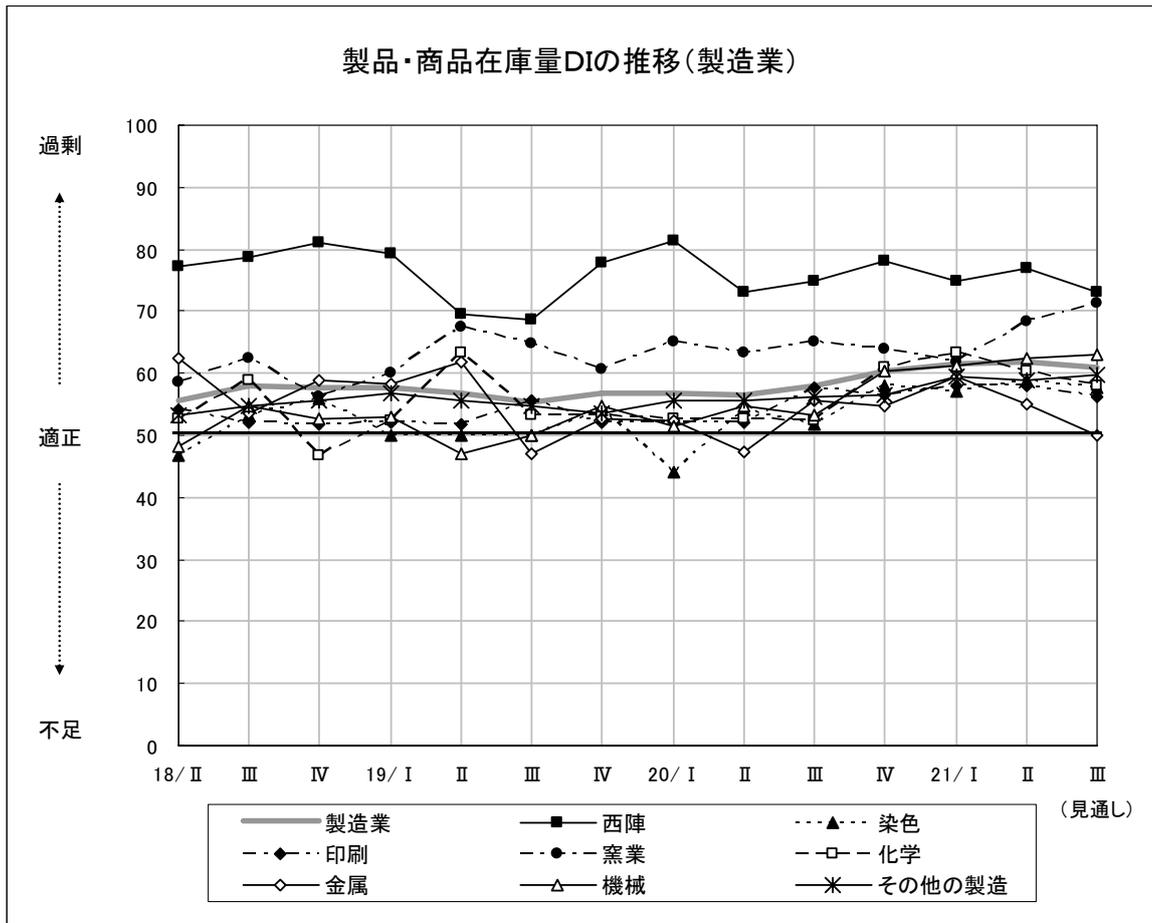


表6. 製品・商品在庫量 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
		前期比		前期比	
全業種	59.9	59.5	▼ 0.4	58.5	▼ 1.0
製造業	61.6	61.8	0.2	61.0	▼ 0.8
西陣	75.0	76.9	1.9	73.1	▼ 3.8
染色	57.1	58.8	1.7	57.6	▼ 1.2
印刷	58.0	58.0	0.0	56.3	▼ 1.7
窯業	61.9	68.2	6.3	71.4	3.2
化学	63.2	60.5	▼ 2.7	57.9	▼ 2.6
金属	59.4	55.0	▼ 4.4	50.0	▼ 5.0
機械	61.1	62.5	1.4	63.0	0.5
その他の製造	59.6	58.8	▼ 0.8	59.8	1.0
非製造業	58.2	57.1	▼ 1.1	56.0	▼ 1.1
卸売	63.5	60.9	▼ 2.6	60.4	▼ 0.5
小売	62.1	59.1	▼ 3.0	55.5	▼ 3.6
情報通信	54.8	52.2	▼ 2.6	52.4	0.2
飲食・宿泊	51.9	51.7	▼ 0.2	50.0	▼ 1.7
サービス	53.0	54.8	1.8	55.0	0.2
建設	53.1	56.3	3.2	56.3	0.0
観光関連	55.2	58.3	3.1	56.0	▼ 2.3

7. 雇用人員

図13. 雇用人員DIの推移 (全体)

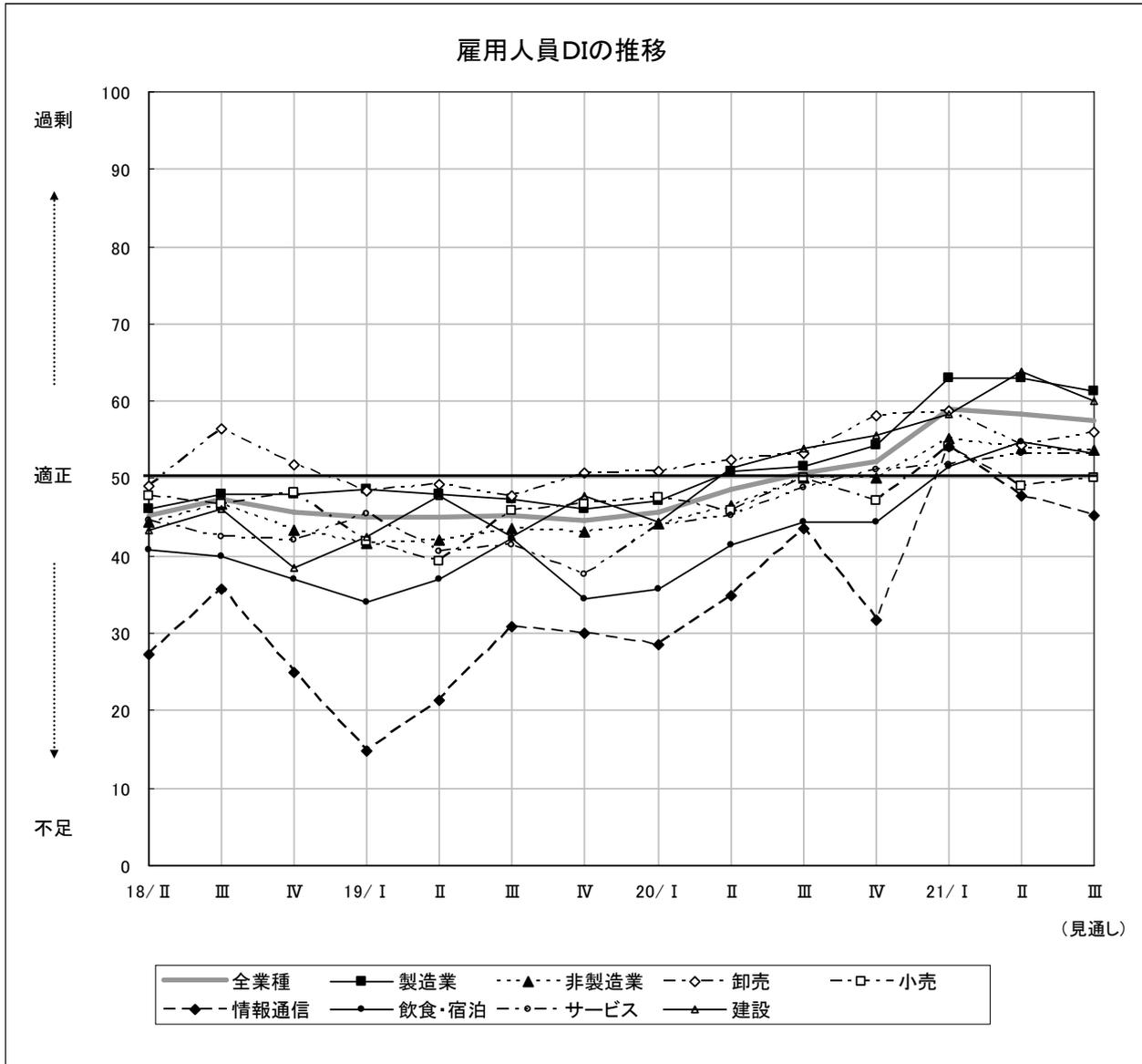


図14. 雇用人員DIの推移（製造業）

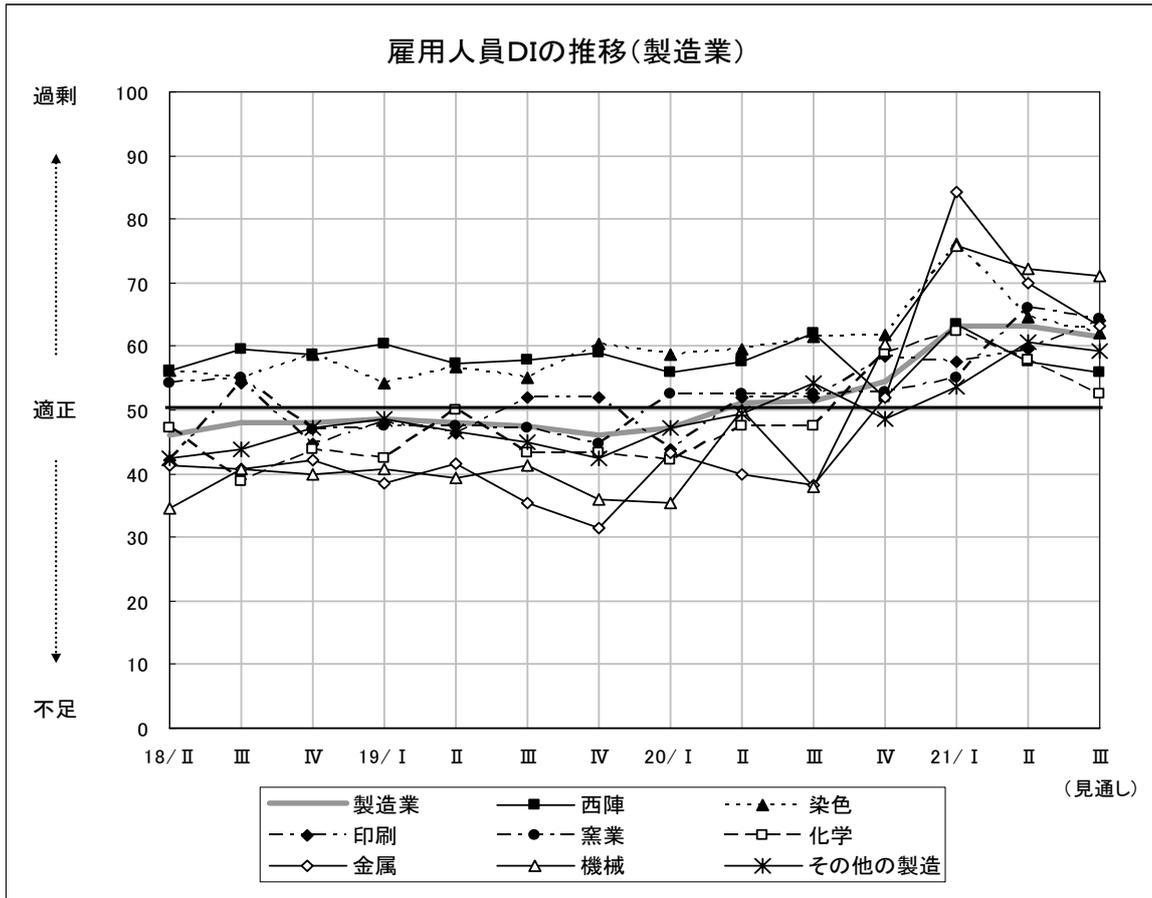


表7. 雇用人員DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	58.9	58.4	▼ 0.5	57.4	▼ 1.0
製造業	63.1	63.1	0.0	61.4	▼ 1.7
西陣	63.5	57.7	▼ 5.8	55.8	▼ 1.9
染色	76.0	64.5	▼ 11.5	62.2	▼ 2.3
印刷	57.7	59.6	1.9	64.0	4.4
窯業	55.0	65.9	10.9	64.3	▼ 1.6
化学	62.5	57.9	▼ 4.6	52.6	▼ 5.3
金属	84.2	70.0	▼ 14.2	63.2	▼ 6.8
機械	75.9	72.2	▼ 3.7	71.2	▼ 1.0
その他の製造	53.7	60.7	7.0	59.4	▼ 1.3
非製造業	55.1	54.0	▼ 1.1	53.7	▼ 0.3
卸売	58.7	54.3	▼ 4.4	56.1	1.8
小売	54.2	49.1	▼ 5.1	50.0	0.9
情報通信	54.2	47.8	▼ 6.4	45.2	▼ 2.6
飲食・宿泊	51.6	54.8	3.2	53.2	▼ 1.6
サービス	51.9	53.3	1.4	53.3	0.0
建設	58.3	63.8	5.5	60.0	▼ 3.8
観光関連	53.8	57.0	3.2	53.5	▼ 3.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

8. 資金繰り

図15. 資金繰りDIの推移 (全体)

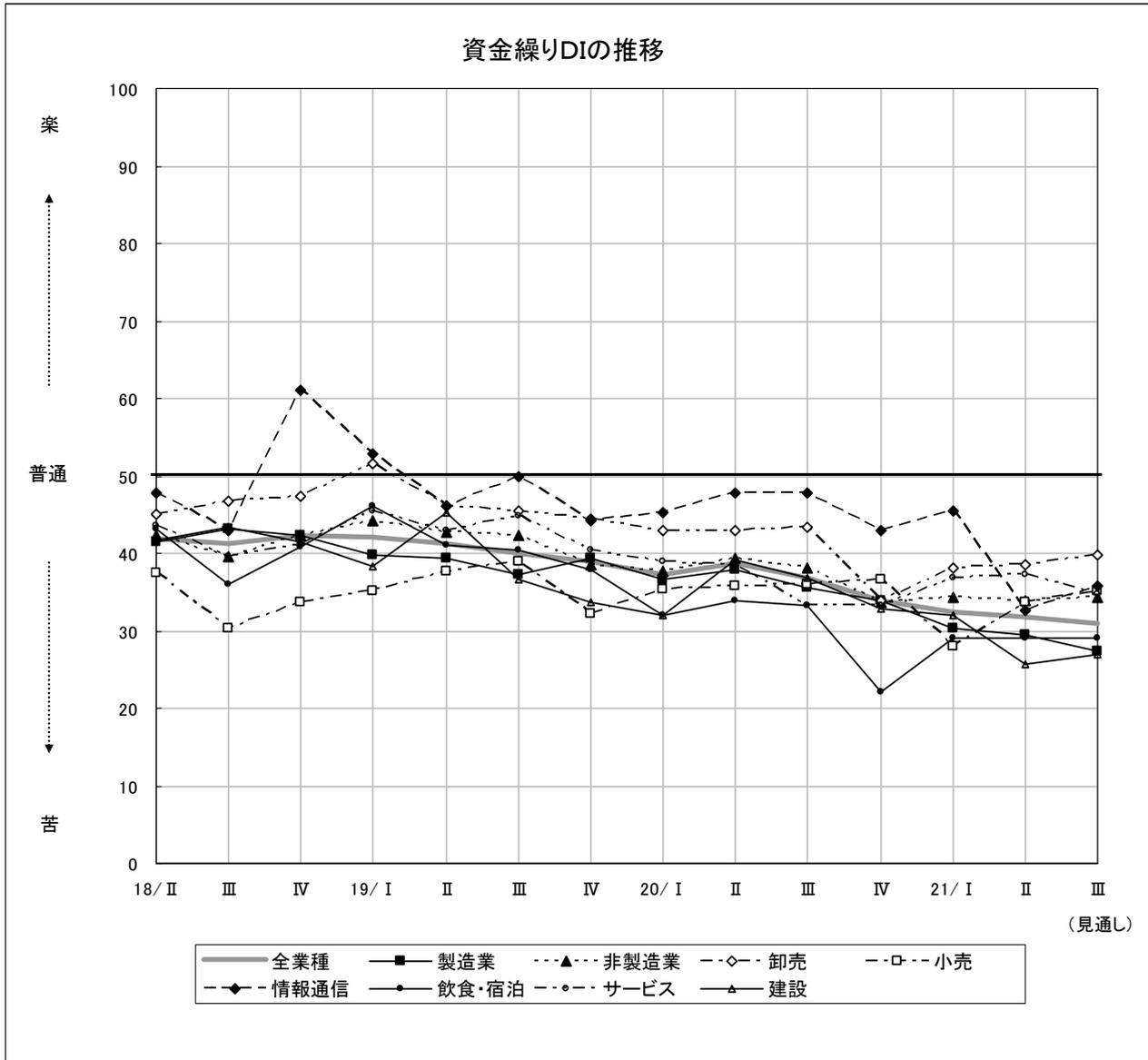


図16. 資金繰りDIの推移（製造業）

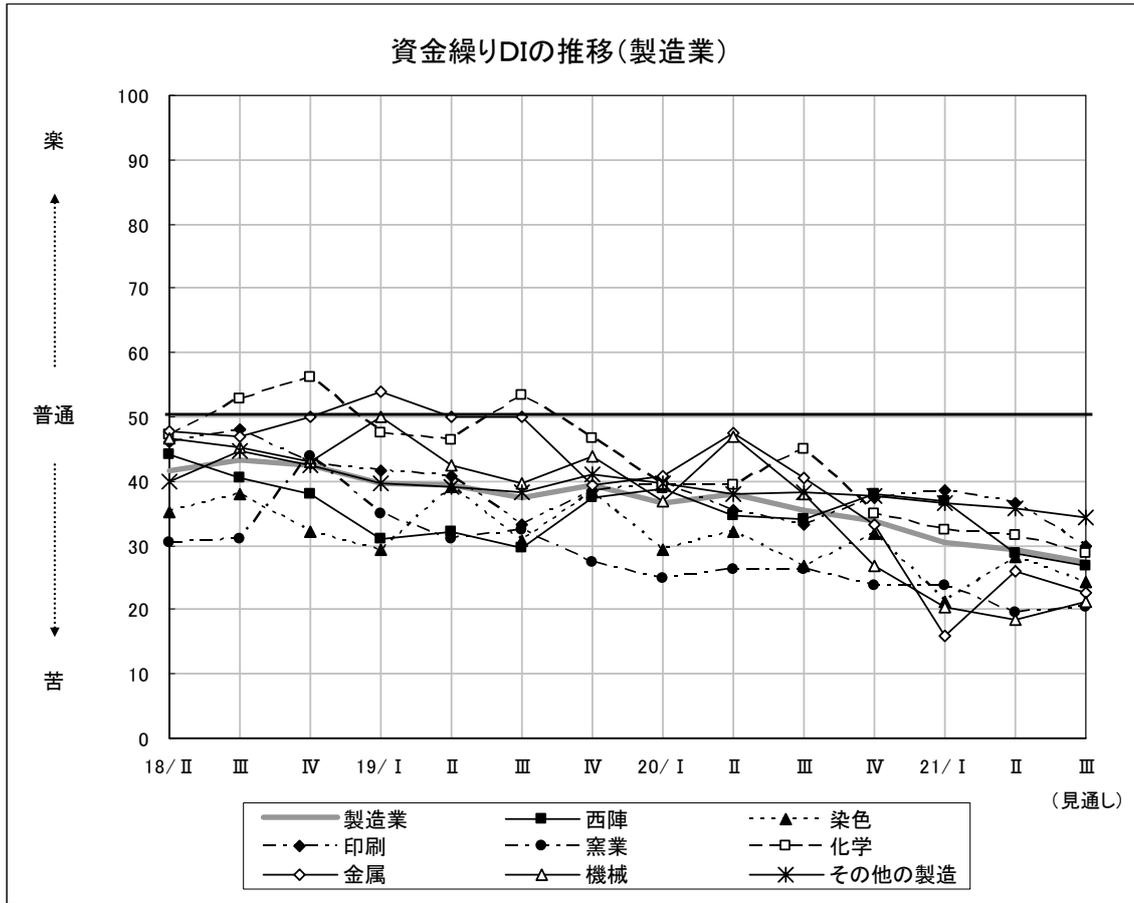


表8. 資金繰りDI 実績値（前期/今期/来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	32.4	31.7	▼ 0.7	31.0	▼ 0.7
製造業	30.4	29.4	▼ 1.0	27.4	▼ 2.0
西陣	37.0	28.8	▼ 8.2	26.9	▼ 1.9
染色	21.2	28.2	▲ 7.0	24.4	▼ 3.8
印刷	38.5	36.5	▼ 2.0	30.0	▼ 6.5
窯業	23.8	19.6	▼ 4.2	20.5	▲ 0.9
化学	32.5	31.6	▼ 0.9	28.9	▼ 2.7
金属	15.8	26.1	▲ 10.3	22.7	▼ 3.4
機械	20.4	18.5	▼ 1.9	21.2	▲ 2.7
其他の製造	36.6	35.7	▼ 0.9	34.3	▼ 1.4
非製造業	34.3	33.8	▼ 0.5	34.4	▲ 0.6
卸売	38.1	38.6	▲ 0.5	39.7	▲ 1.1
小売	28.0	33.6	▲ 5.6	35.1	▲ 1.5
情報通信	45.5	32.6	▼ 12.9	35.7	▲ 3.1
飲食・宿泊	29.0	29.0	▲ 0.0	29.0	▲ 0.0
サービス	36.8	37.2	▲ 0.4	34.8	▼ 2.4
建設	31.9	25.6	▼ 6.3	26.9	▲ 1.3
観光関連	32.7	29.8	▼ 2.9	27.4	▼ 2.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

9. 同業他社との競争

図17. 同業他社との競争DIの推移 (全体)

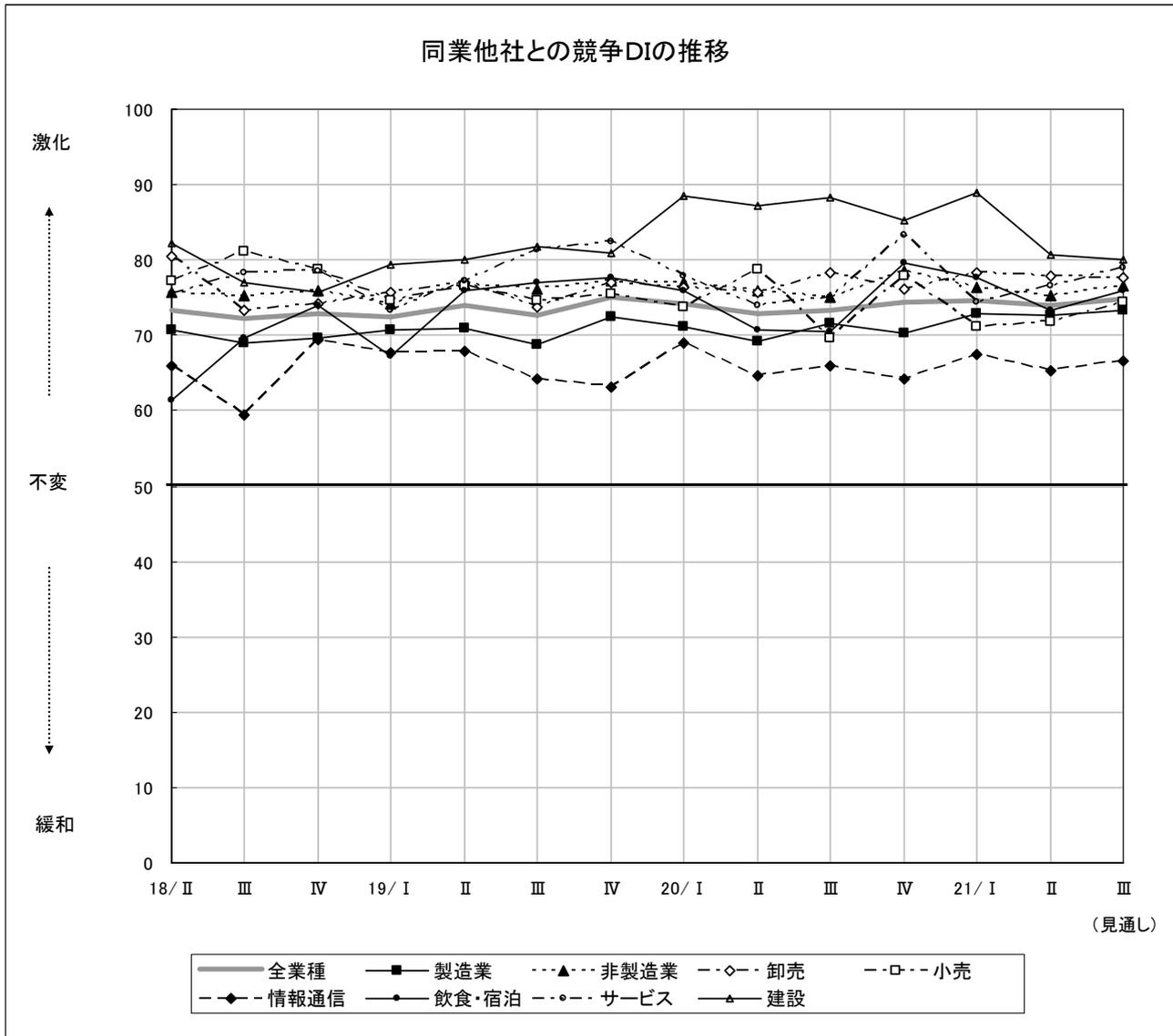


図18. 同業他社との競争DIの推移（製造業）

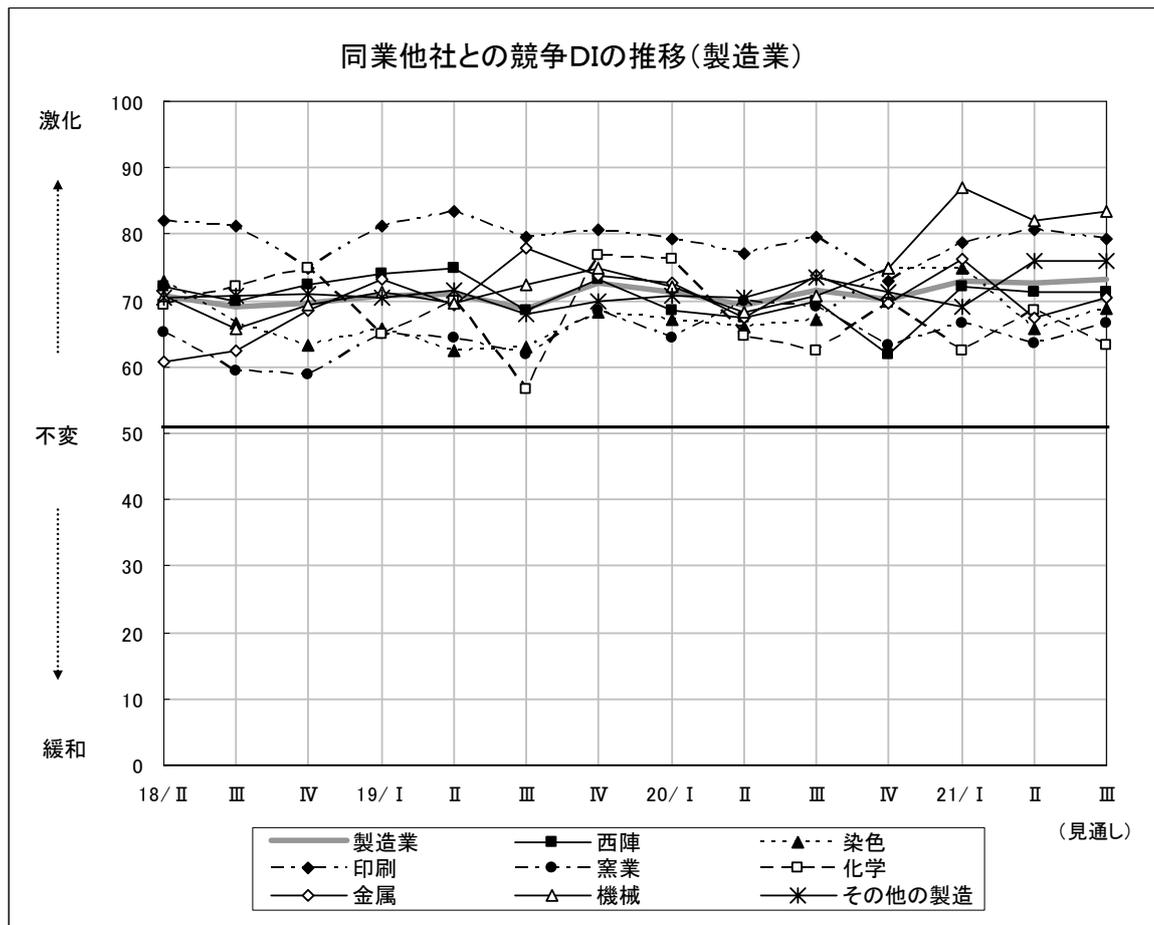


表9. 同業他社との競争DI 実績値（前期/今期/来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	74.7	74.0	▼ 0.7	74.9	0.9
製造業	72.9	72.7	▼ 0.2	73.3	0.6
西陣	72.2	71.2	▼ 1.0	71.2	0.0
染色	75.0	65.8	▼ 9.2	68.9	3.1
印刷	78.8	80.8	▲ 2.0	79.2	▼ 1.6
窯業	66.7	63.6	▼ 3.1	66.7	3.1
化学	62.5	68.4	▲ 5.9	63.2	▼ 5.2
金属	76.3	67.4	▼ 8.9	70.5	3.1
機械	87.0	82.1	▼ 4.9	83.3	1.2
その他の製造	69.1	76.1	▲ 7.0	76.1	0.0
非製造業	76.4	75.2	▼ 1.2	76.5	1.3
卸売	78.3	77.9	▼ 0.4	77.6	▼ 0.3
小売	71.1	71.8	▲ 0.7	74.5	2.7
情報通信	67.4	65.2	▼ 2.2	66.7	1.5
飲食・宿泊	77.6	73.3	▼ 4.3	75.9	2.6
サービス	74.5	76.6	▲ 2.1	78.9	2.3
建設	88.9	80.8	▼ 8.1	80.0	▼ 0.8
観光関連	71.6	73.8	▲ 2.2	75.0	1.2

10. 受注残

図19. 受注残DIの推移

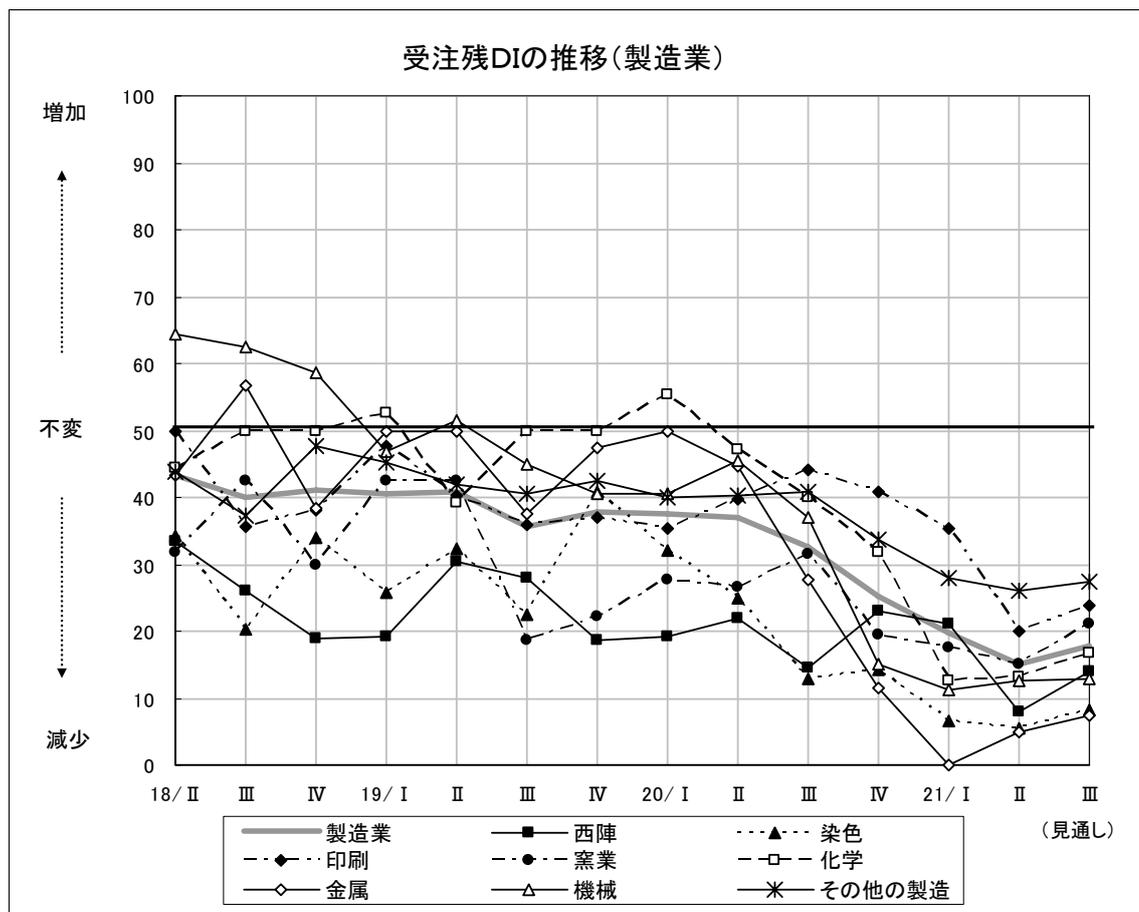


表10. 受注残DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	19.6	15.1	▼ 4.5	17.9	2.8
西陣	21.2	8.0	▼ 13.2	14.0	6.0
染色	6.5	5.4	▼ 1.1	8.3	2.9
印刷	35.4	20.0	▼ 15.4	23.9	3.9
窯業	17.5	15.0	▼ 2.5	21.1	6.1
化学	12.5	13.2	0.7	16.7	3.5
金属	0.0	5.0	5.0	7.5	2.5
機械	11.1	12.5	1.4	13.0	0.5
その他の製造	27.9	26.1	▼ 1.8	27.3	1.2
観光関連	42.3	16.7	▼ 25.6	18.2	1.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

1.1. 生産設備

図20. 生産設備DIの推移

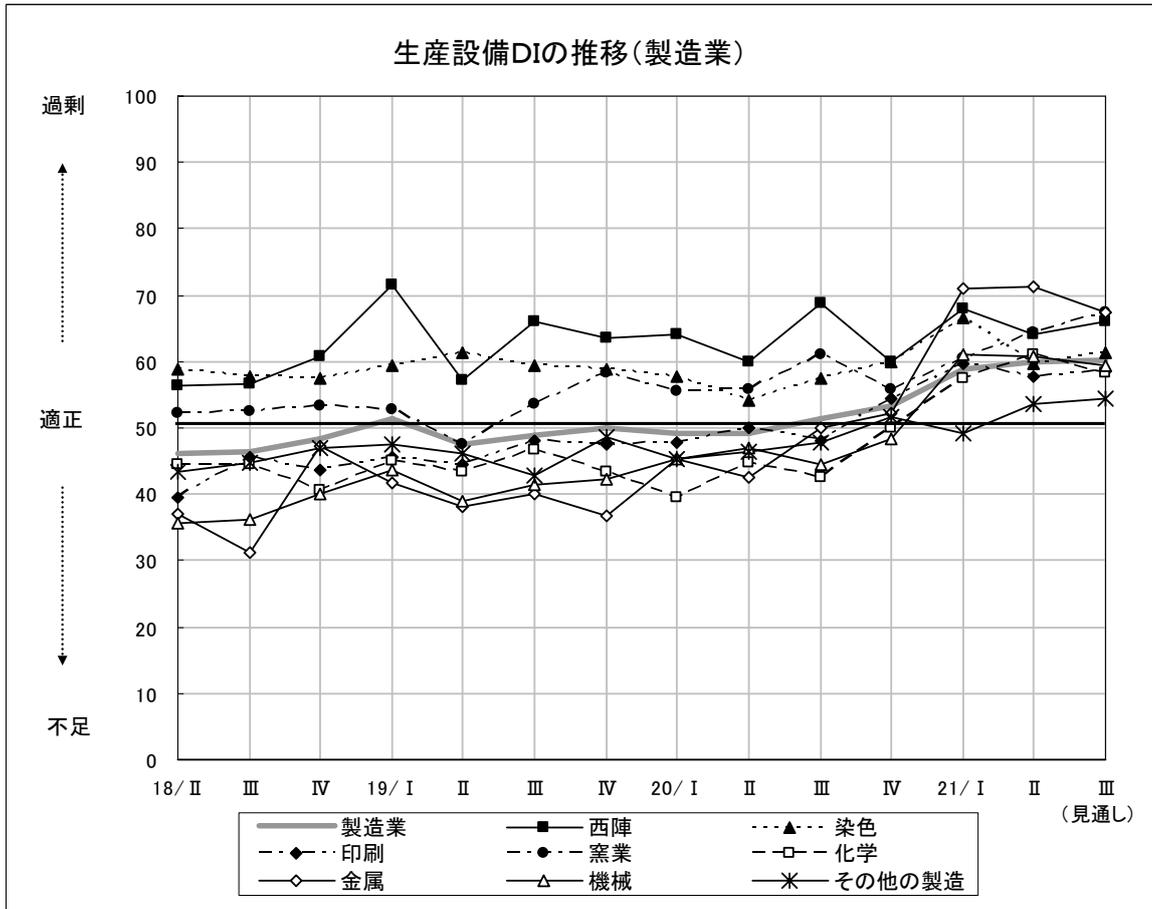


表11. 生産設備DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	58.8	59.9	1.1	60.3	0.4
西陣	68.0	64.0	▼ 4.0	66.0	2.0
染色	66.7	59.7	▼ 7.0	61.4	1.7
印刷	59.6	57.7	▼ 1.9	58.7	1.0
窯業	60.5	64.3	3.8	67.5	3.2
化学	57.5	61.1	3.6	58.3	▼ 2.8
金属	71.1	71.4	0.3	67.5	▼ 3.9
機械	61.1	60.7	▼ 0.4	59.3	▼ 1.4
その他の製造	49.3	53.7	4.4	54.5	0.8
観光関連	50.0	55.6	5.6	54.5	▼ 1.1

12. 設備投資

図21. 設備投資DIの推移

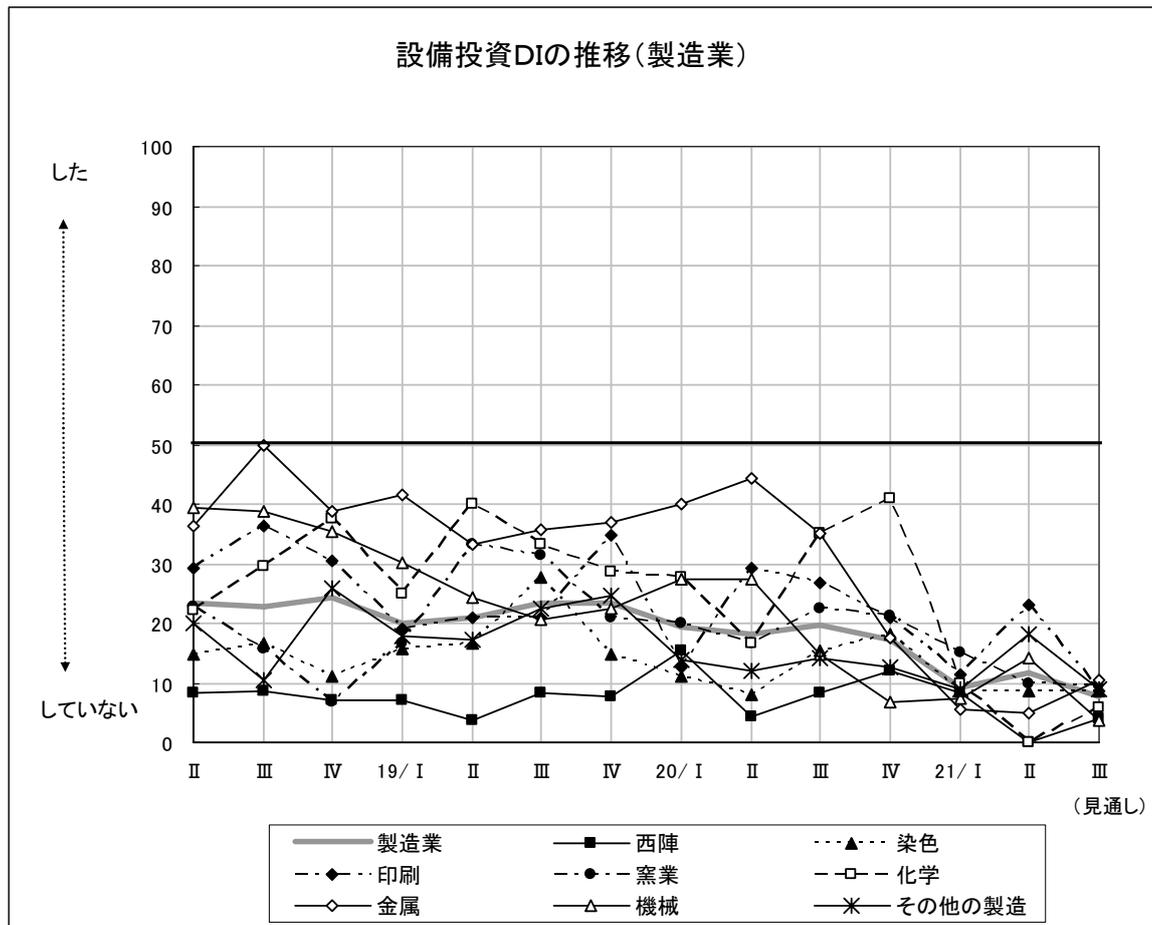


表12. 設備投資DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	9.3	11.8	2.5	7.7	▼ 4.1
西陣	8.3	0.0	▼ 8.3	4.0	4.0
染色	8.7	8.6	▼ 0.1	8.6	0.0
印刷	11.5	23.1	11.6	8.7	▼ 14.4
窯業	15.0	10.0	▼ 5.0	9.5	▼ 0.5
化学	10.0	0.0	▼ 10.0	5.9	5.9
金属	5.6	4.8	▼ 0.8	10.5	5.7
機械	7.4	14.3	6.9	3.7	▼ 10.6
その他の製造	9.0	18.2	9.2	9.0	▼ 9.2
観光関連	15.4	33.3	17.9	0.0	▼ 33.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

(2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

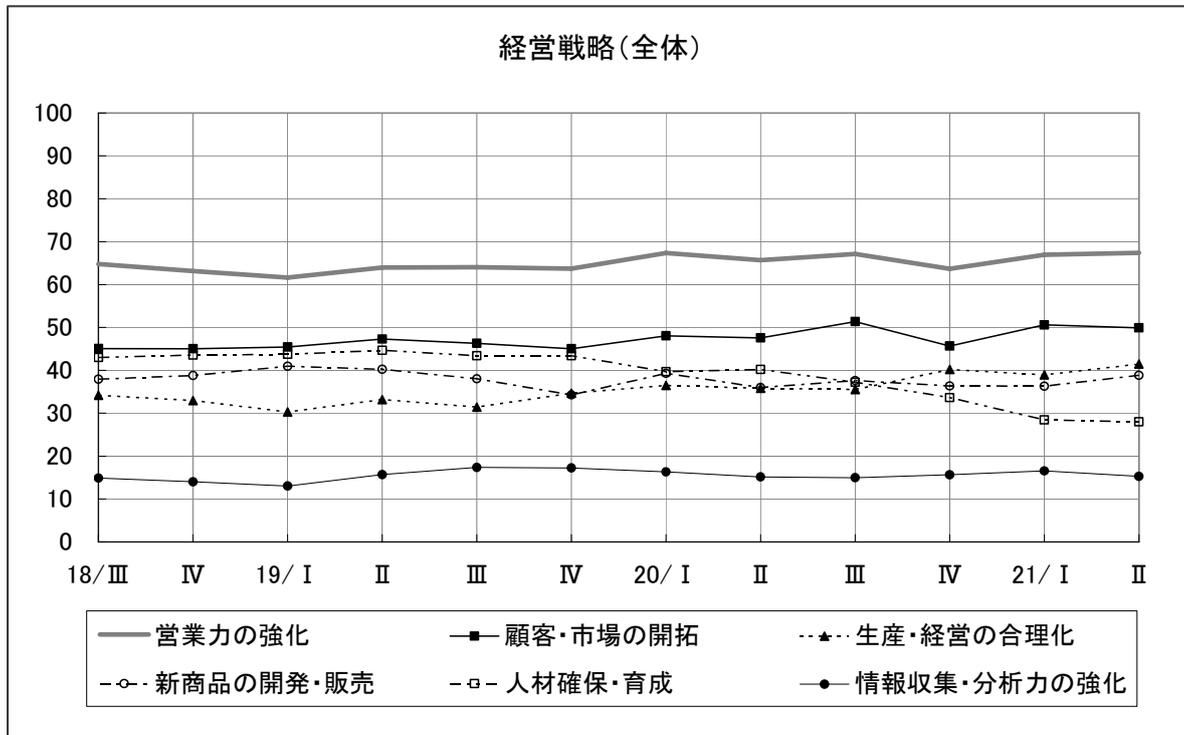


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

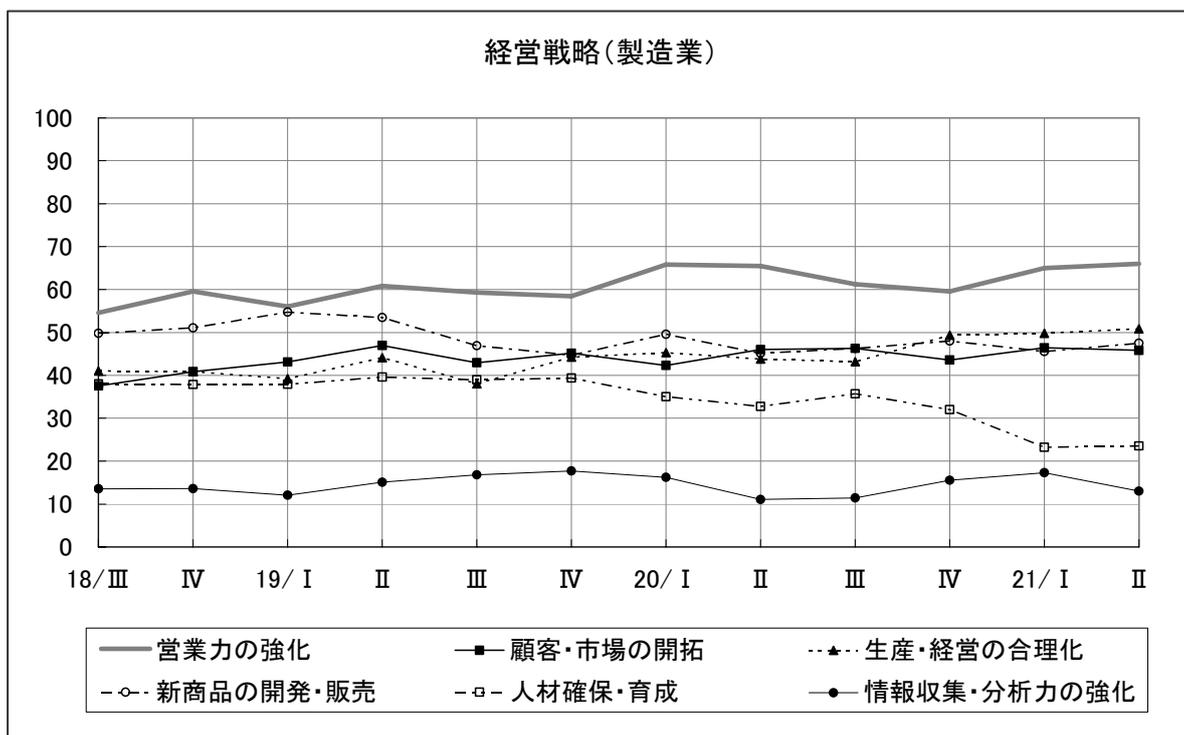


図 24. 当面の経営戦略・西陣

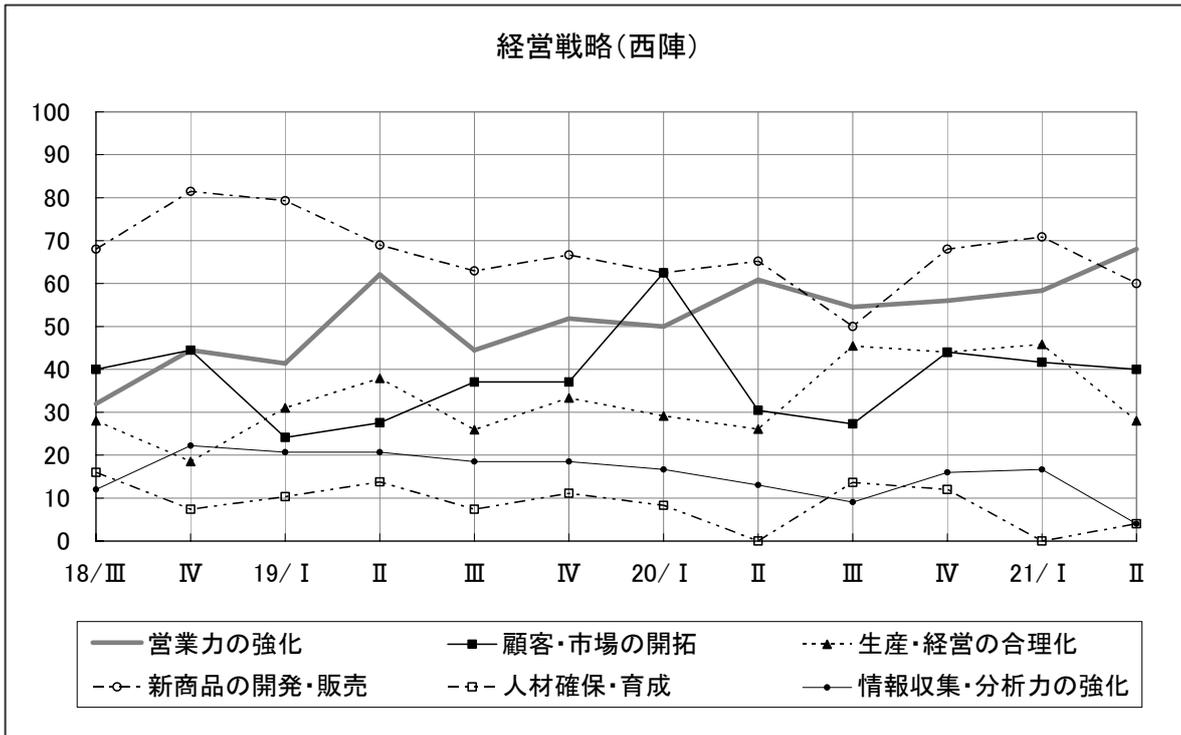


図 25. 当面の経営戦略・染色

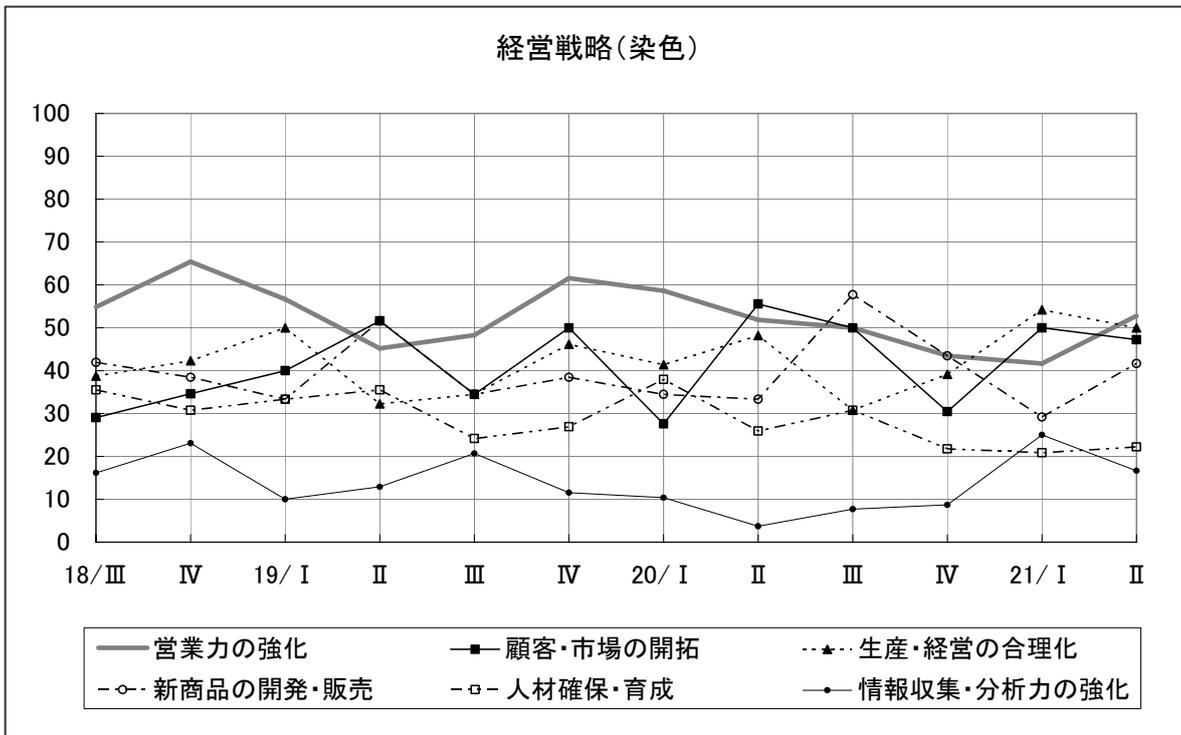


図 26. 当面の経営戦略・印刷

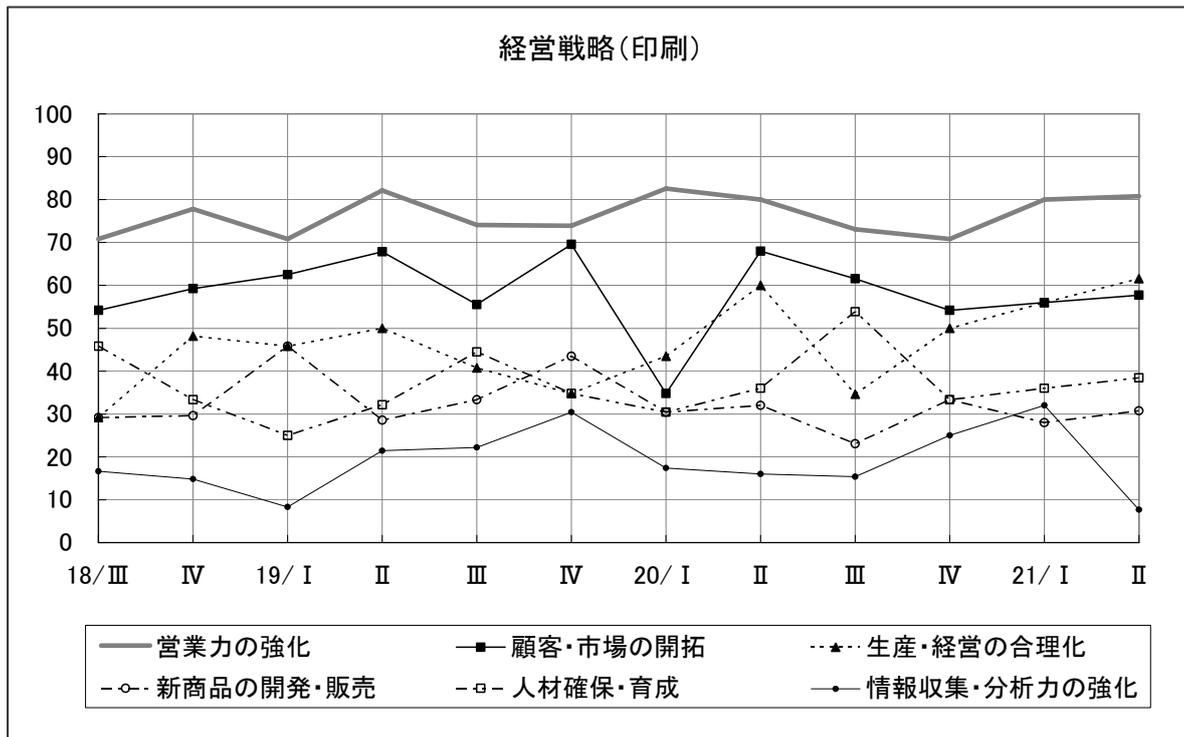


図 27. 当面の経営戦略・窯業

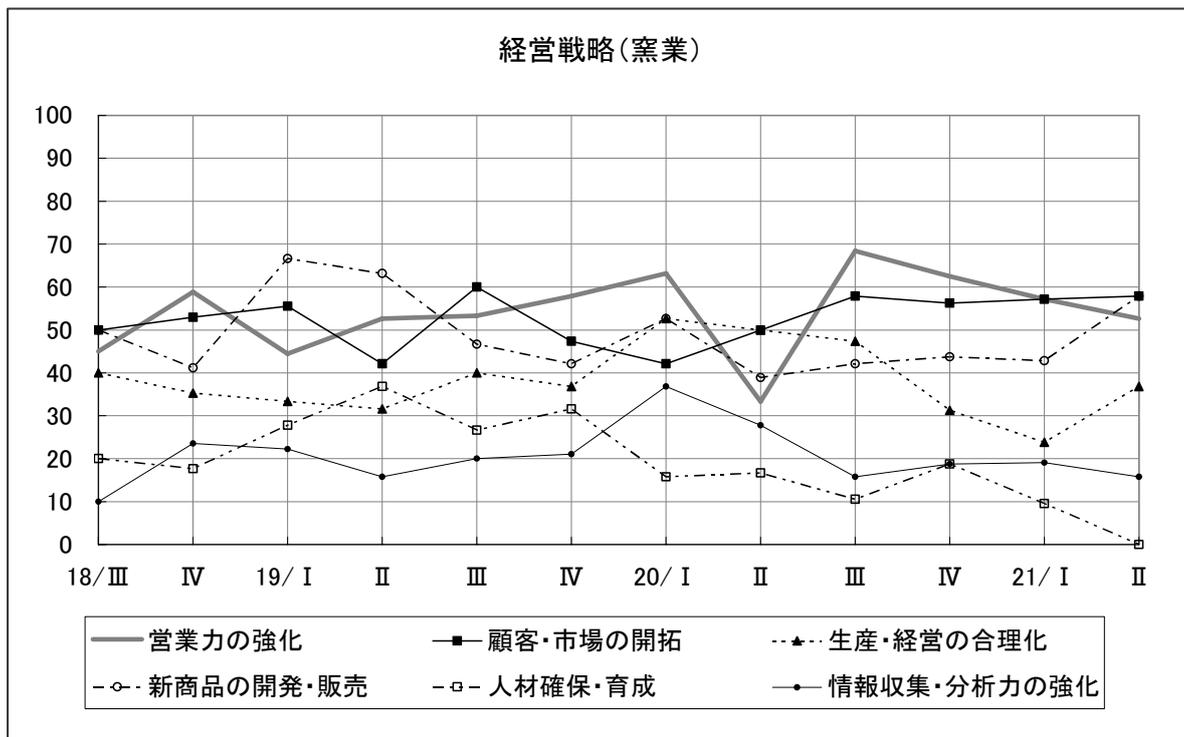


図28. 当面の経営戦略・化学

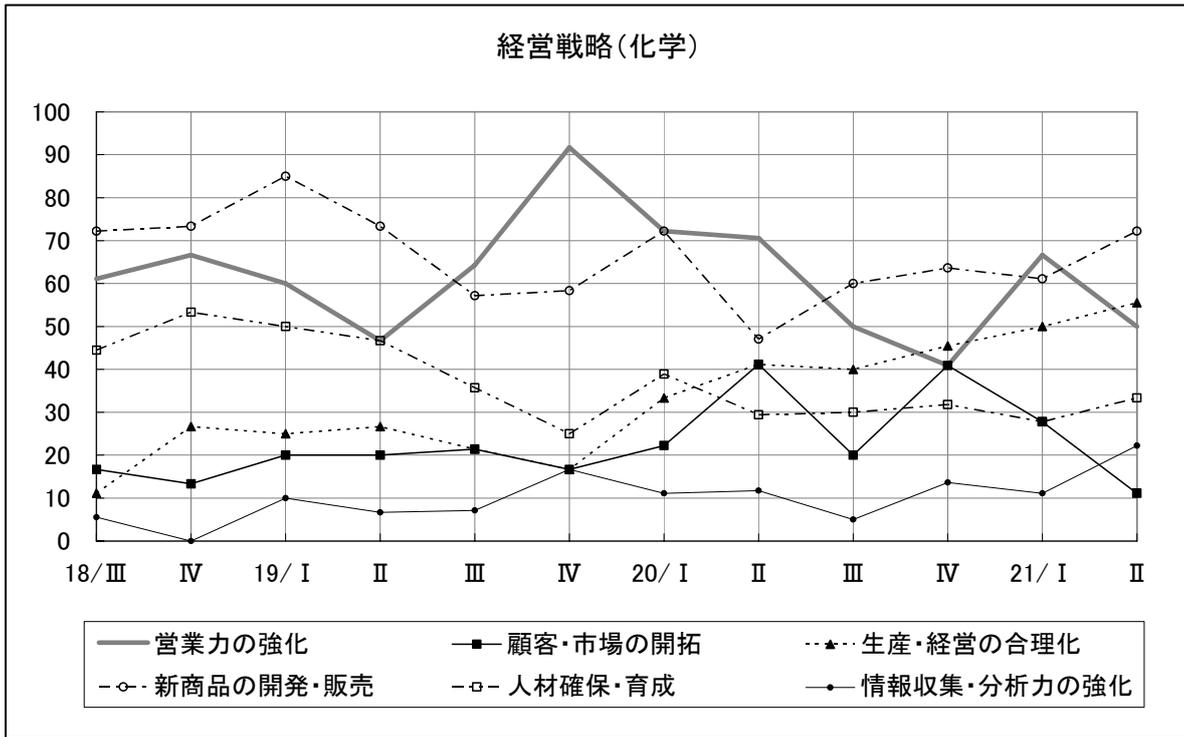


図29. 当面の経営戦略・金属

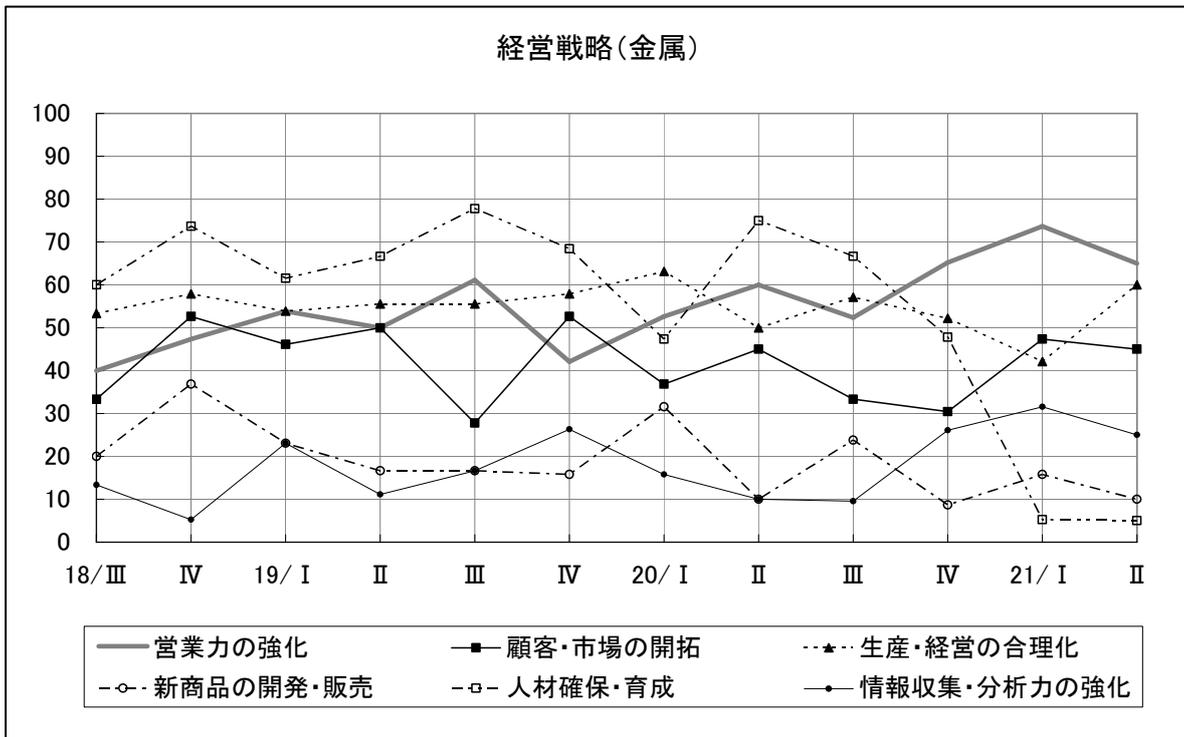


図 30. 当面の経営戦略・機械

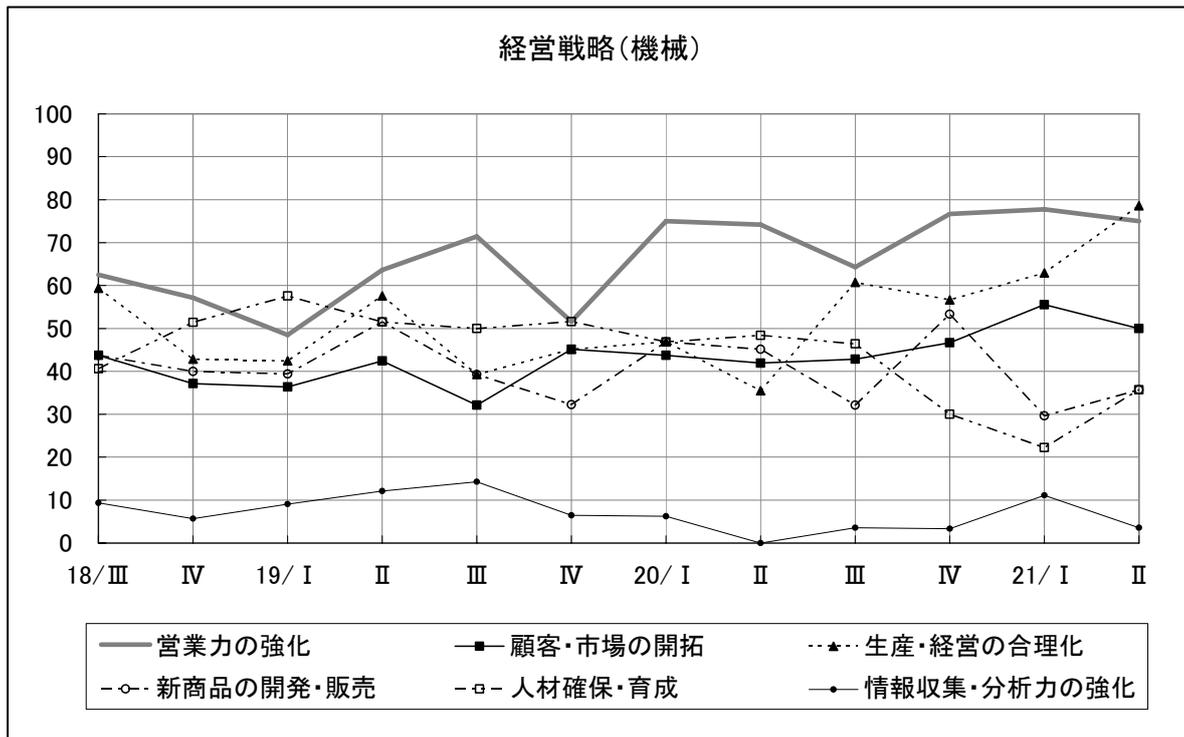


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

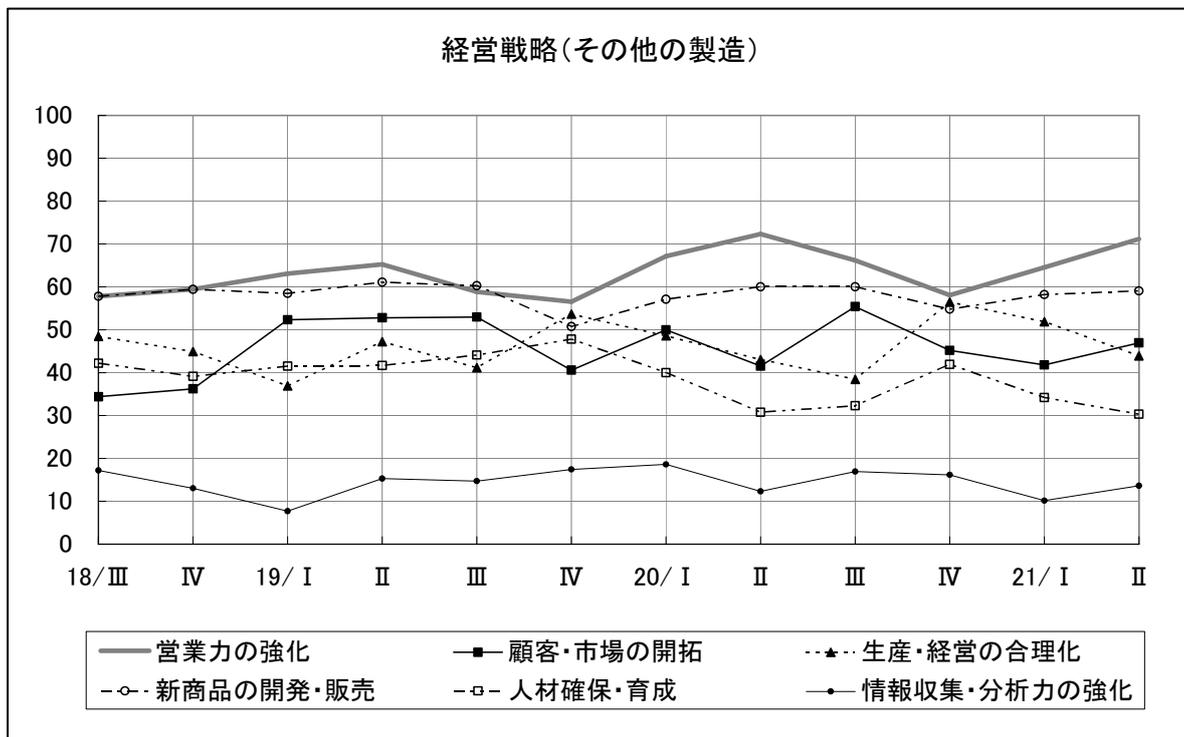


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

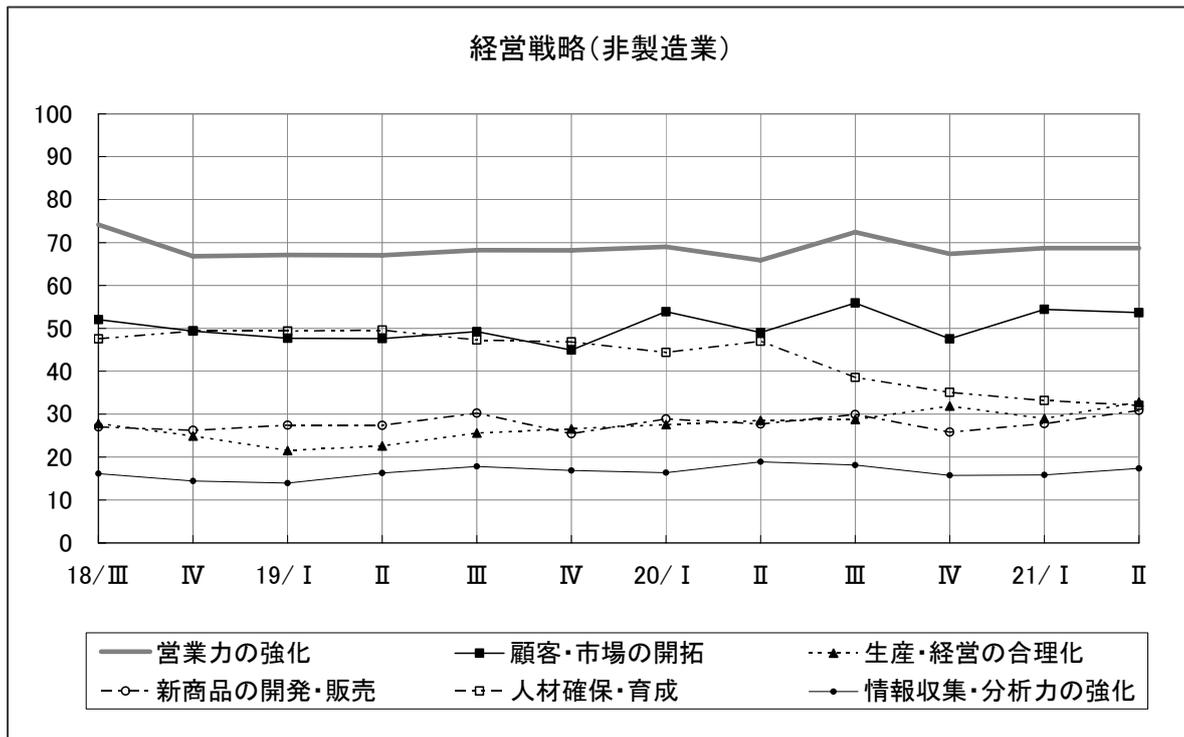


図 33. 当面の経営戦略・卸売

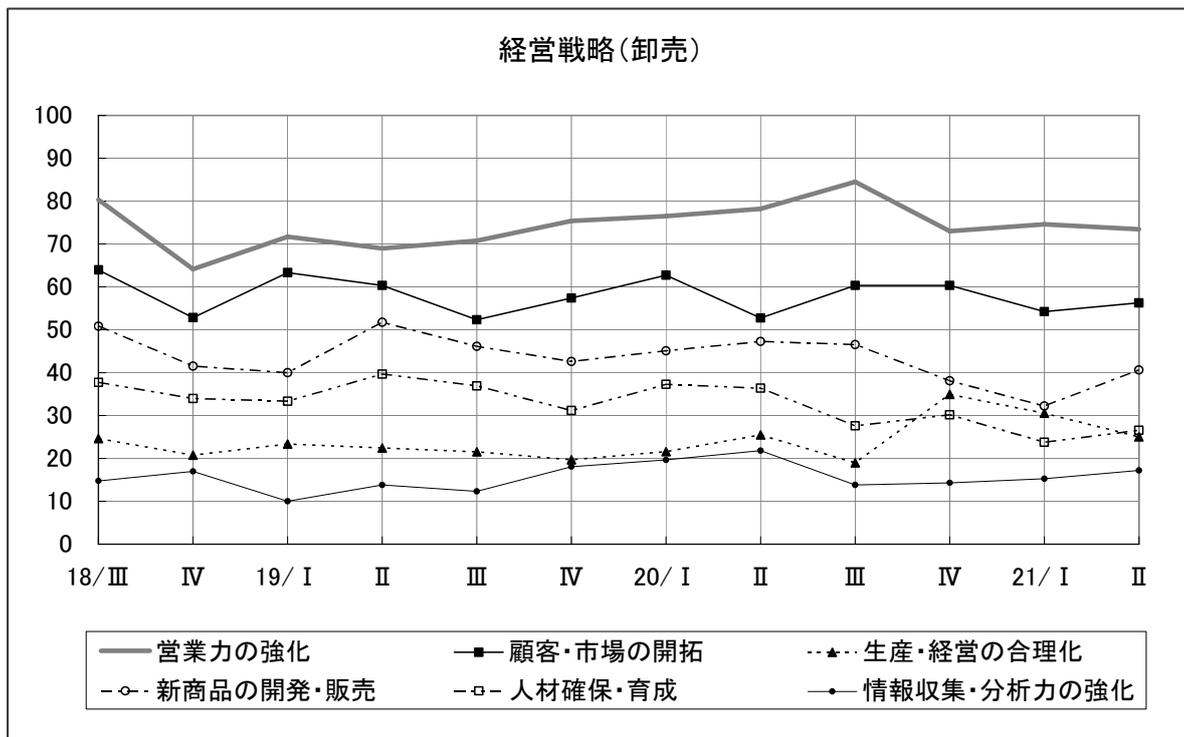


図 34. 当面の経営戦略・小売

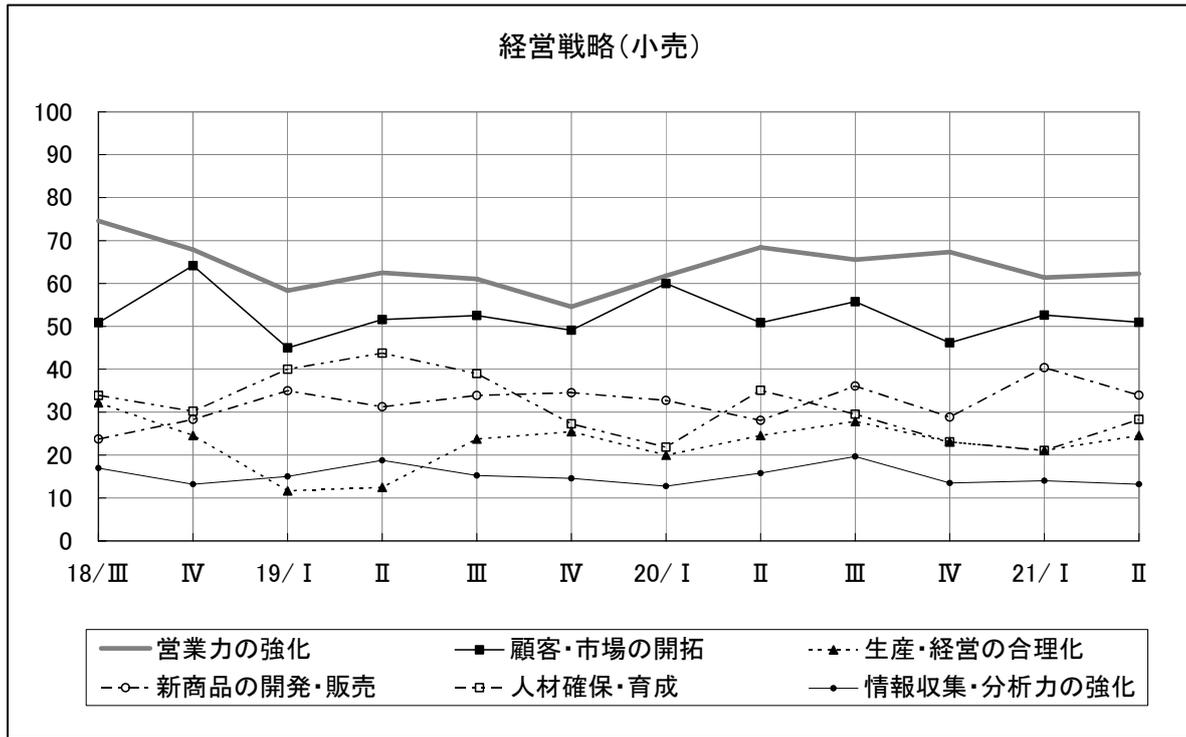


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

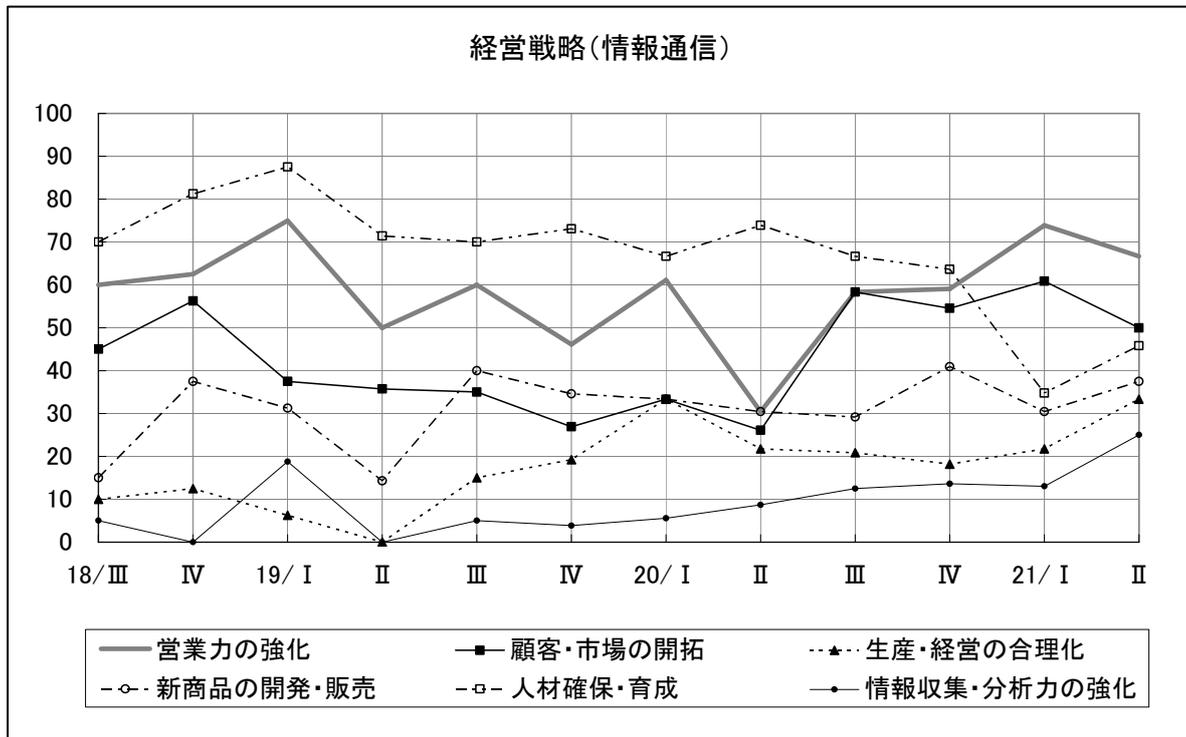


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

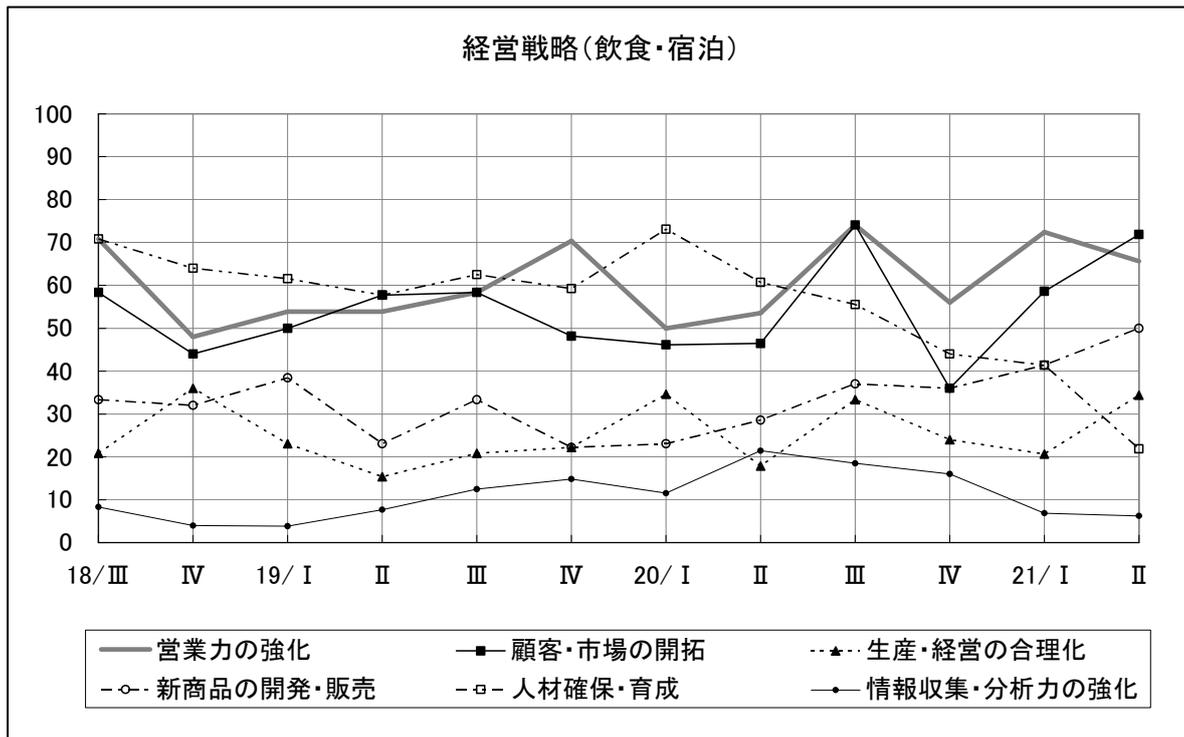


図 37. 当面の経営戦略・サービス

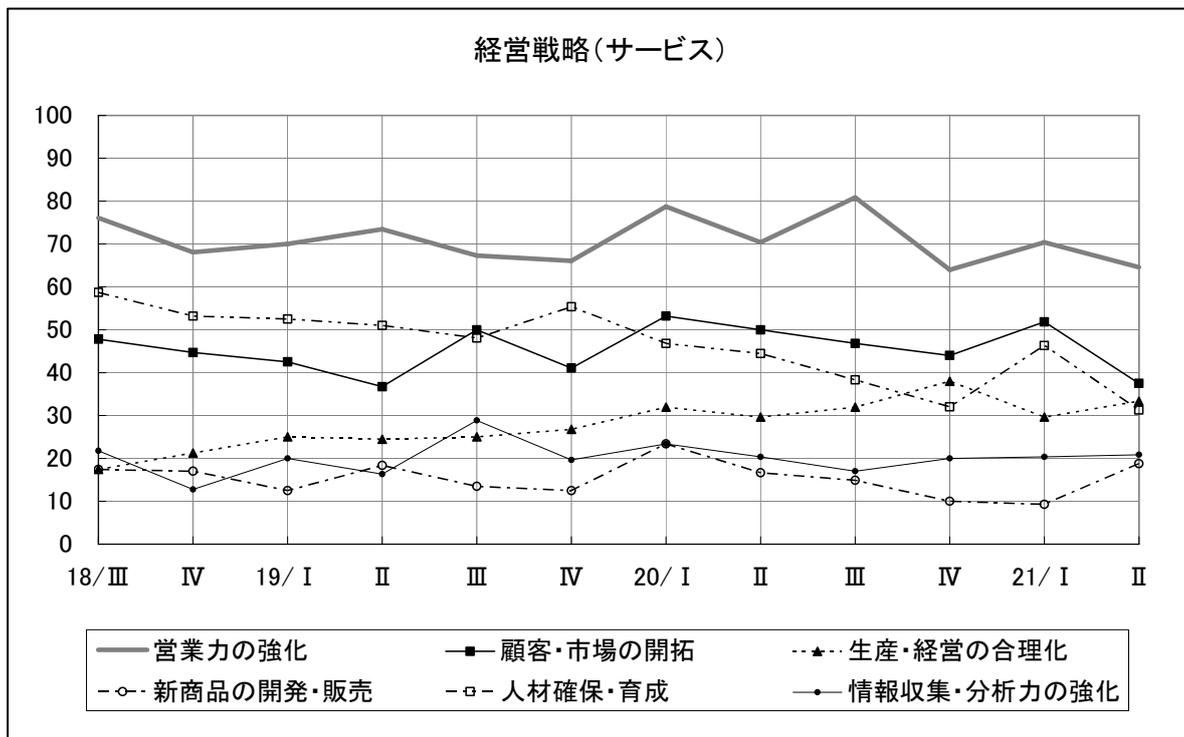


図 38. 当面の経営戦略・建設

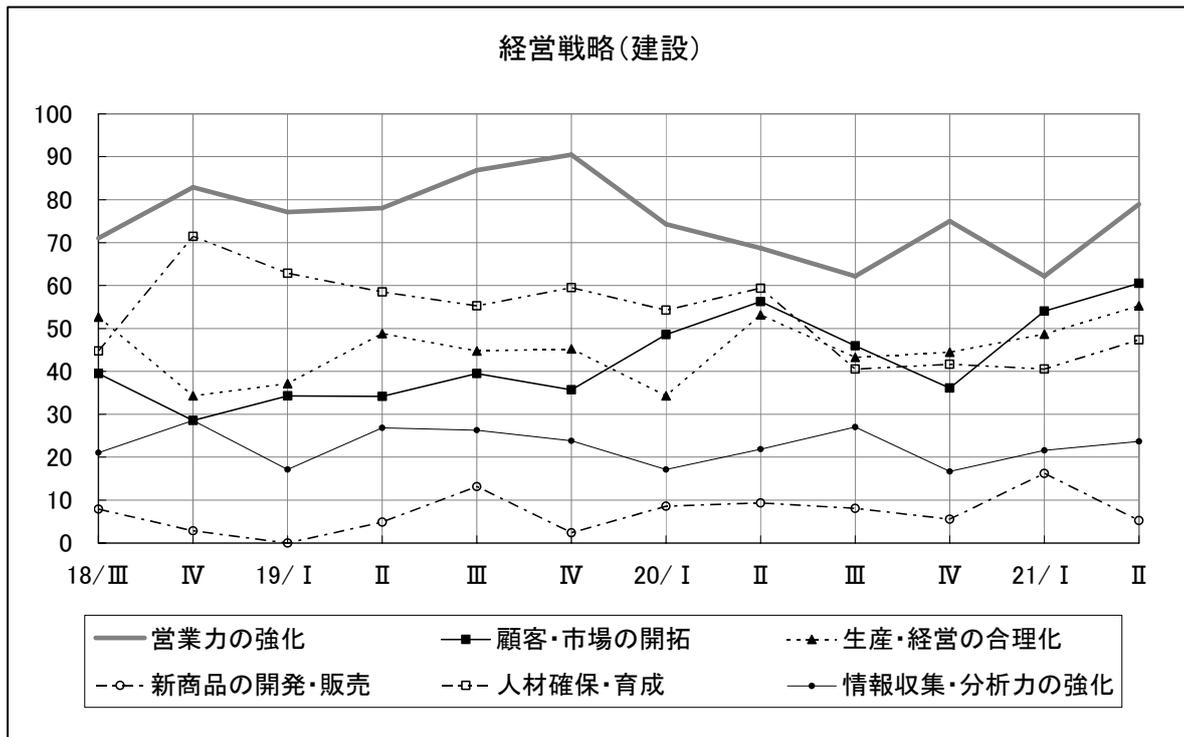


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	顧客・市場の開拓	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	335 67.4%	206 41.4%	139 28.0%	63 12.7%	248 49.9%	193 38.8%	38 7.6%	76 15.3%	9 1.8%	497 100.0%	36
製造業	157 66.0%	121 50.8%	56 23.5%	43 18.1%	109 45.8%	113 47.5%	29 12.2%	31 13.0%	4 1.7%	238 100.0%	17
西陣	17 68.0%	7 28.0%	1 4.0%	8 32.0%	10 40.0%	15 60.0%	1 4.0%	1 4.0%	0 0.0%	25 100.0%	1
染色	19 52.8%	18 50.0%	8 22.2%	5 13.9%	17 47.2%	15 41.7%	4 11.1%	6 16.7%	1 2.8%	36 100.0%	3
印刷	21 80.8%	16 61.5%	10 38.5%	5 19.2%	15 57.7%	8 30.8%	2 7.7%	2 7.7%	0 0.0%	26 100.0%	0
窯業	10 52.6%	7 36.8%	0 0.0%	4 21.1%	11 57.9%	11 57.9%	3 15.8%	3 15.8%	2 10.5%	19 100.0%	4
化学	9 50.0%	10 55.6%	6 33.3%	2 11.1%	2 11.1%	13 72.2%	8 44.4%	4 22.2%	0 0.0%	18 100.0%	1
金属	13 65.0%	12 60.0%	1 5.0%	5 25.0%	9 45.0%	2 10.0%	3 15.0%	5 25.0%	0 0.0%	20 100.0%	3
機械	21 75.0%	22 78.6%	10 35.7%	5 17.9%	14 50.0%	10 35.7%	1 3.6%	1 3.6%	1 3.6%	28 100.0%	0
その他の製造	47 71.2%	29 43.9%	20 30.3%	9 13.6%	31 47.0%	39 59.1%	7 10.6%	9 13.6%	0 0.0%	66 100.0%	5
非製造業	178 68.7%	85 32.8%	83 32.0%	20 7.7%	139 53.7%	80 30.9%	9 3.5%	45 17.4%	5 1.9%	259 100.0%	19
卸売	47 73.4%	16 25.0%	17 26.6%	4 6.3%	36 56.3%	26 40.6%	4 6.3%	11 17.2%	1 1.6%	64 100.0%	6
小売	33 62.3%	13 24.5%	15 28.3%	3 5.7%	27 50.9%	18 34.0%	0 0.0%	7 13.2%	0 0.0%	53 100.0%	5
情報通信	16 66.7%	8 33.3%	11 45.8%	3 12.5%	12 50.0%	9 37.5%	3 12.5%	6 25.0%	1 4.2%	24 100.0%	0
飲食・宿泊	21 65.6%	11 34.4%	7 21.9%	1 3.1%	23 71.9%	16 50.0%	0 0.0%	2 6.3%	0 0.0%	32 100.0%	1
サービス	31 64.6%	16 33.3%	15 31.3%	6 12.5%	18 37.5%	9 18.8%	1 2.1%	10 20.8%	2 4.2%	48 100.0%	3
建設	30 78.9%	21 55.3%	18 47.4%	3 7.9%	23 60.5%	2 5.3%	1 2.6%	9 23.7%	1 2.6%	38 100.0%	4
観光関連	29 69.0%	16 38.1%	14 33.3%	2 4.8%	21 50.0%	19 45.2%	1 2.4%	4 9.5%	1 2.4%	42 100.0%	3

(3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

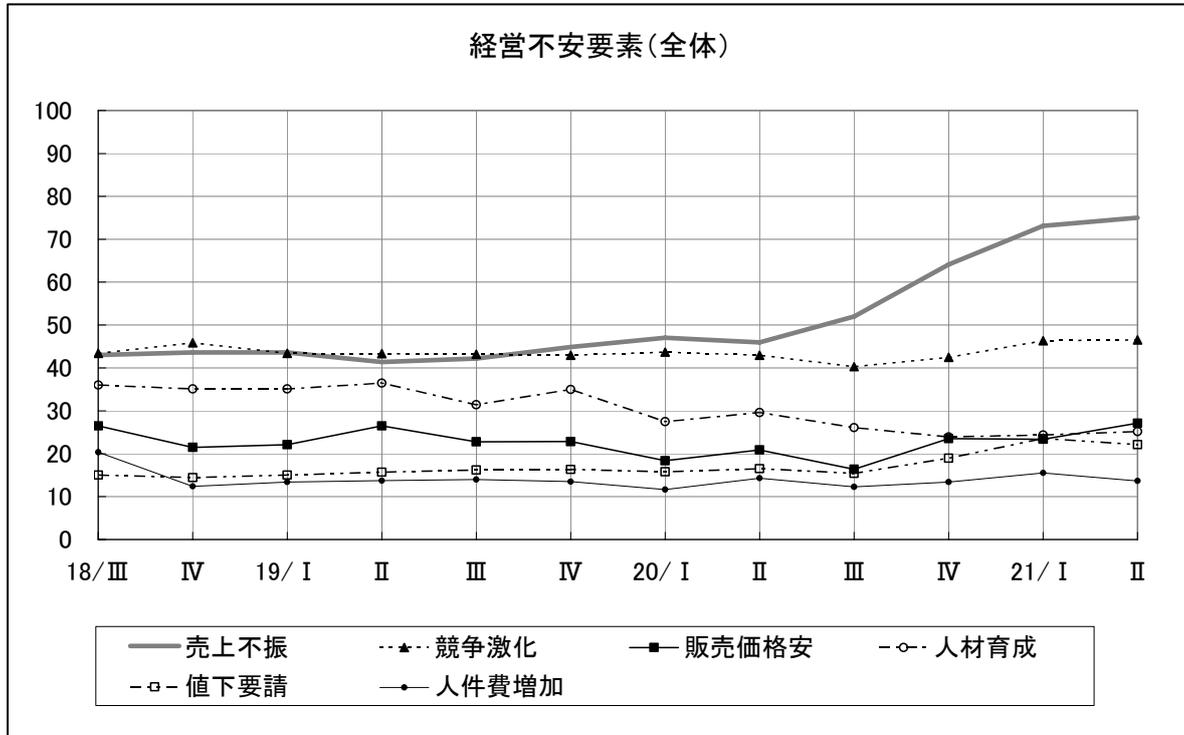


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

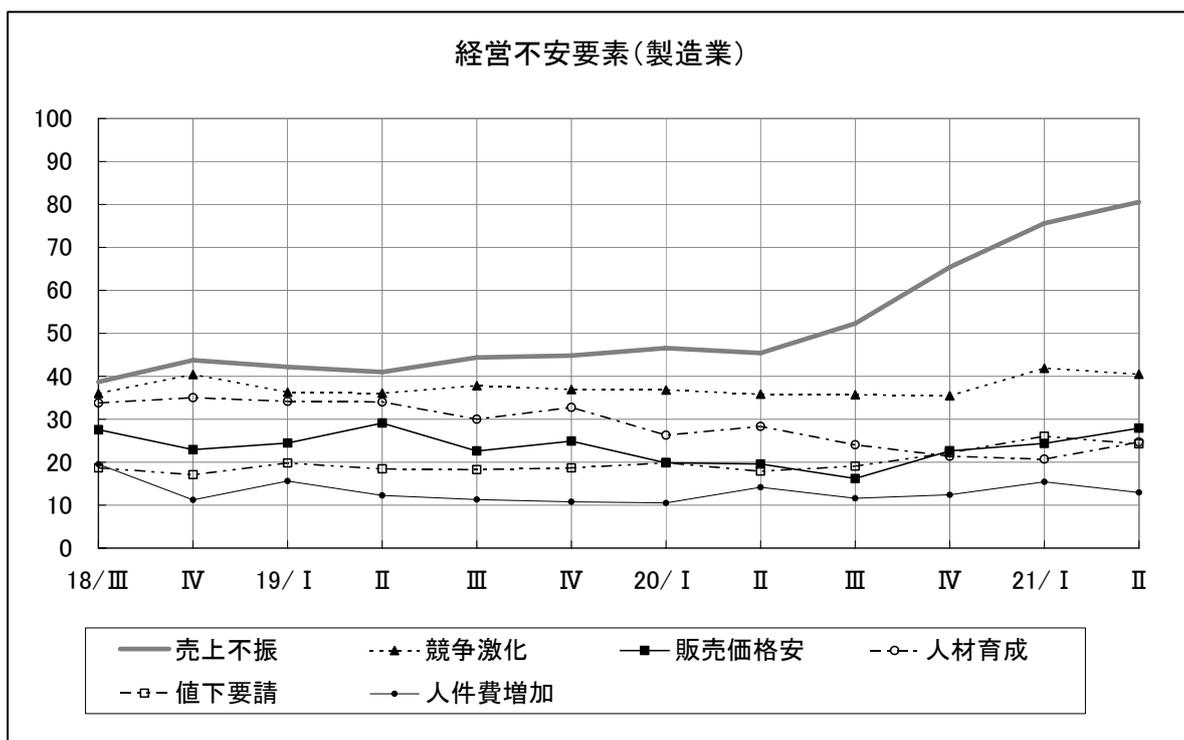


図 41. 経営上の不安要素・西陣

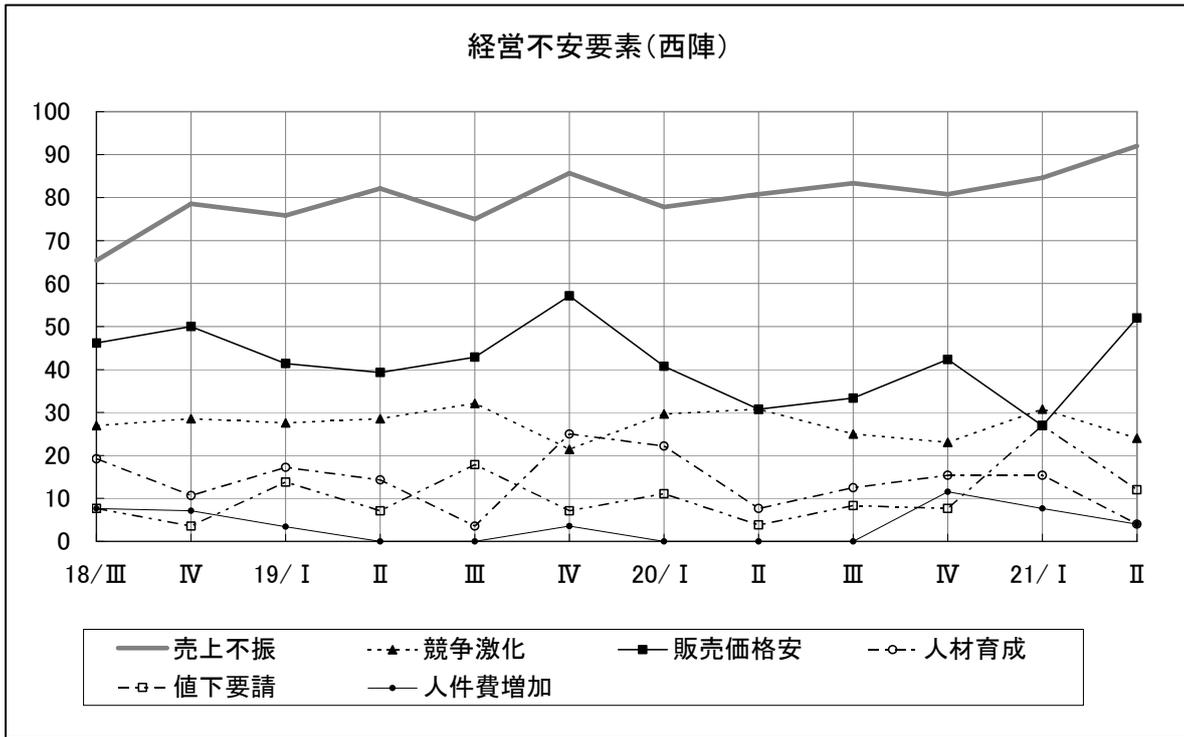


図 42. 経営上の不安要素・染色

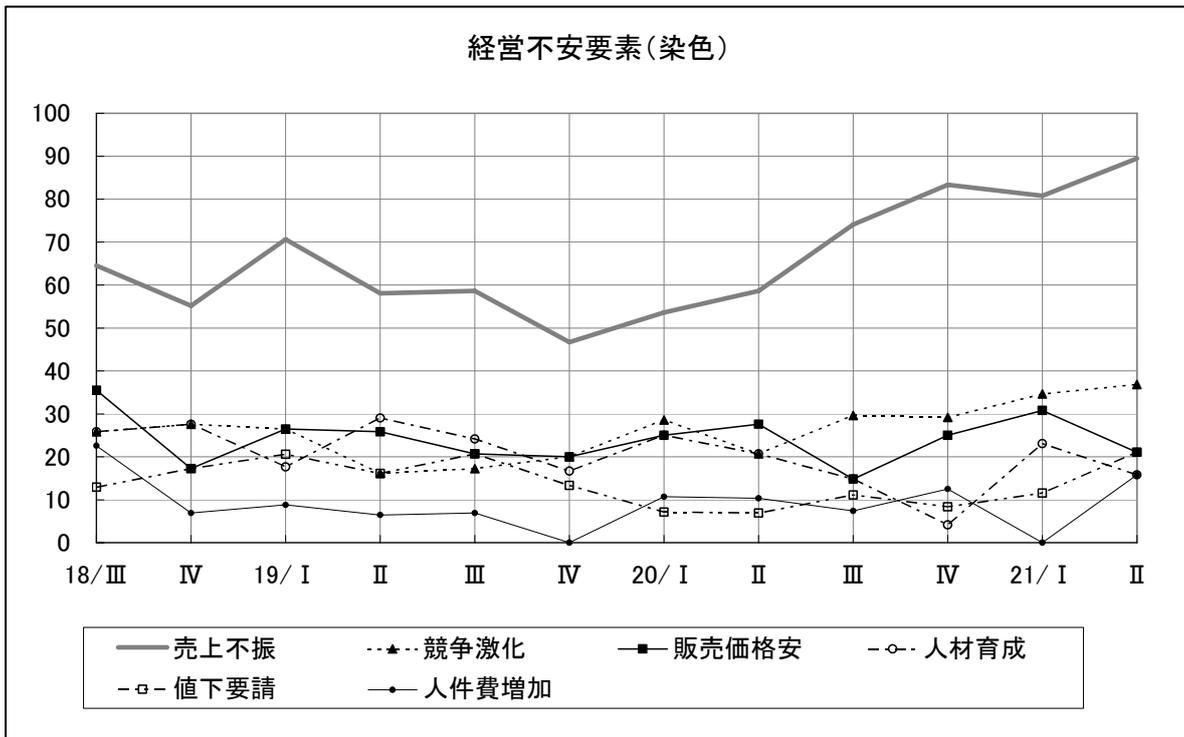


図 43. 経営上の不安要素・印刷

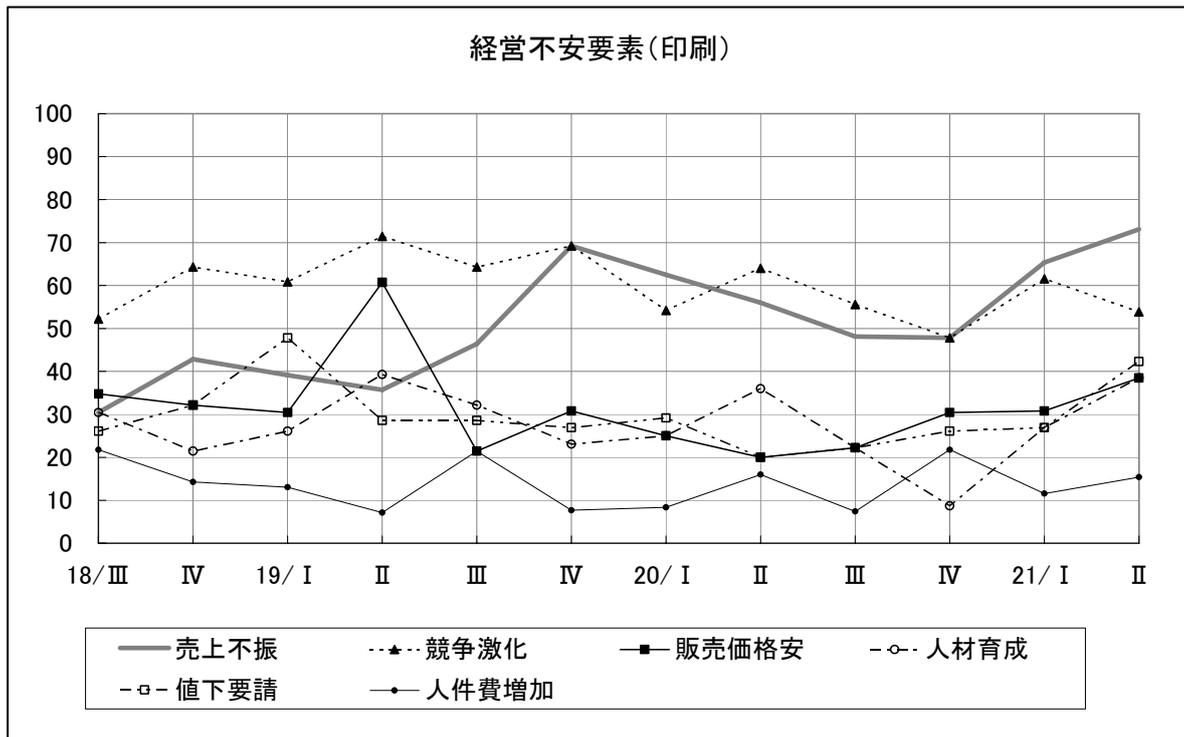


図 44. 経営上の不安要素・窯業

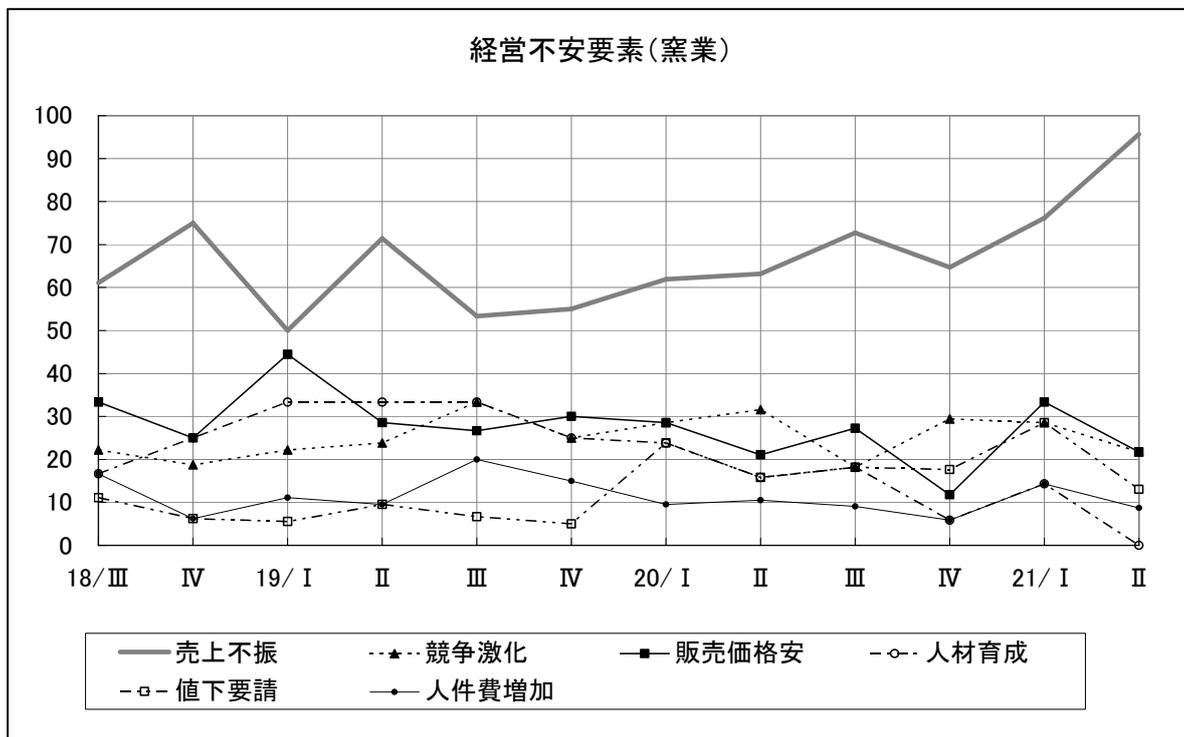


図 45. 経営上の不安要素・化学

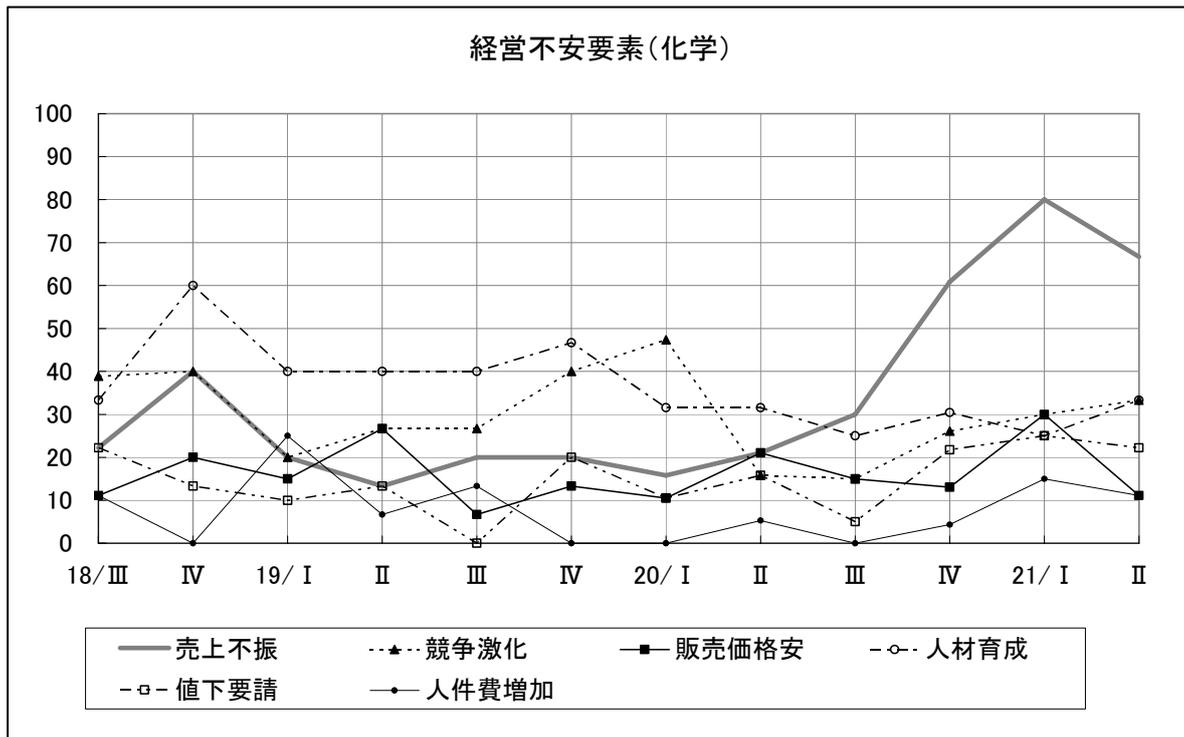


図 46. 経営上の不安要素・金属

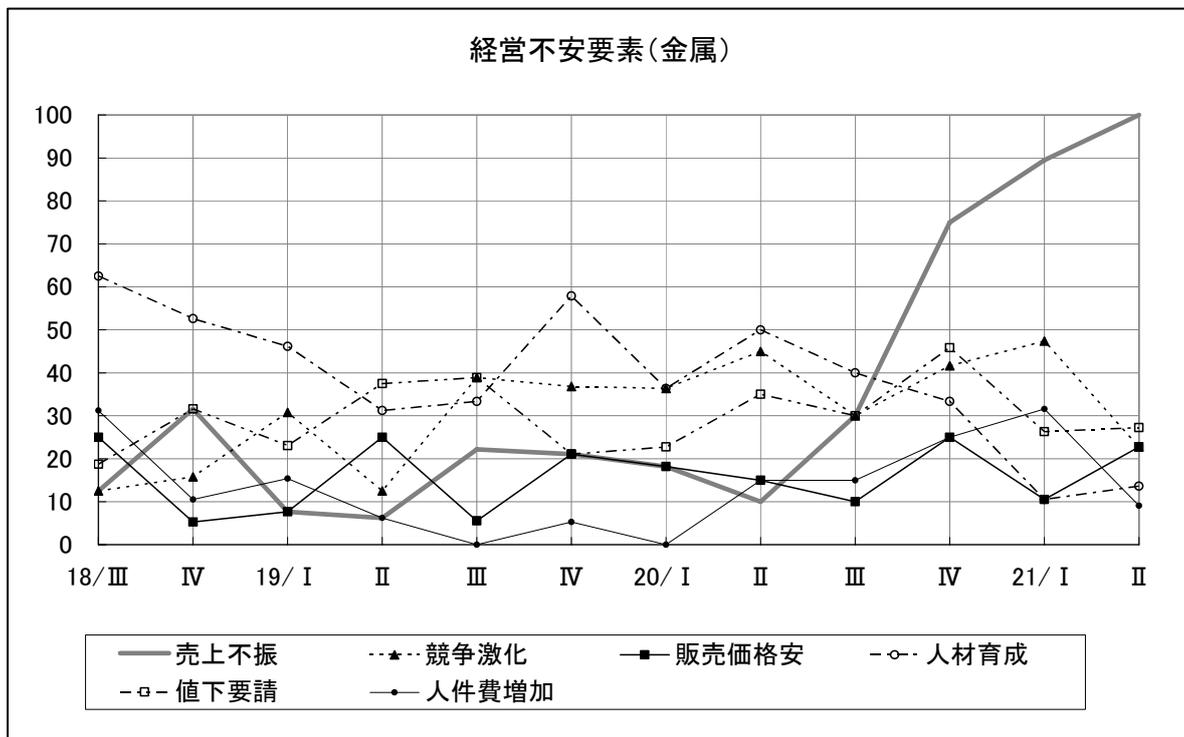


図 47. 経営上の不安要素・機械

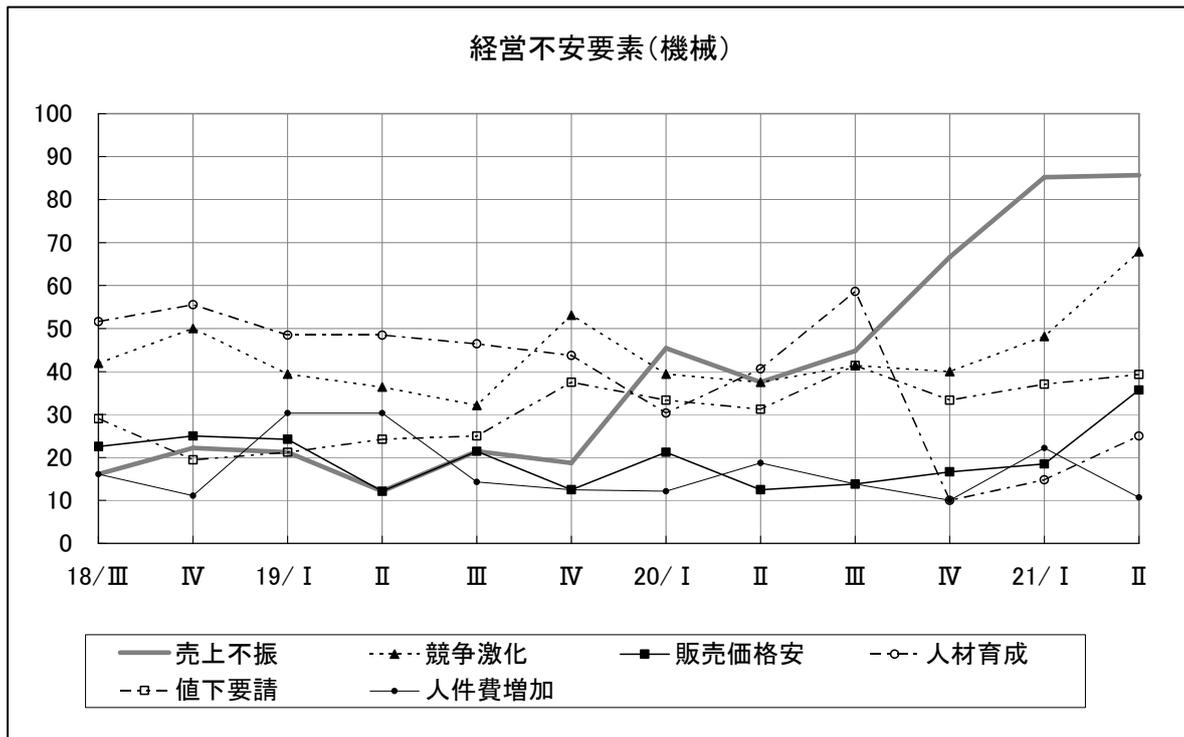


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

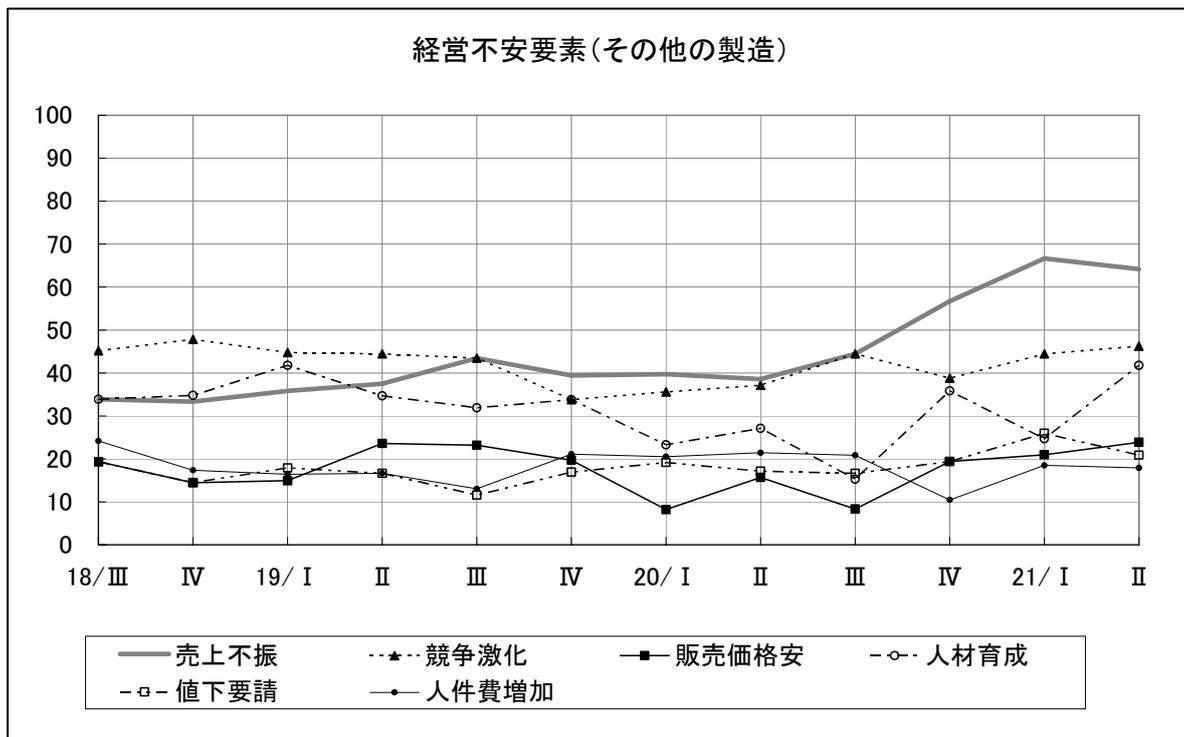


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

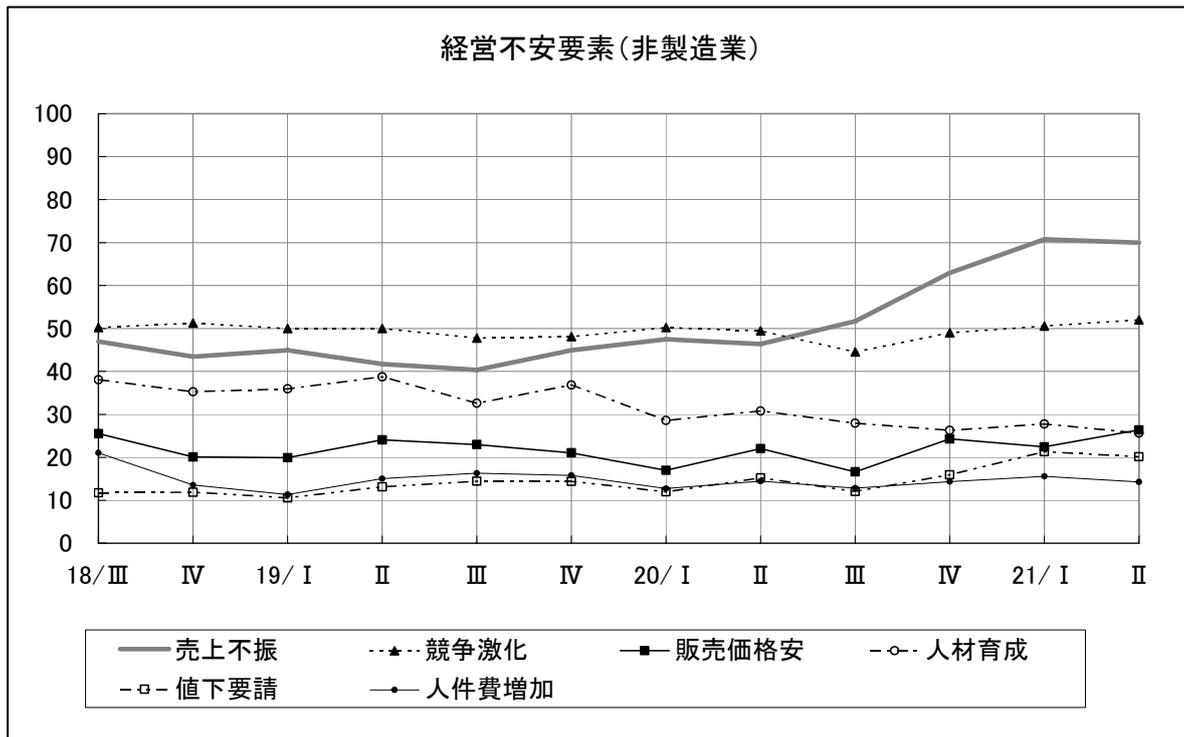


図 50. 経営上の不安要素・卸売

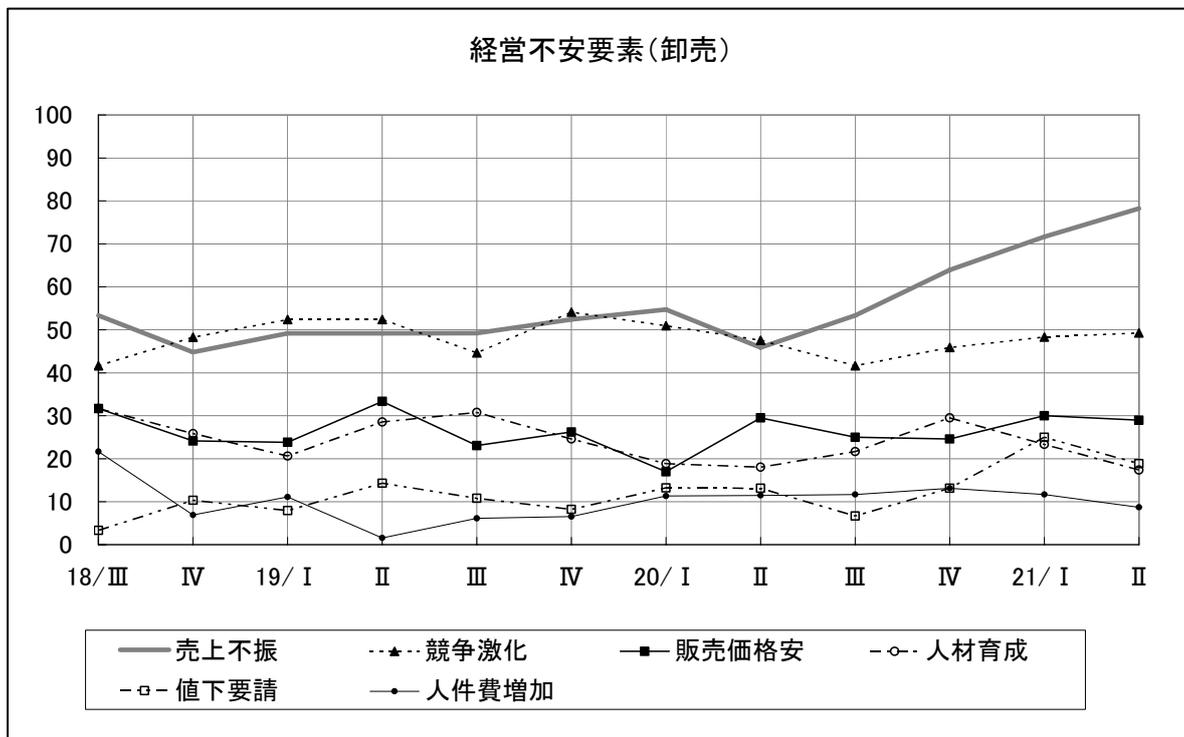


図 51. 経営上の不安要素・小売

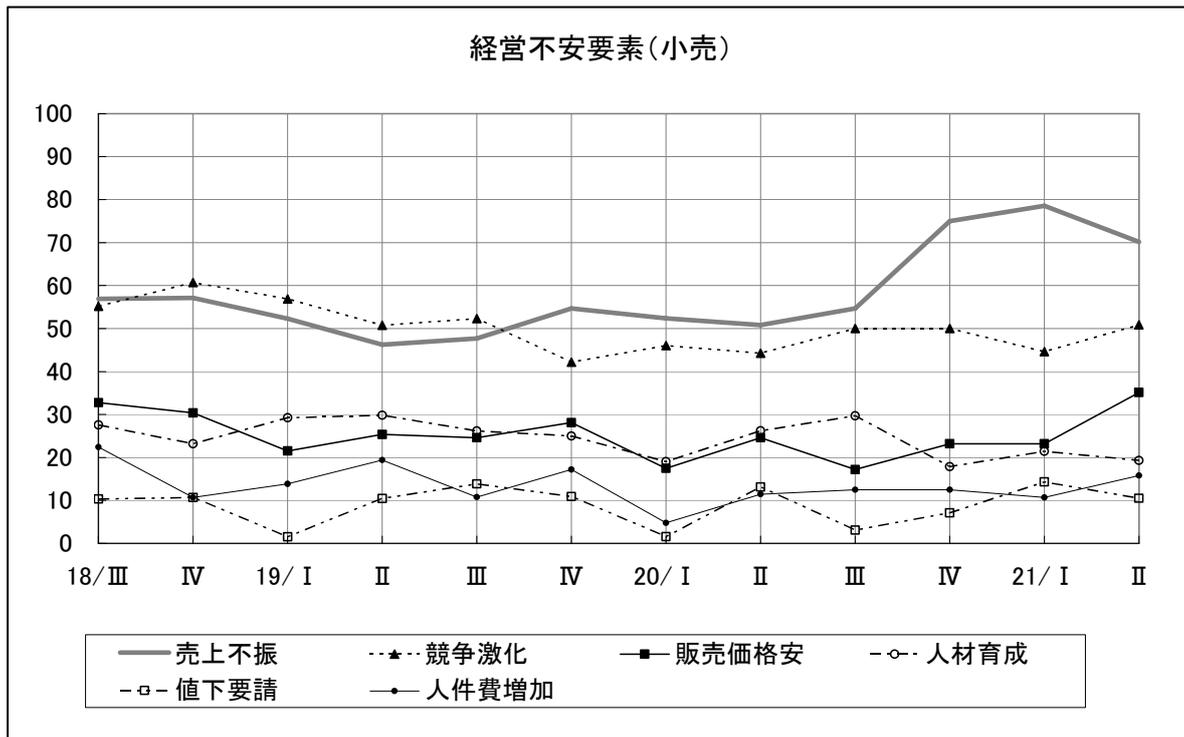


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

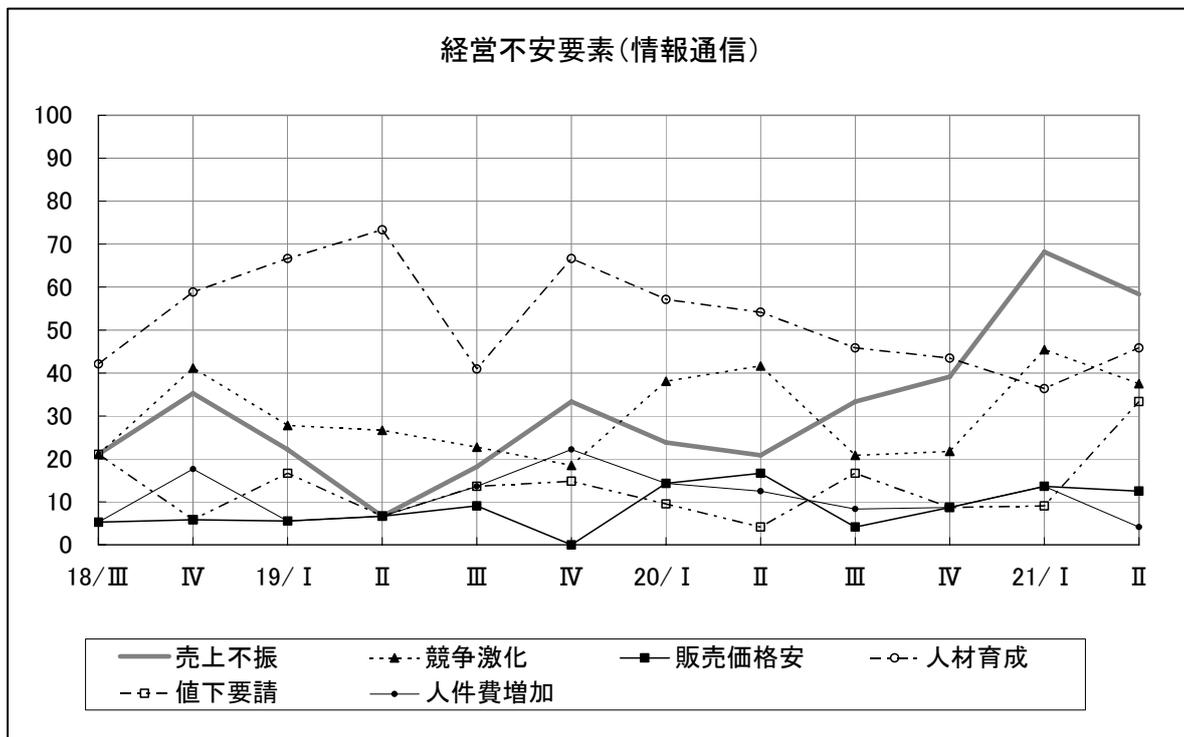


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

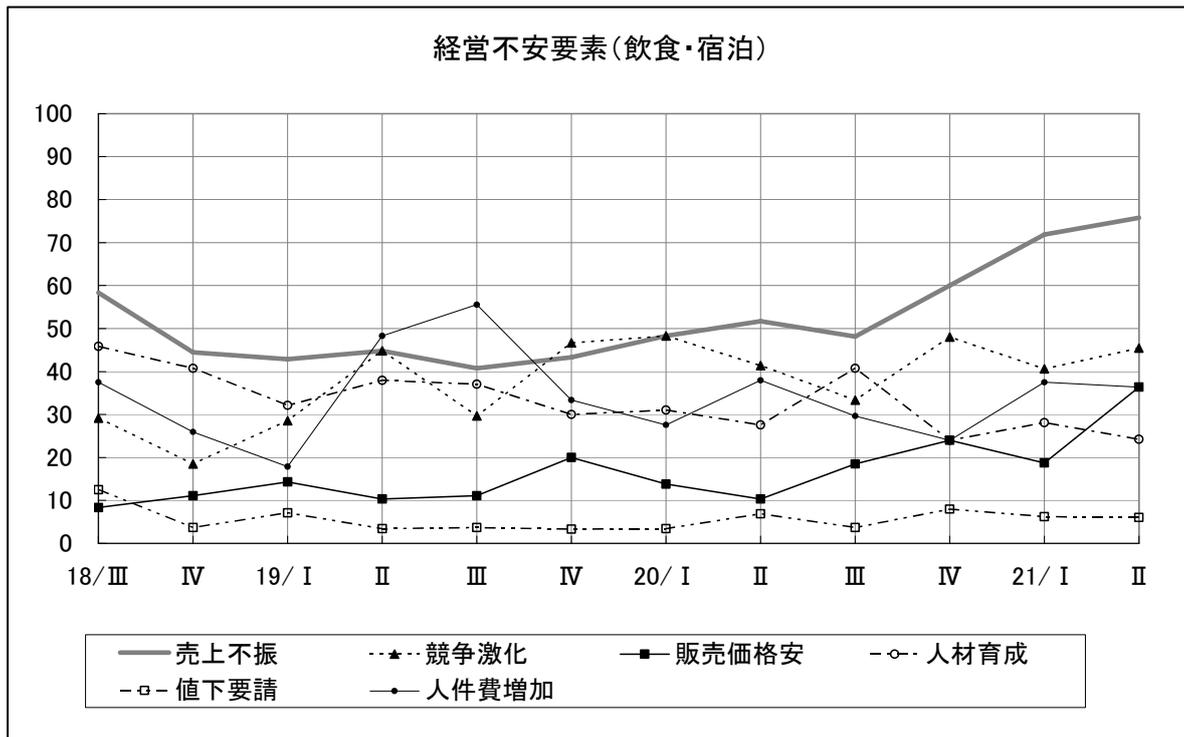


図 54. 経営上の不安要素・サービス

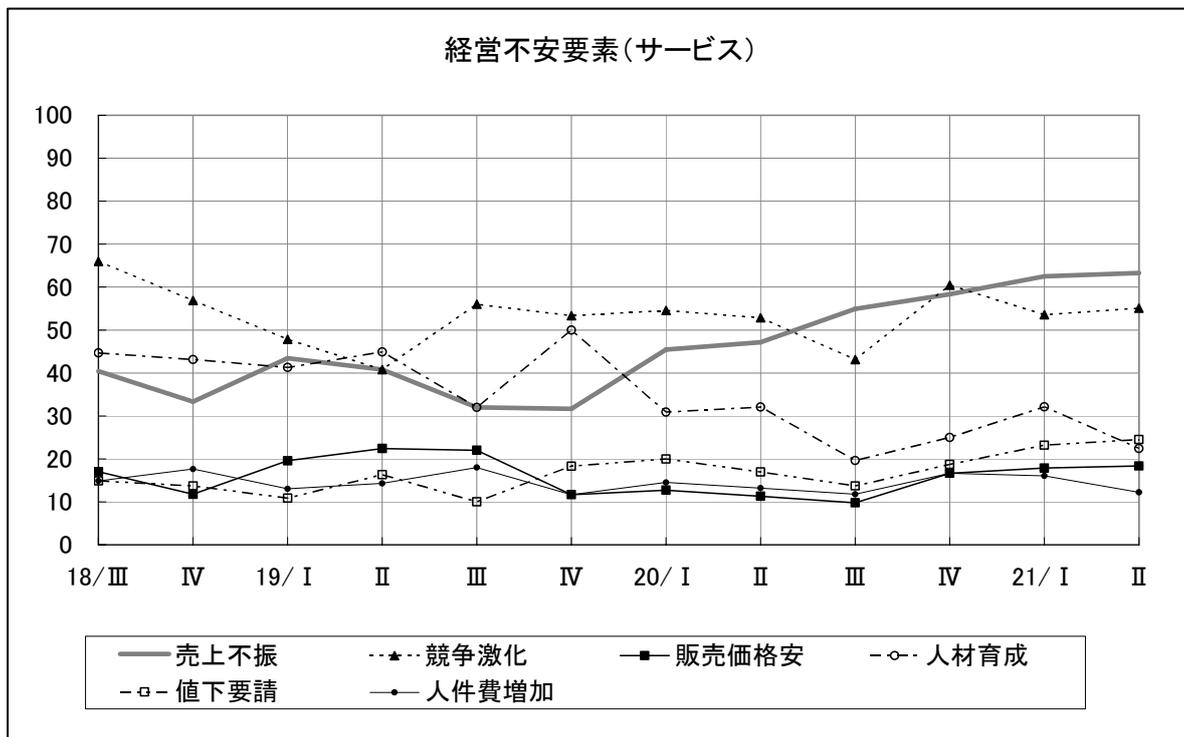


図 55. 経営上の不安要素・建設

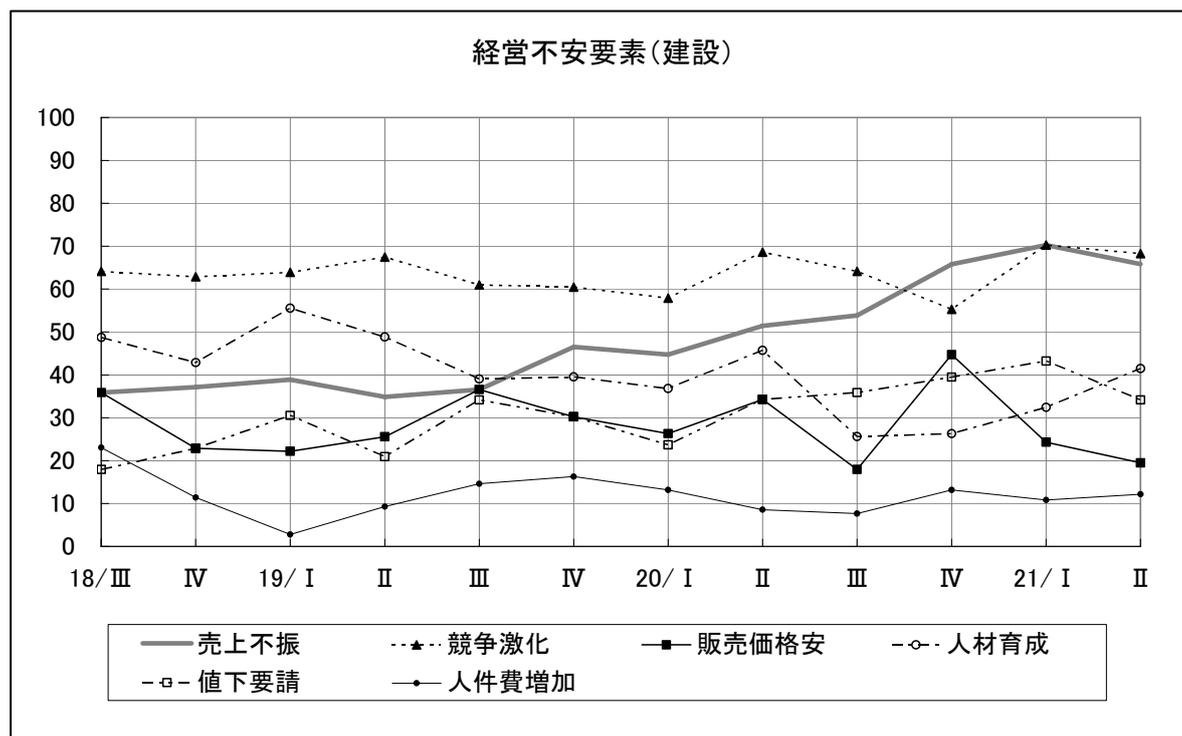


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	242 46.5%	390 75.0%	131 25.2%	115 22.1%	36 6.9%	34 6.5%	14 2.7%	141 27.1%
製造業	100 40.5%	199 80.6%	61 24.7%	60 24.3%	18 7.3%	23 9.3%	3 1.2%	69 27.9%
西陣	6 24.0%	23 92.0%	1 4.0%	3 12.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 52.0%
染色	14 36.8%	34 89.5%	6 15.8%	8 21.1%	3 7.9%	3 7.9%	0 0.0%	8 21.1%
印刷	14 53.8%	19 73.1%	10 38.5%	11 42.3%	2 7.7%	3 11.5%	1 3.8%	10 38.5%
窯業	5 21.7%	22 95.7%	0 0.0%	3 13.0%	4 17.4%	6 26.1%	1 4.3%	5 21.7%
化学	6 33.3%	12 66.7%	6 33.3%	4 22.2%	1 5.6%	1 5.6%	0 0.0%	2 11.1%
金属	5 22.7%	22 100.0%	3 13.6%	6 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 22.7%
機械	19 67.9%	24 85.7%	7 25.0%	11 39.3%	2 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	10 35.7%
その他の製造	31 46.3%	43 64.2%	28 41.8%	14 20.9%	5 7.5%	10 14.9%	1 1.5%	16 23.9%
非製造業	142 52.0%	191 70.0%	70 25.6%	55 20.1%	18 6.6%	11 4.0%	11 4.0%	72 26.4%
卸売	34 49.3%	54 78.3%	12 17.4%	13 18.8%	5 7.2%	1 1.4%	4 5.8%	20 29.0%
小売	29 50.9%	40 70.2%	11 19.3%	6 10.5%	6 10.5%	2 3.5%	1 1.8%	20 35.1%
情報通信	9 37.5%	14 58.3%	11 45.8%	8 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.5%
飲食・宿泊	15 45.5%	25 75.8%	8 24.2%	2 6.1%	4 12.1%	5 15.2%	1 3.0%	12 36.4%
サービス	27 55.1%	31 63.3%	11 22.4%	12 24.5%	2 4.1%	1 2.0%	1 2.0%	9 18.4%
建設	28 68.3%	27 65.9%	17 41.5%	14 34.1%	1 2.4%	2 4.9%	4 9.8%	8 19.5%
観光関連	22 50.0%	31 70.5%	12 27.3%	6 13.6%	7 15.9%	4 9.1%	2 4.5%	15 34.1%

	技術力不 足	後継者問題	人出不足	人件費増 加	その他	有効回答	無回答
全業種	47 9.0%	58 11.2%	18 3.5%	71 13.7%	17 3.3%	520 100.0%	13
製造業	30 12.1%	25 10.1%	5 2.0%	32 13.0%	3 1.2%	247 100.0%	8
西陣	1 4.0%	2 8.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	25 100.0%	1
染色	4 10.5%	3 7.9%	3 7.9%	6 15.8%	0 0.0%	38 100.0%	1
印刷	5 19.2%	3 11.5%	1 3.8%	4 15.4%	0 0.0%	26 100.0%	0
窯業	2 8.7%	2 8.7%	1 4.3%	2 8.7%	0 0.0%	23 100.0%	0
化学	5 27.8%	2 11.1%	0 0.0%	2 11.1%	2 11.1%	18 100.0%	1
金属	2 9.1%	2 9.1%	0 0.0%	2 9.1%	0 0.0%	22 100.0%	1
機械	5 17.9%	3 10.7%	0 0.0%	3 10.7%	0 0.0%	28 100.0%	0
その他の製造	6 9.0%	8 11.9%	0 0.0%	12 17.9%	1 1.5%	67 100.0%	4
非製造業	17 6.2%	33 12.1%	13 4.8%	39 14.3%	14 5.1%	273 100.0%	5
卸売	2 2.9%	7 10.1%	2 2.9%	6 8.7%	1 1.4%	69 100.0%	1
小売	1 1.8%	7 12.3%	1 1.8%	9 15.8%	6 10.5%	57 100.0%	1
情報通信	5 20.8%	3 12.5%	2 8.3%	1 4.2%	1 4.2%	24 100.0%	0
飲食・宿泊	2 6.1%	6 18.2%	2 6.1%	12 36.4%	0 0.0%	33 100.0%	0
サービス	3 6.1%	8 16.3%	4 8.2%	6 12.2%	4 8.2%	49 100.0%	2
建設	4 9.8%	2 4.9%	2 4.9%	5 12.2%	2 4.9%	41 100.0%	1
観光関連	1 2.3%	6 13.6%	5 11.4%	13 29.5%	3 6.8%	44 100.0%	1

参考:分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
明治以前	13 (2.4)
明治	19 (3.6)
大正	11 (2.1)
昭和19年以前	29 (5.4)
20～39年	193 (36.2)
40～49年	90 (16.9)
昭和50年以降	88 (16.5)
平成	74 (13.9)
無回答	1 (0.2)
不明	15 (2.8)
合計	533 (100.0)

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
法人	472 (88.6)
個人	16 (3.0)
無回答	45 (8.4)
合計	533 (100.0)

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
製造業	255 (47.8)	非製造業	278 (52.2)
西陣	26 (4.9)	卸売	70 (13.1)
染色	39 (7.3)	小売	58 (10.9)
印刷	26 (4.9)	情報通信	24 (4.5)
窯業	23 (4.3)	飲食・宿泊	33 (6.2)
化学	19 (3.6)	サービス	51 (9.6)
金属	23 (4.3)	建設	42 (7.9)
機械	28 (5.3)	不明	0 (0.0)
その他の製造	71 (13.3)	合計	533 (100.0)

※観光関連 (観光関連の売上げが25%以上)	45 (8.4)
------------------------	------------

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
～100万円	2 (0.4)	3001～5000	70 (14.8)
101～200	0 (0.0)	5001～1億円	45 (9.5)
201～500	37 (7.8)	1億円超	9 (1.9)
501～1000	177 (37.5)	無回答	1 (0.2)
1001～3000	131 (27.8)	合計	472 (100.0)

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
0～4人	82 (15.4)	50～99人	67 (12.6)
5～9人	89 (16.7)	100人以上	46 (8.6)
10～19人	109 (20.5)	無回答	4 (0.8)
20～29人	68 (12.8)	合計	533 (100.0)
30～49人	68 (12.8)		

第91回京都市中小企業経営動向実態調査

京都市産業観光局

(TEL:222-3325)

【締切日 平成21年6月8日(月)】

貴社の概要を御記入ください。

(該当する箇所には○印をお付けください。電算処理致しますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。)

会社名						
経営形態	法人・個人	資本金	万円	電話	—	
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成) 年			従業員数	人	
※業種	製造業： A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造					
	非製造業： I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設					
	観光関係の売上げ： 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関連の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。					
主な製品・商品、サービス						
御記入者	部課：	役職：	氏名：			

※業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧ください。

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。

項目	期間	平成21年4月～6月の実績 (前年の同期と比較して)			平成21年7月～9月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
貴社の業況		増加	不変	減少	増加	不変	減少
生産加工量・販売量		増加	不変	減少	増加	不変	減少
経常利益(税引前)		増加	不変	減少	増加	不変	減少
製品・加工単価、販売単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
仕入単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
製品・商品在庫量		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
雇用人員		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
資金繰り		楽	普通	苦	楽	普通	苦
同業他社との競争		激化	不変	緩和	激化	不変	緩和
「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増加	不変	減少	増加	不変	減少
	生産設備	過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
	設備投資	した	していない		する	しない	

(2) 該当するものに○印をお付けされた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化 | 2 生産・経営の合理化 | 3 人材確保・育成 |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 顧客、市場の開拓 | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化 | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他() |

(裏面も御記入ください。)

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。(複数回答可)

- | | | |
|-----------|----------|----------------|
| 1 競争激化 | 2 売上不振 | 3 人材育成 |
| 4 値下要請 | 5 仕入値上要請 | 6 原材料(特に)価格上昇 |
| 7 金利上昇 | 8 販売価格安 | 9 技術力不足 |
| 10 後継者問題 | 11 人手不足 | 12 人件費増加 |
| 13 その他() | | |

(5) 貴社の雇用状況についてお尋ねします。

A. 貴社の来年度以降の従業員数(パート等を含む)について該当するいずれかに○印をお付けください。

総従業員数	1 増やす	2 現状維持	3 減らす
-------	-------	--------	-------

B. 上記のうち雇用形態ごとの従業員数について該当するいずれかに○印をお付けください。

(該当する人員がいない場合は「2 現状維持」に○印)

正社員	1 増やす	2 現状維持	3 減らす
契約社員(貴社との直接契約)	1 増やす	2 現状維持	3 減らす
人材派遣社員(派遣会社との契約)	1 増やす	2 現状維持	3 減らす
パート・アルバイト	1 増やす	2 現状維持	3 減らす

C. Bの質問でひとつでも「1 増やす」に○をされた方にお尋ねします。

今後増員を考えておられる職種・分野に○印をお付けください。(複数回答可)

1 研究開発	2 設計・デザイン	3 生産工程・労務	4 保守(メンテナンス)
5 購買(仕入)	6 販売(営業)	7 販路開拓・市場調査	8 接客・給仕・サービス
9 商品企画・開発	10 情報技術(IT化)	11 人事・労務管理	12 財務・経理
13 経営戦略	14 法律・税務	15 特許	16 その他()

D. Bの質問でひとつでも「3 減らす」に○をされた方にお尋ねします。

今後削減を考えておられる職種・分野に○印をお付けください。(複数回答可)

1 研究開発	2 設計・デザイン	3 生産工程・労務	4 保守(メンテナンス)
5 購買(仕入)	6 販売(営業)	7 販路開拓・市場調査	8 接客・給仕・サービス
9 商品企画・開発	10 情報技術(IT化)	11 人事・労務管理	12 財務・経理
13 経営戦略	14 法律・税務	15 特許	16 その他()

(お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。)